

資料編

資料 1 . アンケート調査等主要観光地別分析結果

< 配布日 > 11月14日(日) 17日(水) 21日(日)の3日間
 補足的に一部の調査地点では23日(祝)にも配布
 各調査日ともに調査地点の天候は概ね晴天であった。

< 配布時間 > 朝7時から夕方7時までの12時間
 参詣道(峠道)においては朝8時から夕方6時までの10時間

< 配布方法 >

- ・上記の調査地点(一部を除く)において、観光客に対して調査員が直接手渡しで調査票を配布。
- ・原則として1グループに1部ずつ配布。
- ・回収については添付の回収用封筒により後日郵送回収。

< アンケート調査配布回収結果 > 上段：回収 下段：配布

	11/14(日)	11/21(日)	11/23(祝)	不明	合計
< 大 淀 >					
R169道の駅吉野路大淀 センター	16	29	40		85
	160	429	230		819
< 吉野山地区 >					
近鉄吉野駅	58	67	88	3	216
	218	316	543		1,077
吉野山(駐車場 金峯山寺等)	58	107	146	2	313
	325	480	392		1,197
小 計	116	174	234	5	529
	543	796	935		2,274
< R309地区 >					
R309道の駅吉野路黒滝	18	36	61		115
	182	210	240		632
R309川合総合案内所	18	9	-		27
	63	20	-		83
洞川温泉	58	85	40	2	185
	238	313	194		745
小 計	94	130	101	2	327
	483	543	434		1,460
< R169地区 >					
R169山幸彦もくもく館	4	6	-		10
	35	54	-		89
R169道の駅川上杉の湯	32	41	-	1	74
	183	148	-		331
R169道の駅吉野路上北山	3	19	-		22
	84	186	-		270
小 計	39	66	-	1	106
	302	388	-		690
< 大台ヶ原 >					
大台ヶ原駐車場	24	46	-	1	71
	52	139	-		191

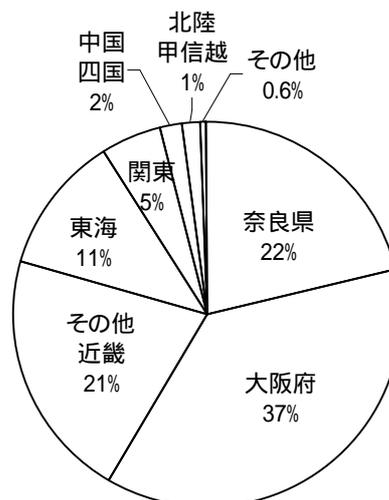
	11/14 (日)	11/21 (日)	11/23 (祝)	不明	合計
< R168地区 >					
R168道の駅吉野路大塔	22 185	32 235	25 300	1	80 720
谷瀬の吊橋	28 190	64 361	68 370		160 921
R168道の駅十津川郷	25 127	11 141	60 260	1	97 528
十津川温泉バス停	13 66	9 39	- -		22 105
R168七色観光案内所	3 26	1 7	- -		4 33
小 計	91 594	117 783	153 930	2	363 2,307
< 熊野参詣道小辺路 >					
小辺路水ガ峰	0 0	- -	- -		0 0
小辺路伯母子岳	1 3	- -	- -		1 3
小辺路三浦峠	27 56	- -	- -		27 56
小辺路果無峠	5 13	- -	- -		5 13
小 計	33 72	- -	- -		33 72
< 三重県下 >					
R42道の駅紀伊長島マンボウ	24 122	15 233	50 521	2	91 876
R42道の駅海山 + 伊勢路馬越峠	43 113	12 180	81 370	2	138 663
伊勢路ツヅラ峠	4 33	- -	- -		4 33
伊勢路一石峠	3 7	- -	- -		3 7
伊勢路始神峠	32 89	- -	- -		32 89
伊勢路松本峠	23 149	- -	- -		23 149
伊勢路通り峠	0 1	- -	- -		0 1
小 計	129 514	27 413	131 891	4	291 1,818
配布地不明	5	5	9	130	149
合 計	547 2,720	594 3,491	668 3,420	145	1,954 9,631
			回収率		20.3%

奈良県・三重県配布地別分析

回答者の居住地

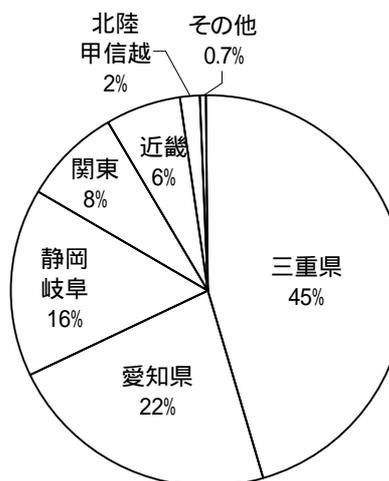
居住地	奈良県配布分	
	人数	割合
大阪府	566	37.0%
奈良県	329	21.5%
兵庫県	107	7.0%
和歌山県	106	6.9%
京都府	87	5.7%
愛知県	72	4.7%
三重県	71	4.6%
東京都	25	1.6%
静岡県	24	1.6%
滋賀県	22	1.4%
神奈川県	19	1.2%
埼玉県	14	0.9%
千葉県	11	0.7%
その他	78	5.1%
岐阜県9 岡山県9 石川県9 広島県7 香川県5 新潟県5 群馬県4 徳島県3 愛媛県3 山口県3 長崎県3 茨城県3 他		
回答者計	1,531	100.0%

奈良県下については、大阪府が37%と多く、奈良県内を含めた近畿地方で80%を占めている。東海地方は11%、関東地方は5%となっている。



居住地	三重県配布分	
	人数	割合
三重県	136	45.3%
愛知県	67	22.3%
静岡県	35	11.7%
岐阜県	12	4.0%
神奈川県	11	3.7%
大阪府	7	2.3%
奈良県	6	2.0%
東京都	4	1.3%
千葉県	4	1.3%
和歌山県	3	1.0%
富山県	2	0.7%
長野県	2	0.7%
埼玉県	2	0.7%
群馬県	2	0.7%
その他	7	2.3%
回答者計	300	100.0%

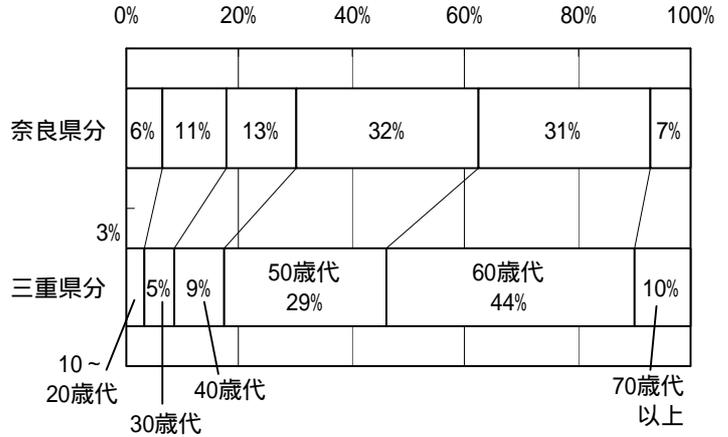
三重県下については、県内が45%と多く、愛知県、静岡県、岐阜県も含めた東海地方で83%を占めている。関東地方は8%、近畿地方は6%となっている。



回答者の年齢

奈良県下、三重県下ともに 50 歳代、60 歳代が中心となっているが、三重県下の方が中高年齢層の割合がより高くなっている。

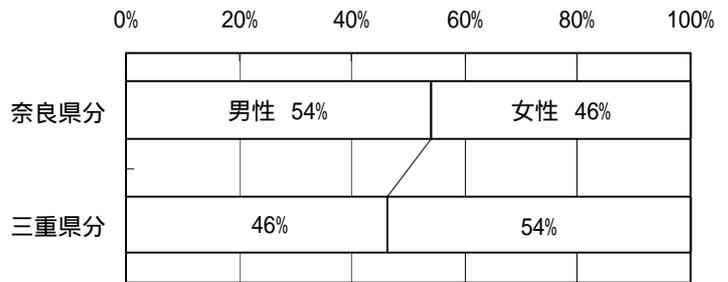
年齢	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
10歳代	6	0.4%	0	0.0%
20歳代	90	5.9%	10	3.3%
30歳代	173	11.3%	15	5.0%
40歳代	192	12.6%	27	9.0%
50歳代	490	32.1%	86	28.8%
60歳代	467	30.6%	131	43.8%
70歳代	101	6.6%	28	9.4%
80歳代	6	0.4%	2	0.7%
回答者計	1,525	100.0%	299	100.0%



回答者の性別

奈良県下では男性がやや多いのに対し、三重県下では女性がやや多くなっている。

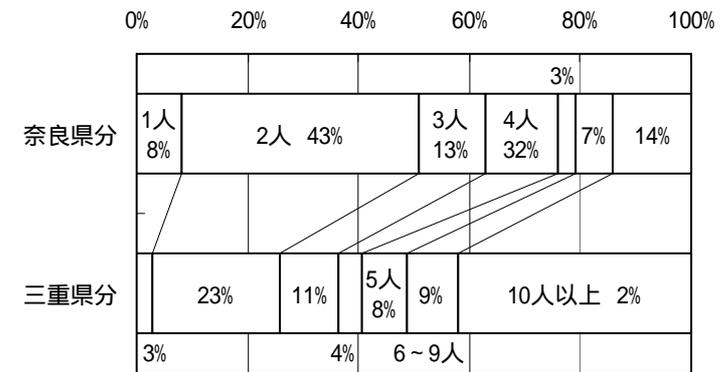
性別	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
男	821	54.1%	138	46.5%
女	696	45.9%	159	53.5%
回答者計	1,517	100.0%	297	100.0%



旅行グループの人数

奈良県下では 2 人が最も多く少人数が中心となっているが、三重県が多人数のグループが多くなっている。

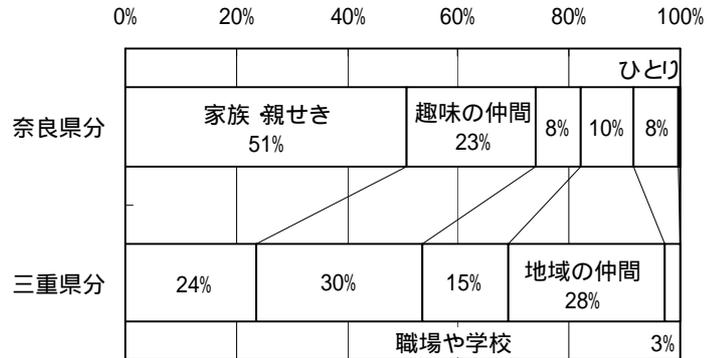
グループの人数	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
1人	125	8.2%	8	2.7%
2人	647	42.5%	69	23.1%
3人	186	12.2%	32	10.7%
4人	197	12.9%	13	4.3%
5人	51	3.4%	24	8.0%
6~9人	100	6.6%	27	9.0%
10~19人	75	4.9%	22	7.4%
20~29人	49	3.2%	32	10.7%
30~39人	38	2.5%	16	5.4%
40~49人	23	1.5%	13	4.3%
50人以上	31	2.0%	43	14.4%
回答者計	1,522	100.0%	299	100.0%



旅行グループの種類

奈良県下では家族・親せきのグループが過半数となっているのに対し、三重県下では趣味の仲間・地域の仲間が多くなっている。

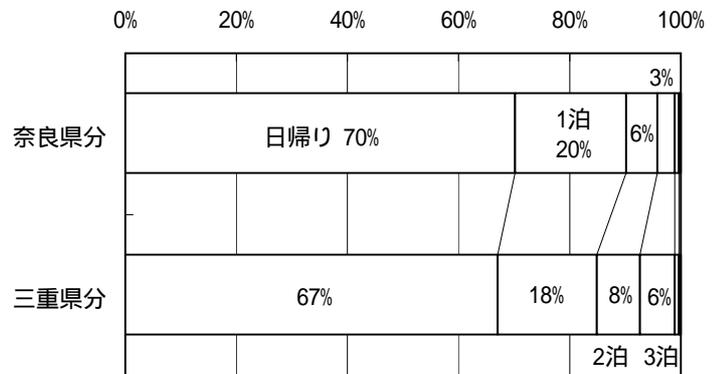
旅行グループの種類	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
家族 親せき	769	50.6%	71	23.7%
趣味の仲間	355	23.3%	89	29.8%
職場や学校	125	8.2%	46	15.4%
地域の仲間	144	9.5%	85	28.4%
ひとりの旅行	124	8.2%	8	2.7%
その他	4	0.3%	0	0.0%
回答者計	1,521	100.0%	299	100.0%



旅行期間

奈良県下・三重県下ともに日帰りが中心となっているが、奈良県下の方が短期滞在の割合が若干高くなっている。

宿泊数	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
日帰り	1,071	70.2%	200	66.9%
1泊	304	19.9%	54	18.1%
2泊	88	5.8%	23	7.7%
3泊	47	3.1%	19	6.4%
4泊	8	0.5%	2	0.7%
5泊以上	7	0.5%	1	0.3%
回答者計	1,525	100.0%	299	100.0%



吉野大峯・熊野地域へは何回目の旅行か

奈良県下、三重県下ともに1回目の来訪が最も多いが、奈良県下については10回目以上の来訪も多く、常連・リピーターの来訪者が比較的多くなっている。

回数	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
1回目	310	20.5%	96	32.1%
2回目	215	14.2%	52	17.4%
3回目	181	12.0%	47	15.7%
4回目	87	5.8%	18	6.0%
5回目	152	10.1%	32	10.7%
6～9回目	135	8.9%	24	8.0%
10～19回目	220	14.6%	25	8.4%
20回以上	210	13.9%	5	1.7%
回答者計	1,510	100.0%	299	100.0%

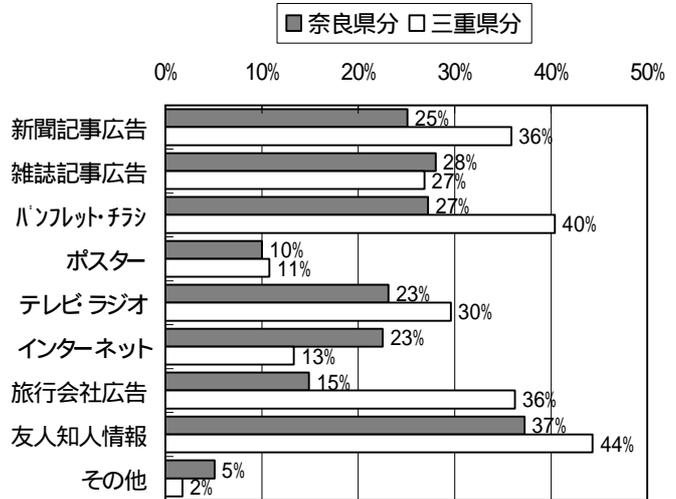


吉野大峯・熊野地域の情報入手先

奈良県下、三重県下ともに友人・知人からの情報が最も多いが、三重県下ではパンフレット・チラシ、新聞の記事や広告からの情報の多いことが特徴となっている。

複数回答

情報入手先	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
新聞記事・広告	339	25.1%	103	35.9%
雑誌記事・広告	378	28.0%	77	26.8%
パンフレット・チラシ	368	27.3%	116	40.4%
ポスター	134	9.9%	31	10.8%
テレビ・ラジオ	313	23.2%	85	29.6%
インターネット	304	22.6%	38	13.2%
旅行会社の広告	200	14.8%	104	36.2%
友人・知人情報	502	37.2%	127	44.3%
その他	68	5.0%	5	1.7%
	ガイドブック 地図 50		ガイドブック 地図 4	
	役場 商工会等 10		地元ホテル 1	
	博物館 美術館 5			
	鉄道会社 2			
	映画 1			
回答者計	1,348	100.0%	287	100.0%

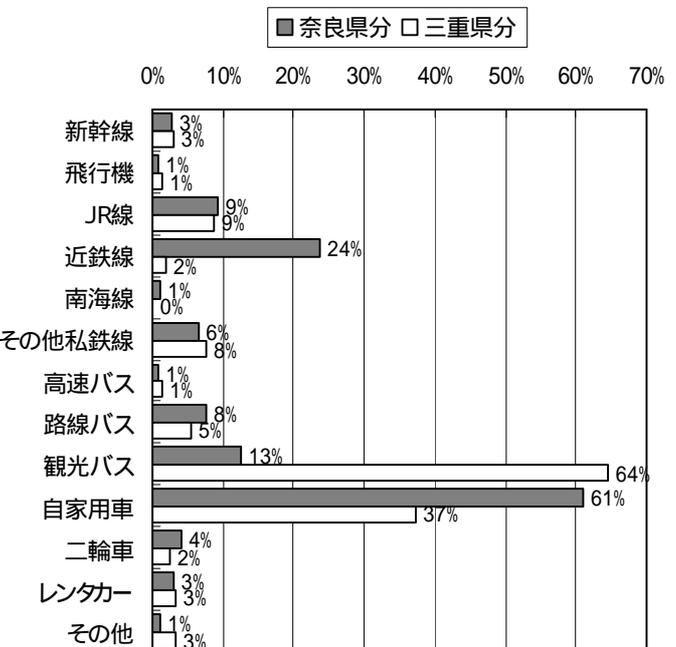


移動の交通手段

地域までの交通手段、地域内での交通手段ともに、奈良県下は自家用車が大半である、次いで近鉄線利用が多くなっている。一方、三重県下では観光バス利用が最も多く、次いで自家用車利用が多くなっている。

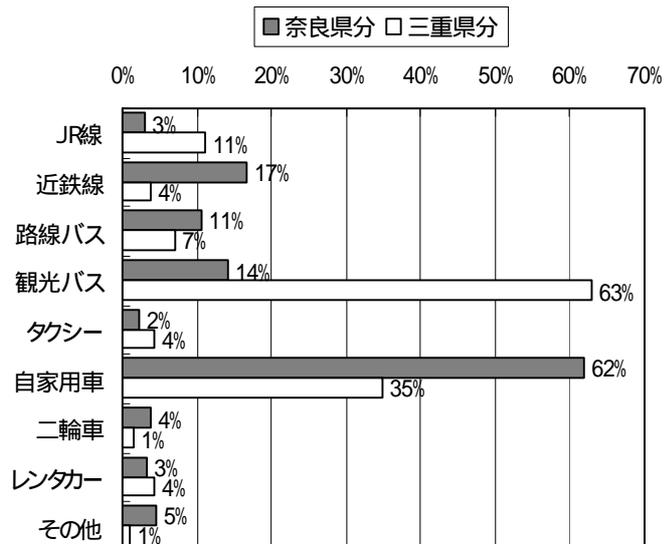
複数回答

地域までの交通手段	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
新幹線	43	2.8%	9	3.0%
飛行機	14	0.9%	4	1.3%
JR線	140	9.3%	26	8.7%
近鉄線	357	23.7%	6	2.0%
南海線	15	1.0%	0	0.0%
その他私鉄線	97	6.4%	23	7.7%
高速バス	12	0.8%	4	1.3%
路線バス	115	7.6%	16	5.4%
観光バス	191	12.7%	192	64.4%
自家用車	919	60.9%	111	37.2%
二輪車	60	4.0%	7	2.3%
レンタカー	45	3.0%	10	3.4%
その他	17	1.1%	10	3.4%
	フェリー 10		フェリー 9	
	送迎バス 5		送迎バス 2	
	タクシー 2			
回答者計	1,509	100.0%	298	100.0%



複数回答

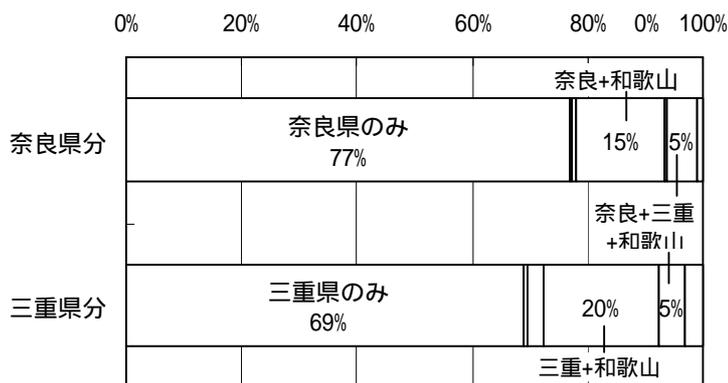
地域内での 交通手段	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
JR線	43	3.0%	31	11.0%
近鉄線	235	16.6%	11	3.9%
路線バス	151	10.6%	20	7.1%
観光バス	200	14.1%	177	63.0%
タクシー	34	2.4%	12	4.3%
自家用車	879	62.0%	98	34.9%
二輪車	53	3.7%	4	1.4%
レンタカー	46	3.2%	12	4.3%
その他	66	4.7%	3	1.1%
	ケーブル 51		送迎バス 2	
	送迎バス 12		自転車 1	
	自転車 3			
回答者計	1,418	100.0%	281	100.0%



訪問した県

奈良県下、三重県下ともに、それぞれの県内のみの来訪が大半となっており、次いで和歌山県にも来訪した人が多くなっている。各県ともに和歌山県と跨いだ移動はあるが、奈良県・三重県を跨いだ移動は少なくなっている。

訪問県	奈良県配布分		三重県配布分	
	人数	割合	人数	割合
奈良県のみ	1,138	77.0%	0	0.0%
三重県のみ	5	0.3%	203	68.8%
奈良+三重	8	0.5%	2	0.7%
奈良+和歌山	227	15.4%	8	2.7%
三重+和歌山	5	0.3%	59	20.0%
奈良+三重+和歌山	79	5.3%	14	4.7%
和歌山県のみ	15	1.0%	9	3.1%
回答者計	1,477	100.0%	295	100.0%

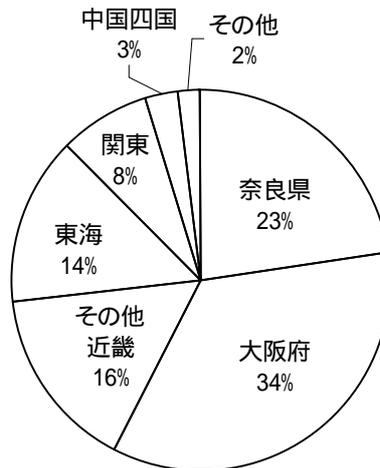


吉野山訪問者

来訪者の居住地

奈良県内 23%、大阪府 34%をはじめとして、近畿地方からの来訪が 73%を占め、近隣からの来訪が多くなっている。次いで東海地方（三重・愛知・岐阜・静岡）が 14%、関東地方が 8%となっている。

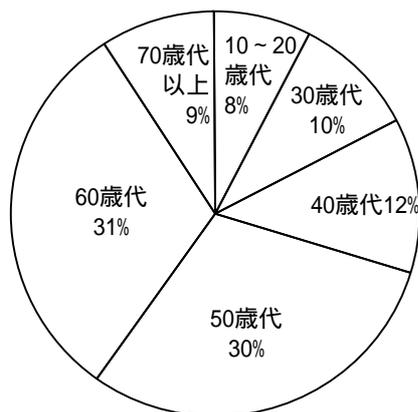
居住地	人数	割合
大阪府	219	34.7%
奈良県	143	22.7%
愛知県	38	6.0%
京都府	34	5.4%
兵庫県	32	5.1%
三重県	31	4.9%
和歌山県	23	3.6%
東京都	18	2.9%
静岡県	15	2.4%
神奈川県	11	1.7%
滋賀県	10	1.6%
埼玉県	9	1.4%
千葉県	8	1.3%
岐阜県	7	1.1%
その他	33	5.2%
岡山県4 広島県4 石川県4 愛媛県3 群馬県3 徳島県2 福岡県2 熊本県2 他		
回答者計	631	100.0%



来訪者の年齢・性別

年齢については、50歳代 31%、60歳代 30%、40歳代 12%と中高年の来訪が多くなっている。性別については、男女ほぼ同じ割合となっている。

年齢	人数	割合
10歳代	5	0.8%
20歳代	44	7.0%
30歳代	62	9.8%
40歳代	77	12.2%
50歳代	189	30.0%
60歳代	195	31.0%
70歳代	54	8.6%
80歳代	4	0.6%
回答者計	630	100.0%

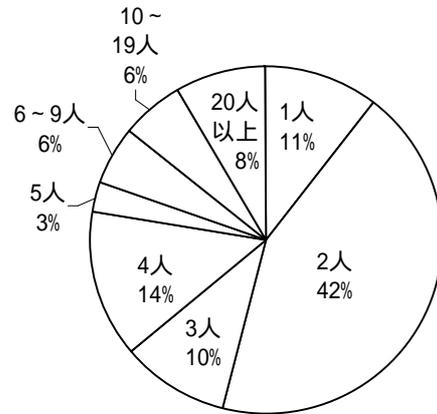


性別	人数	割合
男	309	49.4%
女	316	50.6%
回答者計	625	100.0%

グループの人数・種類

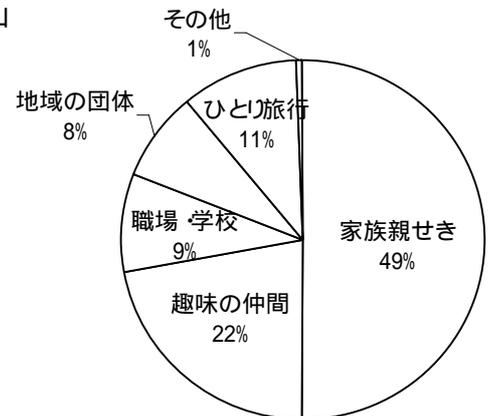
グループの人数は、2人が42%を占めて最も多く、次いで4人が14%、1人が11%となっており、少人数での来訪が比較的多くなっている。

グループの人数	人数	割合
1人	66	10.6%
2人	271	43.4%
3人	62	9.9%
4人	85	13.6%
5人	17	2.7%
6~9人	36	5.8%
10~19人	36	5.8%
20~29人	15	2.4%
30~39人	19	3.0%
40~49人	9	1.4%
50人以上	9	1.4%
回答者計	625	100.0%



グループの種類は、家族・親せきが50%と半数を占め、次いで趣味の仲間のグループが22%となっている。吉野山については、少人数の家族による来訪が多くなっている。

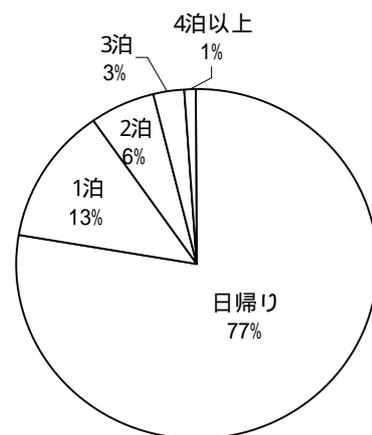
グループの種類	人数	割合
家族 親せき	314	50.1%
趣味の仲間のグループ	137	21.9%
職場や学校のグループ	56	8.9%
地域の仲間や団体	50	8.0%
ひとりの旅行	66	10.5%
その他	4	0.6%
回答者計	627	100.0%



旅行期間

日帰りが78%と大半を占めており、宿泊を伴う来訪は少なくなっている。近隣からの来訪が多いことと関連性が高くなっている。

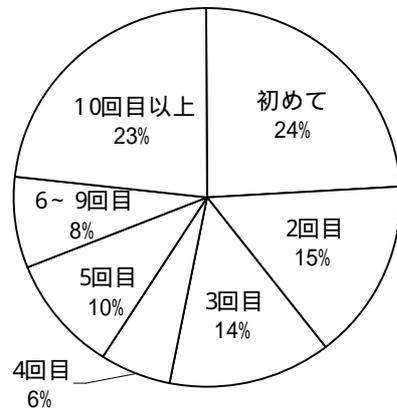
宿泊数	人数	割合
日帰り	486	77.6%
1泊	80	12.8%
2泊	36	5.8%
3泊	18	2.9%
4泊	3	0.5%
5泊以上	3	0.5%
回答者計	626	100.0%



吉野大峯・熊野地域への何回目の旅行か

1回目が24%と最も多い一方で、10回目以上も23%と多く、初めての来訪とリピーターがそれぞれ多くなっている。

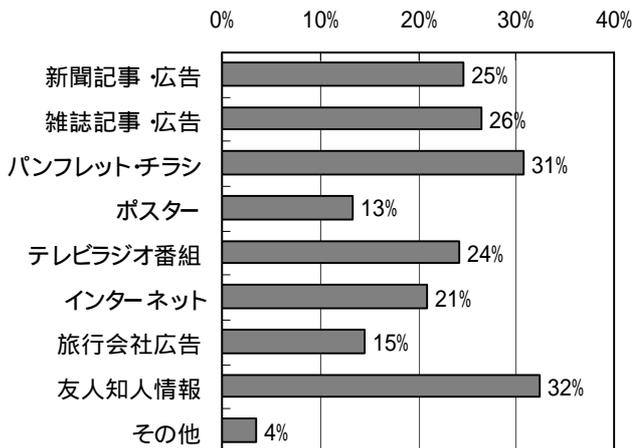
回数	人数	割合
1回目	150	24.1%
2回目	96	15.4%
3回目	84	13.5%
4回目	37	5.9%
5回目	62	10.0%
6～9回目	48	7.7%
10～19回目	74	11.9%
20回以上	71	11.4%
回答者計	622	100.0%



地域の情報の入手先

友人や知人からの情報が32%と最も多く、次いでパンフレットやチラシ、新聞、雑誌、テレビ・ラジオ等が多くなっている。インターネットからの情報入手は21%となっている。

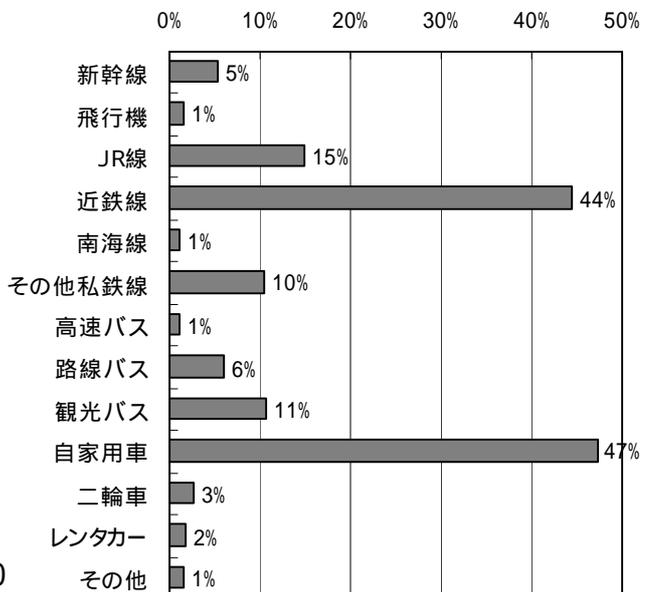
入手先	人数	割合
新聞の記事や広告	139	24.6%
雑誌の記事や広告	149	26.4%
パンフレットやチラシ	174	30.8%
ポスター	75	13.3%
テレビやラジオの番組	137	24.2%
インターネット	118	20.9%
旅行会社の広告・案内	82	14.5%
友人や知人からの情報	183	32.4%
その他	20	3.5%
ガイドブック・地図9 役場・商工会等3 博物館・美術館4		
回答者計	565	100.0%



利用した交通手段

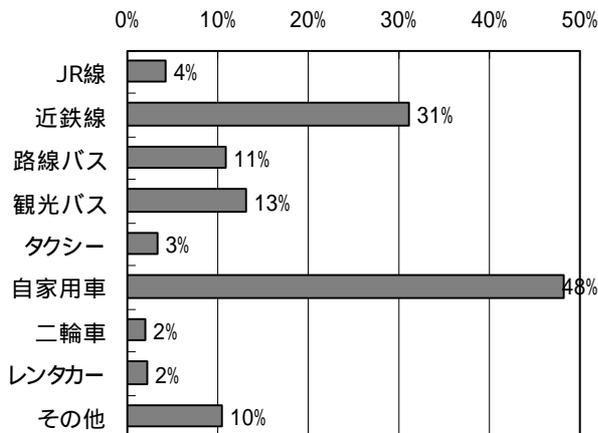
出発地から地域に入るまでに利用した交通手段は、自家用車が48%、近鉄線が44%となっており、自動車と鉄道による来訪がともに多くなっている。

地域までの交通手段	人数	割合
新幹線	33	5.3%
飛行機	9	1.4%
JR線	93	15.0%
近鉄線	276	44.4%
南海線	7	1.1%
その他の私鉄線	65	10.5%
高速バス	7	1.1%
路線バス	37	5.9%
観光バス	66	10.6%
自家用車	295	47.4%
二輪車	16	2.6%
レンタカー	11	1.8%
その他	9	1.4%
フェリー8 送迎バス1		
回答者計	622	100.0%



地域内における移動手段としては、自家用車が 48%、近鉄線が 31%となっており、自動車移動が中心となっている。なお、吉野山の地域内においては徒歩移動が多くなっている。

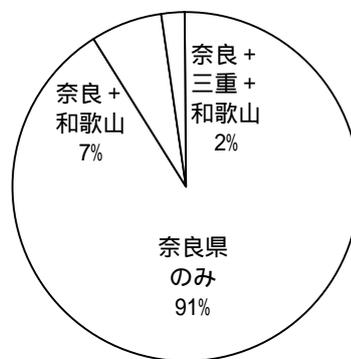
地域内での交通手段	人数	割合
JR線	24	4.2%
近鉄線	179	31.2%
路線バス	63	11.0%
観光バス	75	13.1%
タクシー	19	3.3%
自家用車	277	48.3%
二輪車	12	2.1%
レンタカー	13	2.3%
その他	60	10.5%
ケーブル51 送迎バス7 自転車2		
回答者計	574	100.0%



その他に訪した場所・宿泊場所

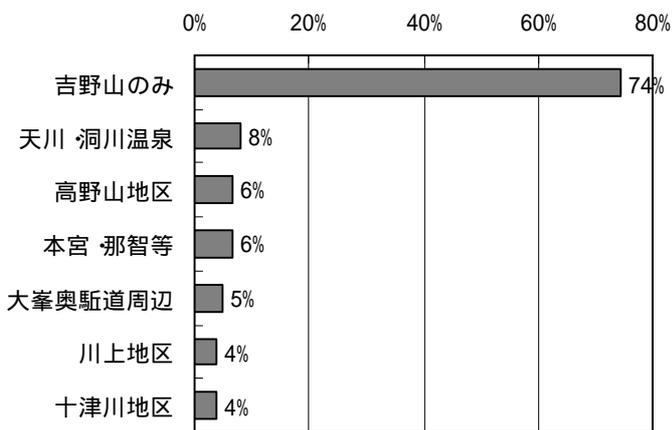
来訪した県は、奈良県のみが 91%と大半であり、三重県や和歌山県まで出かけた人は 8%のみである。

来訪した県	人数	割合
奈良県のみ	563	91.1%
奈良 + 三重	0	0.0%
奈良 + 和歌山	41	6.6%
奈良 + 三重 + 和歌山	14	2.3%
回答者計	618	100.0%



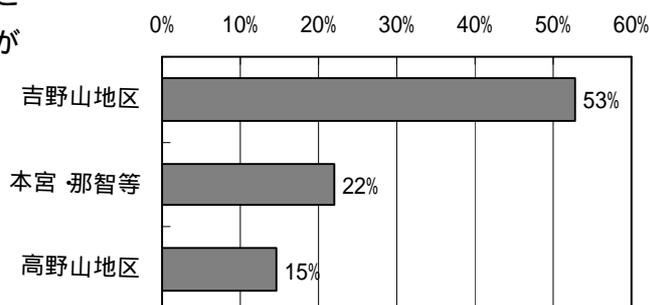
さらに詳細な地域でみると、多くは吉野山のみへの来訪であり 74%である。他に来訪した場所としては、天川・洞川温泉が 8%、高野山、本宮・那智等がそれぞれ 7%、大峯奥駈道周辺が 5%となっている。

来訪した場所	人数	割合
吉野山のみ	459	74.3%
天川・洞川温泉地区	49	7.9%
高野山地区	40	6.5%
本宮・那智・勝浦等	40	6.5%
大峯奥駈道周辺	31	5.0%
川上地区	24	3.9%
十津川地区	23	3.7%
回答者計	618	100.0%



宿泊来訪者の宿泊場所としては、吉野山が 53%と過半数となっているが、その他に本宮・那智等が 22%、高野山が 15%と多くなっている。

宿泊した場所	人数	割合
吉野山地区	36	52.9%
本宮・那智・勝浦等	15	22.1%
高野山地区	10	14.7%
回答者計	68	100.0%



交通量等調査の結果（7時から19時までの12時間交通量）

		11月23日(祝)	
		金峯山寺方面	国道169号方面
県道桜井明日香 吉野線 吉野山駐車場上	乗用車	530台	425台
	バス	4台	6台
	二輪車	62台	1台
	貨物車	92台	95台
	回送バス	6台	35台
	合計	694台	562台
	歩行者	1,925人	1,806人

	11月14日(日)		11月21日(日)	
	乗車人員	降車人員	乗車人員	降車人員
近鉄吉野線吉野駅	1,108人	836人	1,454人	1,125人
ケーブル吉野千本口駅	563人	498人	718人	642人

来訪者数の推計

道路交通量及び駅乗降客数の計測より、平成16年11月の吉野山地区への来訪者数は下記のように推計される。

	14日(日)	21日(日)	休日平均	土曜日	平日	11月合計	H14動態調査
合計	4,700人	5,100人	4,900人	3,400人	1,000人	63,000人	117,000人
自動車利用	3,600人	3,650人	3,650人	2,550人	750人		
公共交通利用	1,100人	1,450人	1,250人	850人	250人		

土曜日は休日の70%、平日は休日の20%と想定
 自動車交通量の乗車人員は、乗用車2.8人/台、バス32.5人/台と想定
 吉野山来訪者のアンケート調査より分析し算定

平成14年奈良県観光客動態調査における「吉野山」の月別観光客数の傾向より、年間来訪者数は下記のように推計される。

1月	2月	3月	4月	5月	6月		
5,900人	4,300人	14,500人	161,000人	63,000人	33,400人		
7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間合計	
40,400人	39,300人	38,200人	54,900人	63,000人	13,500人	531,000人	

アンケート調査によるその他の意見

金峯山寺をはじめとした社寺仏閣、吉野山の自然、地域の人々の対応を賞賛する意見が多い一方で、自動車と歩行者の輻そうの改善、近鉄吉野線利便性向上、トイレ整備、案内標識整備を求める意見も多かった。

【自由意見一覧】

<地域の自然・歴史等に対する感想・意見>

のんびりできた
とても、素晴らしい旅でした。いい時期に来てよかった。ご開帳の年にこられた事をうれしく思った。
天候にめぐまれ快適だった。
もみじがとても美しく、食事もおいしく（柿の葉ずし+そば）、楽しい1日だった。
天気も良かったし良い運動になり楽しい旅になった。
何時訪れても、ただ々すばらしいと思う。心身共癒される。
天候にも恵まれ、世界遺産をハイキングでき大満足。
山のたたずまい、雰囲気、整備等に歴史の古さを感じた。有名な桜の里と異なり落ち着いた情緒があった。
天王寺の美術館で祈りの道を鑑賞に行きよかったので。
宗教の本山、桜の名所、由緒ある旅館、何度訪れても良い所。
大日寺に行った。
今回は日帰りツアーに参加。旅行会社の大変行き届いた企画と案内で満足。
奈良市より、吉野の方が昔の感じがした。
晴天に恵まれ紅葉がすばしかった。
山に囲まれた心落ち着く所。来てよかった。
良い所で気に入った。
秘仏金剛蔵王権現像の前で自分の思いや考えを打ちあける中で気持ちが落ち着いた。道中の山の色、すんだ空気につれて、リフレッシュ出来た。
雄大な仏像と良質な温泉等満足な旅が出来た。
青根ヶ峰まで行きたかったが、障害のある子供も一緒だったので、下千本～金峯神社の往復だけにした。色々見ながら、奥駈道の道標も見ながら楽しい山歩きができた。道も整備され、トイレもきれいでよかった。
歩くのが好きだから良かった。天気も良かった。楽しかった。
ハイキングではなかったが、けっこう歩いた。
家から近いので、思いついてぶらっと紅葉を楽しみにきた。
紅葉が実に美しく、修験道の道は空気が澄んでいて、身が清められたような充実した1日になった。
吉野は紅葉の名所ではないが、桜の季節だけでももったいない。今回は蔵王堂のご開帳がありそれを機に行った。特別な機会があれば、吉野の地名にひかれて行く事が多くなると思う。
駐車場に車を置いて散策したのは初めて。紅葉も少し色づき、とてもきれいだった。
吉野山は独特の趣きがあって素晴らしかった。ステレオタイプ的な観光地でないので、また来たい。
京都ばかりでなく奈良にもこんなすばらしい所がある事を知った。桜だけではなく紅葉のシーズンもすばらしいと感激。どこを歩いても良く、来て良かった。
桜の時期には来た事がないので、次回は是非訪れたい。
素晴らしい好天気にめぐまれ、吉野山の紅葉を満喫した。
春の桜の時と違い、静かでゆっくり歩く事ができ、しかも金剛蔵王権現をじっくり拝観でき嬉しいハイキングだった。
今日は紅葉を見に来た。
非常にアットホームで楽しいウォーキングで大変よかったです。
もう少しお店などあれば賑やかになって活気ができるのでは。茶菓子店などよい雰囲気のものもあり、ほっとする。
春の吉野山も良いが秋の吉野山も良かった。
吉野山にぜひ行きたいと思っていたので地域の行事に参加して行った。
車で移動したので、次回は歩いて行ってみたい。
観光地にありがちな、けばけばした所がなくて良かった。
初めて吉野に来てその良さがわかった。
天気が良かったので楽しく見学出来た。
初めて訪れたがハイキングに最適、気持ちよく1日を過ごせた。
毎年、春と秋、参拝に行っている。
今回は奥吉野ハイキング。
はじめての吉野で今回は来てよかったと思った。
吉野は以前から是非訪れたかったが、本当に素晴らしかった。京都のように俗化してないところが特に良かった。
紅葉と蔵王堂開帳に行った。良い一日を過ごすことができた。
今後の観光振興に期待している。たくさんのお客様が訪れるように。
いいところですが自転車はきつかった。でもまた来たい。
自然の美しさ。歴史。
紅葉がきれいだった。
紅葉の季節で去年よかったので今年も来た。
紅葉がきれいで楽しい一日だった。
西行庵の紅葉が大変すばらしかった。

世界遺産になりよこばしいかぎり。登山、ウォークの好きな私には多く有り過ぎてこまるくらい。
吉野の秋の景色は本当にきれいだった。
紅葉を求めてやって来た。所々モミジがとても美しく、写真にいっぱい写した。
紅葉を見に行った。景色は大変良かった。
紅葉狩りを楽しんだ。ロープウェイからの景色は良かった。
古き良き文化と自然に満足。温泉も泉質の良さは抜群。
四季の自然が素晴らしい。ぜひ今の景観と素朴さを大切にしたい。
なかなか行けなくて残念なよい所。自然満喫、人であふれかえらない所がよい。
家も近いので車で来た。桜は有名だが、紅葉もきれい。
四季を感じいつもの思考を止める事ができた。
今回は、吉野山から大峯奥駈道の入口までだった、自然の山々の美しさや、修験道のきびしい山々の道すがら、あらめて素晴らしいものと感じた。
緑から紅へと木々の色が変わるグラデーションがとても美しかった。
吉野の紅葉もとても素敵。桜の季節は人が混雑して歩くのが大変だが、もみじが色づいていてのんびり1日をすごした。
紅葉は予想通り満足。
紅葉を目当てに来たが、吉野にきてようやく少しきれいな色を見ることができた。
山の上から見た紅葉と、少し曇っていたせいでもやがかかっている妄想的な景色がすごくキレイだった。
吉野山は広くて美しいです。
町主催のウォーキングで吉野駅 宮滝コース約10km。自然がすばらしかった。
紅葉の美しさは今一つでしたが、雄大な杉や山々があり、吉野の良さを感じた。
晴天にも恵まれ、銀杏の紅葉は思った以上の美しさに感動を覚えた。
紅葉がとてもきれいで、楽しかった。
山の空気がとてもおいしくて、久しぶりに自然の中を歩いてすっとした。
紅葉がとてもきれいだった。
まだまだ吉野のすばらしい自然にふれたいと思う。感動した一日でした。
紅葉も始まりとてもきれいだった。春と夏にきたが秋もとてもきれいだった。
春の吉野の風景が忘れられず秋も来たが、言葉には表せない美しさに感動。空気に漂う清々しさは心を洗うよう。自然に触れ心が和みます。
紅葉も趣きがあってとても良かった。日帰りでは時間が足りない。
金峯山寺蔵王堂は迫力のあるご本尊で行って良かった。
古代史に興味があり、歴史探訪の旅&紅葉を愛するため。今回は吉水神社が印象的。
杉林の緑と紅葉の自然が素晴らしい。古い仏閣等の建造物が保護され受け継がれて来たことに感動。
秋の吉野もすてき。蔵王堂の権現様はすばらしく見入ってしまった。
蔵王権現特別開帳が今回最大の目的。ご本尊の御前で心静かに懺悔し大感激です。
何の知識もなく訪れたのに特別ご開帳の秘仏三体を見ることができて感激。京都・奈良は何回も来ているが、これほど迫力あるものは初めて。吉水神社も宮司さんのていねいな説明が聞けてよかった。
蔵王堂の秘仏が拝観出来た事が本当にラッキー。
金峯山寺の秘仏は非常に感銘を受けた。
金峯山寺本堂は国宝であるだけに立派さに圧倒された。
蔵王堂の偉大さ、秘仏本尊の拝観が出来た事の感動に心打たれた。
蔵王堂の三体の秘仏に圧倒された。
紅葉は3分ぐらいしか赤くなかったが、拝見したかった仏様に出会え、その大きさや迫力に感動した。
紅葉を目的に行ったが、思いの外古い社寺めぐり逢えて感動。
金峯山寺本堂は国宝であるだけ立派さに圧倒されました。
昔から知っていて、今回は久しぶり。全然かわってないので(風景も店も)うれしかった。資料を見ながら南北朝時代の話をし、歩いて見て、親子で楽しめたのもよかった。
蔵王座の権現様に迫力があってとてもよかったです。
吉水神社等、役の行者様に感謝の誠をささげて来た。我が国はこの地、創国の地です。頑張って観光業充実して下さい。
蔵王堂特別ご開帳が拝観出来て有意義な1日。
金剛蔵王権現を拝見出来たことはとてもよかった。
秋の時期で特別ご開帳にもお逢い出来、本当にすばらしい1日。
大峯秘法採灯大護摩厳修を見学することが出来、感動。
金剛蔵王権現はすばらしかった。お話も心にしました。
来年6月までの蔵王権現様のご開帳に、またお会いしたい。
地域の代表講演として脳天詣と夏の金峯山寺参拝に年2度は吉野に行く。
蔵王道は立派な寺ですが世界遺産と思った。
紅葉と特別ご開帳金剛蔵王権現等に来て良かったと感動。世界遺産にふさわしい大切に守ってゆくべき宝物だと思う。

金剛蔵王権現を拝観でき、うれしかった。
蔵王堂秘仏に感動。
紅葉には一週間ほど早かったが歴史の復習が出来た。吉野など、この年齢でとうてい行けないと思っていたが、本当によかった。歴史の宝庫としての奈良を、高齢者を対象としたプログラムでもう少し宣伝しては如何か。
吉野権現能が金峯山寺で舞われ、感動。金峯山寺をとりかこむローソクの光、幻想的で素晴らしい雰囲気を感じた。
金剛蔵王権現のご開帳は感激。日本最大の秘仏だと思った。
春の桜、秋の紅葉に誘われて訪れた。今回蔵王堂で修験僧の方から秘仏の説明等を聞き、拝見して有意義に過ごした。
大阪から近いのになかなか来ることができなかったが、今回来て感動。もっと歴史などを勉強してからゆっくり見たい。
東南院大祭・採灯護摩供養を最初から見られて感動した。
とても素晴らしいお寺やながめが良い印象。
蔵王堂大権現秘仏御開帳にスケールの大きさや僧侶の説明により思いを深く新たに出来て良かった。
初めて秘仏公開、現地で拝する事が出来たことを有難く、感動している。
蔵王堂の建物に品格あり、檜葉葺屋根の風情が大変良かった。
金峯山寺の仏像のご開帳に大変感動しました。絵葉書のようなものを販売してほしい。
蔵王大権現の拝観が目的。
自然の中散策し、古寺、秘仏にふれ、祈り、心安らいた。
紅葉がきれい。お寺は古くて歴史を感じる。拝観料の要らない所もあり金峯山寺は親しみを感じる。
蔵王堂をじっくりながめさせて頂いた。
蔵王権現のご開帳と説明を聞くことができ大変心に残った。
蔵王堂、金剛蔵王権現さまを拝むことができよかった。紅葉は以前訪れたときよりも少ない。ますます、吉野が行きやすい場所となってほしい。
これからも変わらないで欲しい。
紅葉の美しい吉野山をゆっくり散策できてよかった。
静かな古道を歩くことが出来て幸せ。世界遺産登録され今はにぎわっているようですが、自然を大切に保ってほしい。
特別拝観中の蔵王堂を見に来た。世界遺産に登録されたのはうれしく思う。南紀への交通網はまだまだだが、これでいいと思う。たまに自然を見て、また見に行きたくなるような街作りがいいと思う。あまり自然をこわさないでほしい。
とても良かった。奈良がこんなに素敵な場所だとは知らなかった。京都よりずっと好きになった。このままで十分素敵なので、あまり手を加えないで。
山林を含む世界遺産は、山林入口で通行料を取り、(観光バス、団体等)は許可をえて、その費用を保護にあてる。
吉野山の風景に心を清められた。子孫にもこの現状を、ゆずり渡していきたいと強く感じた。
吉野山は世界遺産とは無関係に今のままが一番自然で良いと思っています。
がんばって保存して下さい。
奥吉野の自然を守り続けて行きたいと思う。
ずっとこのまま変わらずにいて欲しい。安っぽい土産物屋などは作らないで欲しい。歩いてまわるのが吉野の良さだと思うので、このままで充分、感動です。
ずっとこのまま変わらずにいて下さい。
一番気になったのは荒れた山、下草、竹林、伐採木の放置、倒木。
今年の紅葉は残念。
もみじ見物に来たが、桜の葉散、かえでは少し早すぎたので少し残念。
紅葉があまりきれいでなかった。2年前は吉水神社からの紅葉がとてもきれいだったが、木が伐採されて少しがっかり。
吉野の紅葉が少ない。
吉野は桜が一番と思った。
紅葉を見に出かけたが、あまりなかったので残念。
紅葉は少し季節が早かった様だ。もう少し紅葉の数が多ければいいと思う。特にまっ赤なもみじをもっと植えてほしい。
桜の葉が全部散っていたので残念。紅葉の美しい年に来たい。
宿から見た時、山の木が所々で切られていたのは残念。
<交通面で便利になったという意見>
世界遺産になったので、もう一度と思って紅葉をかねてきた。無料駐車場が非常に嬉しい。
駐車場無料は大いに結構。
昔は交通が大変でしたが、今回は道路が良くなって早く着いた。
南阪奈道ができて時間が短縮でき、うれしく思った。大日寺の火渡りだけでスケジュールがいっぱい。
吉野山は2回目だが、繰り返し訪れたい。東紀州へは高速道路開通の予定があり、便利になると思う。
吉野はとても遠くに感じていたが、堺から2時間強で着いた。
遠いというイメージ(このイメージが阪神間~神戸の人にはあります)でしたが、意外と近いと思った。
大峯山から吉野へ抜けたが、道がよく整備されていて(道標、etc)歩きやすかった。
交通の便が悪いことは悪い点、良い点ある。悪い点は、決断・余裕がないとなかなかこれないこと。良い点は、自然、昔が保存できていること。

< 吉野山の道路の狭さ、自動車規制等に対する意見 >

もう少し道が広ければ。
車が多く危ない。
せまい道を車が次から次と行きかうので恐かった。小さな子供はあぶない。
道がせまいので自動車の通行に気を使った。(歩きの為)
人が多かったので駐車場より上は通行止めにしなないと道が狭いし危ない。
比較的近いのもう1回行ってみたいが車の行き来があるのでこわい。
世界遺産に指定され、整備されて歩きやすくなると思うが、マイカー規制を徹底し、その分アクセスの整備を行い、先人が残してきた日本の遺産が破壊されないようにしてほしい。個人としては自然破壊しない努力をする。
車の進入禁止。
金峯山寺の参道への自家用車の乗入で歩行者が大変歩きにくいし危険だと感じた。
吉野地域の道路は一般車乗り入れ禁止にすべき。(少なくとも、土、日、祝)
商店の狭い道は一方通行にすればものんびりと散歩出来る。美しい吉野をながめ感動しながらテクテクと歩きたい。
吉野には年に数回訪れる。子供や老人づれでも手軽に行けるため家族で楽しんでいる。車の通行が多いのが少し残念。
観光マイカーの一定地域乗入制限をして欲しい。
道が狭いにもかかわらず、車が多く行き違いでトラブって大渋滞、車が来るたび、避けて歩くのは大変。
道路幅が狭いにもかかわらず、車が両方向から頻繁に通行して危険。歩行者が安心してを回れるよう、改善策はないか。
歩行者と自家用車とがせまい道を共用しているため危険。歩道を整備するか、車の通行規制が必要。
吉野駅から金峯山寺までは車の乗入を禁止して欲しい。道路幅が狭すぎて危険。
参道への観光マイカーの乗入を規制して欲しい。道巾が狭く徒歩での観光は危険。参道の桜や紅葉を排気ガスから保護するためにも必要。
道路がせまく歩道が無いため車で移動に時間がかかり、大変イライラした。
吉野駅より上は車の乗入を禁止すべき。
自動車の進入を考えるべき。
駐車場から金峯山寺に至る参道を車が通るのは、せっかく世界遺産になったのに、環境面でも問題と思う。参拝者、観光客がせっかく多数訪問しているのに、人通りも多く危険で残念に思う。
駐車場前から金峯山寺方面へ歩くと道が狭いのに車がしょっちゅう通るのに疑問。日・祝だけでも歩行者天国(許可車のみ通れる)にすべきではないか?
近鉄吉野線の単線区間の対向車待ち時間が多いのが気になった。
金峯山寺の通り道、車の交通が多いので危なかった。特にタクシーはもっと徐行すべき。
途中の交通渋滞の緩和と、山上で駐車場に停めて徒歩で行く時、車とぶつかりそうになる。お年寄りの方は怖い思いをしているのではないか。
細い道を自動車が行き来するため対向できず大停滞になっていた。せめてシーズン中だけでも完全に一般車を止め、お客様に優しいマイクロバスを運行すれば良いと思う。排気ガスで桜も可愛そう。
参道が狭く、一般車両乗入れ禁止にしてほしい。
本来歩く所とは思うが、時間が少なく多くのところを廻ろうとして、車を使ってしまったが、道が狭く難儀した。もう少し、広くとはいわないが、待避所をもう少し作って頂ければと思う。
狭い道を車が行きかき通るたびによけなければならず少し不満。
道標、道案内が少ない。狭い道路を我が物顔に走るタクシー、地元の車。午後からは歩けないくらいの車の停滞。これでは吉野へ2度と行くまいと思う。
タクシー、地元車がクラクション鳴らしながら観光客を追い立てる。他の観光地に比べ店舗の接待、態度がわるい。午後からは車のラッシュ、歩行者の観光客は車の間を右往左往。シャトルバスなど出来る事はなんでもせんとアカン。
狭い道に車が多くて歩きにくい。身体障害者やお年寄りのための車や運送以外の車は制限してはどうか。
金峯山寺に出かけたが、細い道で車が沢山通る。家のある人は仕方ないとして、外からの車は乗入れさせるべきでない。
吉野山ハイキング中、細道に車の通行が多い。歩きにくい。日祝日には通行止してほしい。
自家用車の乗り入れを制限したらいかがか。
車を制限してほしい。
吉野山は春にかぎる。狭い道に車が多くて怖い。
道路状況が悪い。整備を拡大して下さい。
西行庵まで徒歩で行ったが、車の通行が気になった。世界遺産登録により観光客も増加すると思うので、何らかの規制、対策を考える必要がある。
吉野参道の中に自動車が多すぎる。
吉野山の車の乗り入れに対する整備ができていなかった。一方通行の設定やう回路の案内等を考えてもいいのでは。
土・日・祝には車は通って欲しくない。車が多くて道を歩くのが大変だった。
車の通行を禁止してほしい。土・日・祝だけでも。車のすれちがいもあり、歩くのに危険を感じた。
狭い道路を観光に来た自家用車が多いので歩行者道路を作って欲しい。
吉野山、道が狭い。

道路を歩いているとタクシーや一般車が通り、道幅が狭い為、危険を感じた。昔からの道で生活道の為、地域の人達の車はしかたがないにしても、営業者や観光で来た車の通行は一考する題材ではないか。
吉野山は特にこの時期は人が多いのに車がビュンビュン通り、とても危険な思いをした。(特に子供連れの私達は・・・)できれば、秋も車は通行止めにしてほしい。
自動車の通行が多く、歩きづらかった。
道路を通る車が多くてこわかった。
吉野金峯山寺に行く道中、車だらけで安心して上まで歩くことが出来ない。店舗があっても車の方が気になって見る事が出来ない。もう少し車の出入りを何とかして頂ければ有難い。
吉野山の黒門から竹林院付近は自動車通行量が多く歩行者が危険であり引率者が困っているので、春の行楽時期の様に秋も日曜祝日は交通規制を実施してほしい。
タクシーの多いのでびっくりした。タクシー乗入を注意してほしい。
車を何とか入れないように出来ないかと思う。少し危険。
商店街を車が多く通るので非常にあぶなかった。
車が多くて歩きにくかった。
吉野山は常に一方通行にした方がよい。歩行を基本に考える。
参道を歩いている時、車がかなり入ってきてスピードもあり、子供づれには危ないと思った。
自動車が多く、通行に支障をきたし、感興を削がれる。
あまり紅葉してなくて残念。吉野山での車の通行は禁止してほしい。せまいので危ない。
金峯山寺に至る参道はなるべく歩行者のみにして頂きたい。車道は別にあるのだから。排気ガスなどが過剰になることにより、見事な樹木がそこなわれることのないよう守って頂きたい。
吉野山を歩いていたら細い道を車がよく通り、すごく危険だと思った。
車の通り道に工夫はないか。街並をゆっくり歩けない。
吉野山は家族をつれて散歩するにはあまりにも自動車通行量が多く、坂道なのでスピードを出す車が多いので非常に危険な歩行でした。下の駐車場に車を置く様に心がけて欲しい。
春秋のシーズン中のマイカー規制を考えて欲しい。車が多くて歩く事も出来ない状態になっている所がある。
季節的、土曜日曜等、通行止、交通規制も。
観光地になるべく観光客の車を通さない様、パークアンドライド方式にして欲しい。
一般観光客のマイカーの入れを規制したら良い。
脳天神社のお参りが目的。世界遺産に登録された水分神社まで足をのびしたが、車の行き来があるたびに端に追いやられ、のんびり歩くことができないことが残念。
不法駐車が数箇所見受けられたが、車に札を貼るなど警告してほしい。私は足が悪くタクシーで廻ったので、せまい道を歩いている人をかきわけようとして恐縮したが助かった。
吉野山は静かで落ち着いたよいところだと思いますが、主要なみやげ物屋のある通りに車が多いにはおどろき。通れないと生活上不便かもしれませんが、ロープウェイで来て、歩いている者にとっては目ざわりだし危ない。
紅葉がすばらしかった。道のせまさをわりに車の通行量が多いのが気になる。(生活道だから仕方ないだろうが)車が多い。
金峯山寺付近の土産物屋が並ぶ道を車が通り大変。ゆっくりとした気分で歩けなかった。車の規制はできないのか。歴史的にも価値があるが、人と車が混在して通過せざるをえない道路状況なので、うまく共存し、地域の人にも不便にならないよう、ゆったり往時の気分を味わえるようなルート整備と通過交通のコントロールができればと思う。
金峯山寺前の道は狭いので春の桜のシーズンだけでなく紅葉のときの祭日、土、日曜日は車を通行止めにして欲しい。せめて、人通りの多い時間帯(昼間)だけでも。歩いている人や車が危ない。
吉野から中千本の土産物店街は、せまい上に、人、車がひしめいている。一般車を通行禁止にし、パークアンドライドを導入すべき。もうここは行きたくない。
道路巾がせまい為、大型観光バスでは時間が掛り大変でした。
狭い道を人と車が行き違い、とても危なく思った。一方通行とか出来ないのか。
自家用車で吉野下千本に車をとめて、上千本金峯寺まで歩いた。土産屋のある辺りで私達は車とすれすれで恐かった。
道路整備と交通規制。
交通規制。
車の往来が多くて残念。
吉野山下千本駐車場に車を止めて歩いてまわったが、山頂は道幅が狭く対向出来ない。歩行者も多い中、車も通行しており危ない。出来れば、山頂は通行止として欲しい。
吉野山散策したが、車で歩きづらい。
かなりな所まで自動車の通行ができる事に驚いた。老人との旅だったのでとても良かったが、排気ガスや道幅が狭いので、スムーズに動けない事など心配になった。車と徒歩ルートを別にすべき。
現地までの交通は送迎バスなど利用できるような方法がいいと思います。大きな駐車場を確保してそこからはバスで現地まで行き、乗用車乗り入れ禁止とする方法を観光地の多くの場所でするのはどうか。
金峯山寺近くの道に路上駐車している車があるのが気になった。

吉野は人がとても親切で、美しい所でしたが、細い道をタクシーが横暴にクラクションをならして走っていたのは残念。
吉野山では何らかの交通規制を行った方が散策をしやすと思う。
土、日、祝日は交通規制をしてはどうか。せめて一方通行にしてほしい。
古い道なので仕方ないが、狭くて車が通ると徒歩の人は危ない。車の人は歩くくらいのスピードで通るべき。
車の多さに少し悲しく感じた。
蔵王堂参拝の道、車が多く歩くのにとってもあぶない。車のクラクションもうるさい。のんびりゆっくり参拝できないか。
奥の千本から上の道をもう少し歩き易くして欲しい。以前は本当に趣きのある所だった。石畳も傾斜が急で危ない。
山門までの道は祝日、土、日曜は通行止にして欲しい。
吉野山への道巾がせまく、大型バスのすれちがいに時間がかかり、今後道路の改良が必要。
駐車場から金峯山寺に向う途中、狭い道路でスピードを出して走る車が多数有り。紅葉が素晴らしく、美しい景色をゆっくり楽しみたかったが車が気になり残念。神社や寺院は昔のままよかった。
車の乗り入れを禁止する地域を設ける。
静かで良い旅ができた。全て移動は自家用車だが、交通手段が整備されたら、そちらを利用したい。
紅葉がきれい。日、祭日は駐車場から参拝道は通行止にした方が安全。
高齢者を連れていた為自家用車。駐車場が近くにない為苦労した。良い方法があるとシルバーエイジも集客できる。
駐車場、多く作ってほしい。
桜の季節に行きたいが、駐車場がいっぱいで歩かないといけないので大変です。
吉野山は中千本、下千本以外に駐車場がない。
駐車場に線が引かれていたら、もっと多くの車をきちんと駐車できて、効率が良くなると思う。
自家用車で行ったので駐車場に苦労した。

<バス等の公共交通の充実に対する意見>

駐車場からタクシーに分乗して金峯山寺へ向ったが歩いた人と同時に到着。タクシーの道の確保が欲しい。往復タクシーに分乗したが、片道はお店を見ながらも良いかと思うので、片道ずつという方法も考えて欲しい。
吉野～奥千本口までバスの本数が少ない。
バスがあると聞いたが、無かったので少し計画が違いました。
下千本から上千本までせめて2時間に1本くらいの小型バスを運行して欲しい。高齢者や女性には訪れるのは無理。
交通が不便!!!バスも少ないし待ち時間も長かった。
写真が目的だったが、桜の時期は駅からバスで上千本迄行ってたのが、秋にはなかったのが残念。下からだとせつかくの景色もみやげ物店が多く、ゆっくり時間がとれない。上から下へと進む方が景色も時間もむだなく使える。
バスの本数をもっと多いとありがたい。
金峯山寺へ登るまでの交通手段が悪すぎる。ケーブルしかなく、電車に合わせバスを出す様に。
私達老人にはバスの運行が少ない。奥千本にはなかなか行けない。
車が多く細い道の行き違いで立ち往生していた。小回りのきく二輪が公共交通機関使用がいい。
修験道の聖地という事なので当たり前だが観光客から見ると交通の便が良くない。
交通の便をもっと良くしてほしい。

<鉄道利便性に対する意見>

近鉄で来たが、単線になると時間がかかり驚いた。
近鉄京都駅から特急で吉野行き直通便を出して欲しい。八木のりかえ、檀原神宮のりかえで時間がかかりすぎ。
檀原神宮より吉野駅まで快速急行を走らせるべき。各停では時間の無駄。特急ばかりで不便。
京都～吉野駅直通を望む。
近鉄電車の吉野行は特急優先のダイヤでありすぎ。急行電車を増発すべきだ。
京都から吉野まで直通で行く事が出来たらよい。
近鉄吉野駅でスルットカードが使えず不便。吉野線は時間がかかり、料金高額。吉野線を改善すれば観光客は増加する。
ケーブルの時間がその時によって違うので不安。季節や混んでいる時によって変わるならそう教えてほしい。
バスや電車の本数が少ないので、スムーズに乗りかえできるように、時刻表をインターネットなどで公開してほしい。
道路工事の為に渋滞が疲れる。行楽期の休日は工事はやめられないか。
165号と169号の交叉点付近にて、その前後の信号機の時間がすごく長く感じた。
道路混雑で予定した場所に行けなかった。
狭い道を車が通るので危ない。幅員はできないが、警備員をおくとか、車の通行ができない時間を設定してほしい。

<トイレに対する意見>

トイレの数が増えており助った。
道にきれいなトイレがあってよかった。
トイレが何ヶ所か増設されたので行きやすくなった。
吉野山のトイレはペーパーも設置されており良かった。
以前より土産店、飲食店が増え、お手洗が整備されていて良かったと思う。
トイレが少なく、子供連れには少しきびしい。
トイレを整備してほしい。

道の駅等の女子トイレの長蛇の列の緩和。
きれいな公衆トイレの整備。
トイレを増して欲しい。
トイレをもう少しきれいにしてほしい。
トイレの清掃について特に留意していただきたい。
駐車場の女子トイレの掃除は男の人がしているようでびっくりした。女性の方が良いと思います。
金峯山寺のトイレの戸が閉められなく使用出来ない状態でした。すぐに修理出来るものは修理して欲しい。
トイレが欲しい。
外国客は見かけなかったが、その受入れ用のトイレ等が必要になると思った。
蔵王堂前の階段を下りた場所のトイレが、汚い、臭い、暗い。水洗にしてもっと明るいトイレにして欲しい。
女子トイレのトイレトペーパーが全くなかった。
トイレをもう少し清潔にして欲しい。
吉野駅おりてすぐのトイレにトイレトペーパーをつけてほしい。多くの利用者がいるのに・・・。
蔵王堂のトイレの階段が長い、上にトイレが出来ませんか。
トイレがもう少し色々な所があればそしてもう少し美しければと思う。
旅行者のための配慮、トイレ、ベンチなど。
観光客が切実に感じたのはトイレである。
トイレの汚れが気になった。(吉野山駐車場)
奥千本口から地蔵峠～黒滝森物語村までにトイレが1ヶ所。山にトイレのないのは分かるがあまりにも汚い。他県の山では木のチップを入れたトイレに入った。臭くもなく木の香りさえして気持ち良かった。トイレ対策を考えて欲しい。
公衆トイレが少ない。
トイレが少ないとも思った。
便所がきたない。
トイレの整備は外国人に利用できる程のことを期待します。
駐車場のトイレの設備がどうもまいち。
トイレの整備が必要と思う。
もう少しトイレの設置等。トイレの明示。
金峯山寺のトイレ最悪。
素晴らしい世界遺産の割にはトイレが余りきれいではない。
金峯山寺近くの無料駐車場のトイレが暗くて汚れていたのが気になった。
<ごみに対する意見>
世界遺産登録されただけあり、どこもゴミが落ちてなくキレイだった。今後も変わらずキレイな町づくりをしてほしい。
ゴミ箱がなかったので無防備にゴミを捨てる可能性がある。
ゴミ箱が全然見つからなくて、設置したらいいのではないかと思います。
旅行者のゴミのポイ捨てがめだつた。
ゴミ箱を設置してほしい。
ゴミ箱が少なかつたがわざとなのか。
境内に犬のフンが落ちてるところが2ヶ所あったので気になった。とても素敵なところなので、また訪れたい。
観光客が増えるにつれ心ない人のタバコの吸いながらゴミの放置が心配。キレイに観光してもらいたい。
<案内標識・情報提供等に対する意見>
地図、標識が多く訪問しやすかつた。説明書も多く、旅を深められた。
道の案内板が古い、見にくいものが多い。人の歩く道の目印が分りにくく、車の道を歩き遠回りしてしまつた。古道にふさわしい道案内はいかがですか。
目的地までの距離を書いてほしい。大きな案内の地図には書いていたが、歩いている途中の道標には方向だけ書かれていて距離がないので、歩くのが少々たいへん。
車道、道標識の充実。標識の増加。分かり易い標識(奥千本への道)。楽しく、魅力的な標識。
吉野の奥千本までぐるっと15km程歩く。案内板に少し不安あり。
ハイキング等道案内標識の一層の充実。
もっとハイキングコースを看板に書いてほしい。
山頂付近に駐車場があるのかかわからずどんどん上がっていったものの引き返す車と歩行者が多かつたので危険だった。「ここが最終P」などと標示があればいい。
道路標識や案内板が不足している。
吉野警察署付近の道路脇の目に付きやすい場所に大きい案内図を掲示し、山内の駐車場の位置等を判りやすくして欲しい。パンフレット(案内図等)を山の入口付近の商店等の軒下に置いて誰でも見ることができるようにして欲しい。
吉水神社は地理的にも分かりにくく、もっと標示して宣伝してはと思った。
もう少し道案内の看板が、道標があるとよい。

奥千本と水分神社の分れ道の所、標識をわかりやすくして欲しい。方向、km、地名にふりがなを大きく書いて欲しい。
初めて行ったので道に迷った。もう少し立看板があったら助かる。
周辺の神社の位置がわかりにくかったので、もう少し地図があればと思う。
案内図等をより充実させて欲しい。
友人と思うままに歩き、西行庵迄行った。帰りのロープウェイがなく足を使った。暗い道もあり地元の方に教えられたが、不安だった。ロープウェイの帰りの時間を大きく表示して欲しい。
とても楽しかった。案内のための看板、地図等が少ない。駅前に観光案内所があると良い。
案内板の充実。案内板は現在位置と方位を書き込むことは絶対必要。案内板の近くに方位を表す標示物がほしい。
ハイキングコースを歩いていたら、案内板が少なく、道に迷うところがたくさんあった。
道を反対方向角に向って途中で気付いて店の人に尋ね 30分近く無駄をした。他の人も間違った人が多くいた。是非門前に標識をお願いします。
吉野山内の案内標示に距離が併記されているとなお良い。
道路の案内板が見えにくい。案内板が少ない。
小さな子供をつれていたので、どこのお寺は何分ぐらいで歩いていけるのかをくわしく案内してほしい。これぐらいなら小さな子供でも歩いていけるのかなという目安になると思う。
標識はもう少し具体的に所用時間なども加えられていると便利。吉野水分神社から如意輪堂に下る道は通う人も少なく、少し荒れている。それはそれで良いが少々迷った。しかし、珍しい修法の行事にも行きあい満足。
金峯山寺などの説明板が古く、いたんでいた。英語の説明板も必要。
蜻蛉の滝から金峯神社までのハイキングコースを歩きたかったが、道がわからなくなり戻ってもくもく館で聞いたが、わからなかった。ハイキングコースの案内をもう少しわかりやすくしてほしい。
旅行会社、観光地の案内旅行。車よりもバスの方が乗っているだけ、説明あり最高。歩道も案内が欲しい。
区域全体を統一した案内看板にする。
紅葉もキレイで気持ち良く散策出来た。おすすめのハイキングコースに解りやすい標識などを置いてほしい。
熊野古道にかかるイベント情報を新聞にのせてほしい。
各名所のパンフレットが少ない。
観光案内、地図等の看板は見かけるが、周辺を歩いて廻るために必要な情報が記されているルートマップがパンフレット又はチラシとしてあればいい。
地域全体を示す歴史資料・ガイドセンターを吉野、熊野に設置する。道案内板の不足、複数の古道体験コースの設定と案内指導、案内人の常駐。市町村、寺院の連携不足が多く見られた。
どこの観光地でも駐車場がどこにあるのか、金額や時間がわからないことが多い。
吉野の名物などがイマイチ分からない。分かる様に「さし絵入りの地図」などがあればイイ。
道標・パンフレット等各市町村で非常に差がありとまどいをおぼえる。
駅でもらったマップを頼りに散策したが、字が小さくて読みづらかった。出来ればA3サイズにして欲しい。吉野水分神社へ行ったが標識とか方向、距離の標示が欲しかった。地元の方に何回も聞きました。
吉野が世界遺産登録とは知らなかった。金峯山寺の秘仏開帳も知らなかった。あまり宣伝しすぎると交通渋滞などを引き起こすのでバランスが大事。今回は無料Pがあったので、そこに止めて散歩した。
大阪からの道がよく分からなかったのももう少し分かりやすい表示があればよかった。吉野山の方にはもう少し食事をする所があればと思う。
スタンプラリーガイドブックを吉野・熊野圏外での主要駅でも入手できるようにすべき。むしろその方が効果大。個人で行ったので説明して下さる方がいたら、知りたい場所や行きたい所を教えて頂けるのと思った。
熊野地域のくわしい地図がほしい。
もっとPRをして観光客が増えて活気が出ればいい。大勢の人出と予想していたが、思ったより少ない人出だった。
世界遺産になった場所のわかる地図があればよい。
パンフレット等の地図に距離を記すのと道路地図に上り下りも記入して欲しい。
おおむね満足だが、安全上のこともあり、地図の配布や行程の説明、道案内、緊急連絡先の案内が欲しかった。
公式HPにハイキングコースのわかりやすいものを掲載してほしい。
世界遺産が広範囲なので、各観光地の観光案内パンフレットがあれば、私のような日帰りの者にはありがたい。
参考地図で詳細な距離等が不明でハイキングや自家用車で移動するにも先が見えないので計画し難く、行き難い。故に詳細な地図や案内図を主要駅で配布もしくは置いて頂ければもっと行動出来易いと思う。
<地域の人の対応に対する意見>
お店の方などとても親切な人が多かった。
親の代からの信仰お参り。素朴さが何時迄も残るように。お店の方が「ようお参りよ」と声をかけて下さるのが嬉しい。
吉野の宿、みやげ物屋さんなどの皆様はやさしい言葉でとても親切。桜の季節より人が少なく、吉野の山を堪能した。
美吉野さんにお世話になり、一泊して吉野について教えて頂き歴史のある吉野を知る事が出来た。
奈良県民の人情にふれることができた楽しい旅行でした。
おみやげ物店の人等はいへん親切で人なつっこく、好印象。
金峯山寺の説明、対応が唯一救われた。

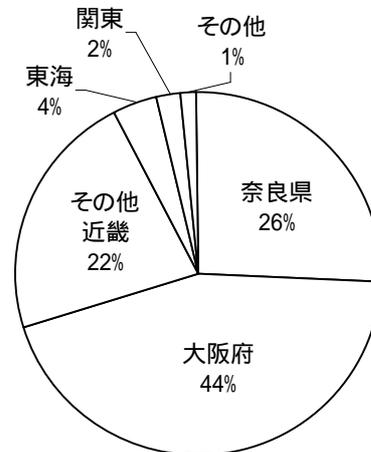
参道の土産物店の方が人情味のある方で、ホラ貝についてくわしくお話をしてくださったのが心に残っている。店先で実際にホラ貝を吹かせてもらい、山伏気分を味わわせてもらった。
住民皆様から朝のあいさつを頂きそれがよかった。
紅葉の季節、見事な風情とあまり観光化していない古い建物を大切に保存し、地域ぐるみで歓迎してくれ、感謝。
山道を歩くのがしんどかったが、紅葉の季節で景色もよく楽しい思い出ができた。
ボランティアの女性に案内してもらったが大変よかった。
お弁当持参で行ったので、どこで昼食にしようかと迷っていたら、店の方から「この上に広場があります」と声をかけていただきとても嬉しかった。素敵な自然と素敵な住人の方達、益々の御発展を祈っています。
自然いっぱい空気もきれいで癒された。どこでも人が親切で優しいのがうれしかったです。
くずもちを食べたが、店の人の人からも良く、楽しい気持で帰路につけた。
蔵王堂内での講和がたいへんすばらしかった。
蔵王堂と吉水神社での説明が分かり易くおもしろかった。門前町に情緒があり楽しかった。紅葉が美しかった。
紅葉がとてもキレイ。おみやげ物屋さんの方々がとても暖かく、人情の厚さを感じた。
金峯山寺の秘仏はとてもすばらしかった。道を訪ねた時も、親切に教えていただけた。
現地係員の対応が非常に不親切。
商売根性の店が多かった。世界遺産の地にふさわしい人間関係作りが必要。
日帰り入浴を楽しみに元湯を訪れたが宿泊客のため断られた。ガイドブック、TELではOKといわれたのがっかり。
ケーブルの係員の態度が悪い。
世界遺産ということで、きつとしっかりとりたい所だと期待して行ったが、文化遺産そのものより、お寺を筆頭に住民が、まるでお金もうけ狂走をしている感がして幻滅した。
<その他の意見>
弁当持参で行ったが、景色の良い場所でも座る所が不備、きたない感じがした。
電線が邪魔。コンクリート造の建物は要工夫、飲料販売機も要工夫。
自家用車の遊歩道への規制が必要と思う。商業施設の増加を規制すべし。自然破壊になってしまつては終わり。
京都みたいに夜のライトアップはできないか。
金峯山寺周辺の電柱の地中化を早急に進めて欲しい。せつかくの遺産の値うちがガタ落ち。
各所の登録された地での人の多さにはビックリ。
秋の観光シーズン、よい日はどこも人が多くつかれる。
紅葉の季節の吉野を見たいと出掛けた。もうすこし静かな処と思つたが、観光客のマナーの悪さに次もこようという思いにはならなかった。人が来たら良いという客の誘致のありかたに疑問を感じた。
吉野地内の住民以外のマイカー乗り入れを規制して欲しい。
吉野山にも熊野の様な“道の駅”を設置欲しい。
夜、暗くなると明かりがもっと沢山ついていたら安全。
何故、どういう基準で、この地域が世界遺産となつたのかよく分からなかった。他の指定されていない同様の観光地とくらべて、何処がどう、世界遺産としての意味があるのか、違いがあるのか、不明。
余りにも広大な地域で、とても1日や2日では総てを拝見出来ない事が解つた。
春、秋と毎年訪れている。世界遺産と聞いておどろいた。
今回は吉野山金峯山寺地区だけしか廻れなかった。
門前町がさびれていて淋しい。売っているものが似たようなものばかり。
青いビニールシートを掛けた小屋前が点在し、汚く、つぶれかけている店も多く、吉野山に不似合いでイヤな感じ。
竹林院の庭の池に錦鯉ではなく、金魚がいたのがっかり。吉野駅に帰る道すがら、食べる所や店などがなくて困つた。
以前立寄つた宿や店が廃業や建替し様変わりしていた。世界遺産登録されるとそのスピードがもっと早くなると思う。
吉野山にある数々の遺跡を訪れたが、荒廃しているのが残念。道路管理が悪く高齢の母を自家用車で見物させたが、苦勞した。感動的な旅だったが、今後の環境整備、遺跡保存に充分な配慮が欲しい。
桜の木の手入れ、植林してほしい。あまり紅葉がないので増やしてほしい。勝手神社を再建して下さい。残念です。年々観光客が減り、リピーターも少ないと感じる。
商売優先の観光開発はやめるべき。今のままでよい。
みやげ品がどの店も同じ。
食堂でなく見晴らしのいい喫茶店があれば良かった。
食事も柿の葉ずしくらいしかない。何か新しい“おいしい名物”を考えてほしい。
食事は高い割に、これといったものがないような気がする。
桜の季節は展望台にある売店はやっていたのに今回は閉まっていたので食事ができなかった。
食事をする場所がなかった。
宿泊施設が高く少ない為1泊2日が多い。数日泊れる様な公共施設(安全、衛生、安価)を設けて欲しい。家族旅行などで、子供、孫などに吉野全体の自然を伝えて行きたいので、要所、要所に設けて頂きたい。
駐車料、入館、見学料金が高い。

天川・洞川温泉訪問者

来訪者の居住地

奈良県内 26%、大阪府 44%をはじめとして、近畿地方からの来訪が 92%を占めてほとんどになっており、東海地方・関東地方などからの来訪は非常に少なくなっている。

居住地	人数	割合
大阪府	163	44.2%
奈良県	95	25.7%
兵庫県	31	8.4%
京都府	23	6.2%
和歌山県	21	5.7%
三重県	9	2.4%
滋賀県	7	1.9%
愛知県	6	1.6%
東京都	4	1.1%
岡山県	2	0.5%
埼玉県	2	0.5%
その他	6	1.6%
広島県1 高知県1 神奈川県1 群馬県1 石川県1 新潟県1		
回答者計	369	100.0%

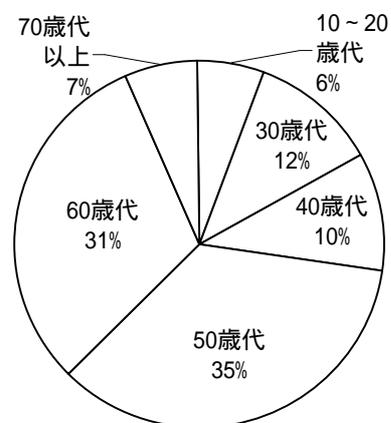


来訪者の年齢・性別

年齢については、50歳代 35%、60歳代 31%とこれらの年代が大半となっている。

性別については、男性 57%、女性 43%と男性がやや多くなっている。

年齢	人数	割合
10歳代	1	0.3%
20歳代	20	5.5%
30歳代	42	11.5%
40歳代	38	10.4%
50歳代	127	34.7%
60歳代	115	31.4%
70歳代	20	5.5%
80歳代	3	0.8%
回答者計	366	100.0%

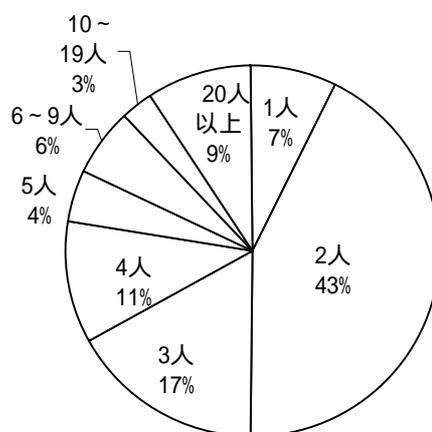


性別	人数	割合
男	209	56.9%
女	158	43.1%
回答者計	367	100.0%

グループの人数・種類

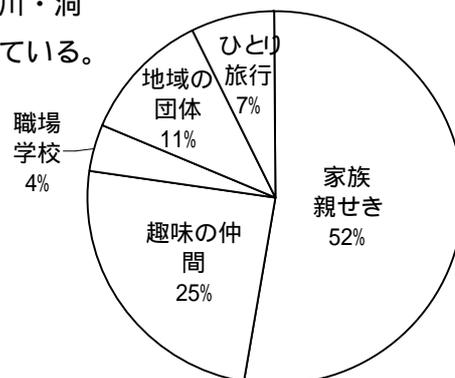
グループの人数は、2人が43%を占めて最も多く、次いで3人が17%、4人が11%となっており、少人数での来訪が多くなっている。

グループの人数	人数	割合
1人	27	7.4%
2人	155	42.5%
3人	61	16.7%
4人	40	11.0%
5人	16	4.4%
6~9人	22	6.0%
10~19人	11	3.0%
20~29人	8	2.2%
30~39人	4	1.1%
40~49人	1	0.3%
50人以上	20	5.5%
回答者計	365	100.0%



グループの種類は、家族・親せきが52%と過半数を占め、次いで趣味の仲間のグループが25%となっている。天川・洞川温泉についても、少人数の家族による来訪が多くなっている。

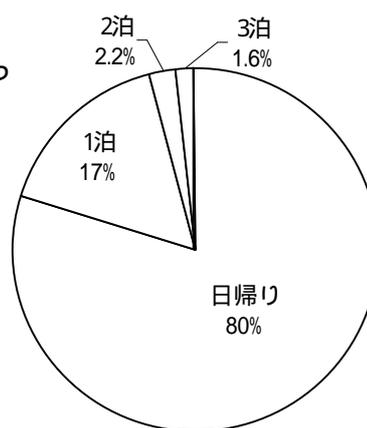
種類	人数	割合
家族 親せき	193	52.4%
趣味の仲間のグループ	91	24.7%
職場や学校のグループ	15	4.1%
地域の仲間や団体	42	11.4%
ひとりの旅行	27	7.3%
その他	0	0.0%
回答者計	368	100.0%



旅行期間

日帰りが80%と大半を占めており、1泊は17%となっている。

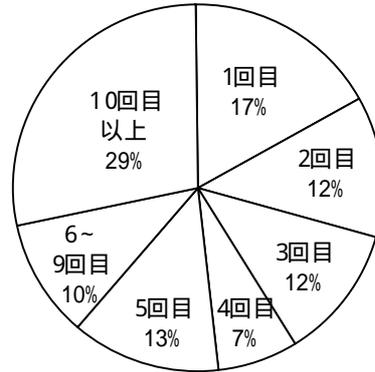
宿泊数	人数	割合
日帰り	294	79.7%
1泊	61	16.5%
2泊	8	2.2%
3泊	6	1.6%
4泊	0	0.0%
5泊以上	0	0.0%
回答者計	369	100.0%



吉野大峯・熊野地域への何回目の旅行か

1回目が17%と多いものの、10回目以上も29%と、常連・リピーターも多くなっている。

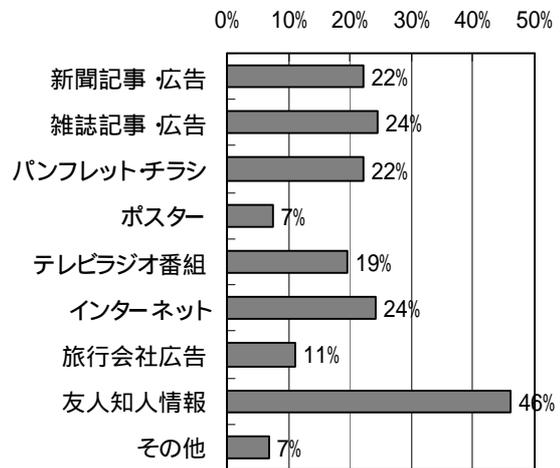
回数	人数	割合
1回目	63	17.3%
2回目	44	12.1%
3回目	43	11.8%
4回目	25	6.9%
5回目	47	12.9%
6～9回目	38	10.4%
10～19回目	56	15.4%
20回以上	48	13.2%
回答者計	364	100.0%



地域の情報の入手先

友人や知人からの情報が46%と最も多く、次いで雑誌の記事や広告、インターネット、新聞記事・広告、パンフレット・チラシが多くなっている。

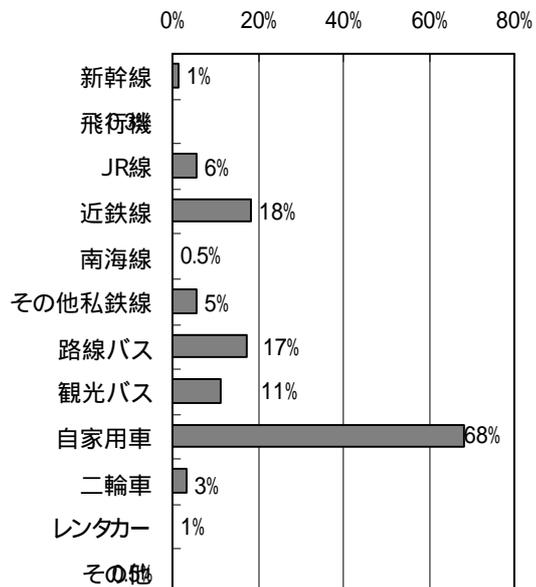
入手先	人数	割合
新聞の記事や広告	72	22.2%
雑誌の記事や広告	79	24.4%
パンフレットやチラシ	72	22.2%
ポスター	24	7.4%
テレビやラジオの番組	63	19.4%
インターネット	78	24.1%
旅行会社の広告・案内	36	11.1%
友人や知人からの情報	149	46.0%
その他	22	6.8%
ガイドブック・地図13 役場・商工会等3 鉄道会社2 博物館・美術館4 映画1		
回答者計	324	100.0%



利用した交通手段

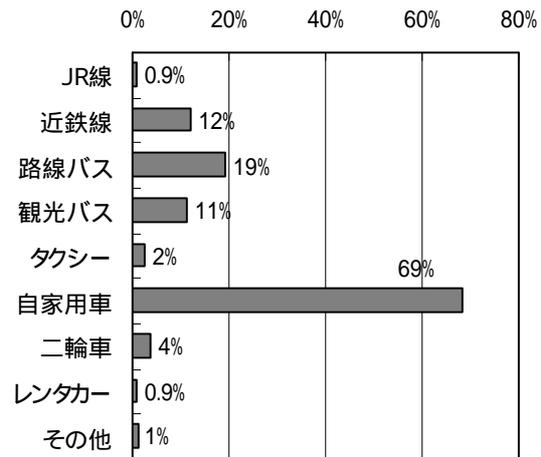
出発地から地域に入るまでに利用した交通手段は、自家用車が68%と過半数を占めており、次いで近鉄線・路線バス等の公共交通機関が17～18%、観光バスが11%となっている。

交通手段	人数	割合
新幹線	5	1.4%
飛行機	1	0.3%
JR線	21	5.8%
近鉄線	67	18.4%
南海線	2	0.5%
その他の私鉄線	20	5.5%
高速バス	0	0.0%
路線バス	63	17.3%
観光バス	41	11.3%
自家用車	248	68.1%
二輪車	12	3.3%
レンタカー	2	0.5%
その他	1	0.3%
タクシー1		
回答者計	364	100.0%



地域内における移動手段としては、自家用車が69%と大半を占め、次いで路線バスが19%、近鉄線12%、観光バスが11%となっている。

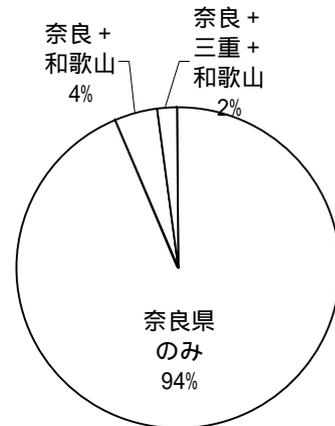
交通手段	人数	割合
JR線	3	0.9%
近鉄線	41	12.0%
路線バス	66	19.2%
観光バス	38	11.1%
タクシー	8	2.3%
自家用車	235	68.5%
二輪車	13	3.8%
レンタカー	3	0.9%
その他	5	1.5%
送迎バス ⁴ ケーブル ¹		
回答者計	343	100.0%



その他に訪れた場所・宿泊場所

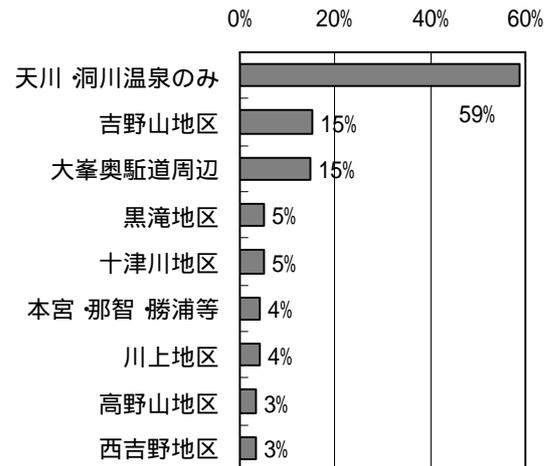
訪れた県は、奈良県のみが94%と大半であり、和歌山県まで出かけた人は6%、三重県まで出かけた人は2%とわずかである。

訪問県	人数	割合
奈良県のみ	339	93.6%
奈良+三重	0	0.0%
奈良+和歌山	16	4.4%
奈良+三重+和歌山	7	1.9%
回答者計	362	100.0%



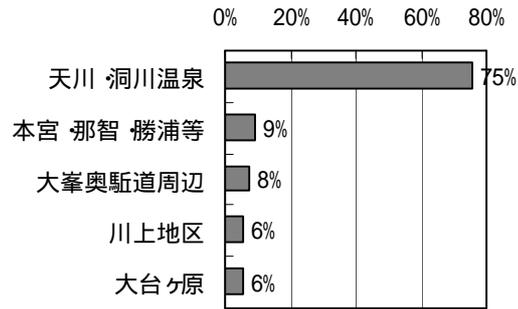
さらに詳細な地域で見ると、天川・洞川温泉のみは59%であり、吉野山、大峯奥駈道にも訪れた人はそれぞれ15%となっている。

訪問地	人数	割合
天川・洞川温泉のみ	212	58.6%
吉野山地区	55	15.2%
大峯奥駈道周辺	54	14.9%
黒滝地区	19	5.2%
十津川地区	19	5.2%
本宮・那智・勝浦等	16	4.4%
川上地区	15	4.1%
高野山地区	12	3.3%
西吉野地区	12	3.3%
回答者計	362	100.0%



宿泊来訪者の宿泊場所としては、天川・洞川温泉が75%と大半である。

宿泊地	人数	割合
天川・洞川温泉	40	75.5%
本宮・那智・勝浦等	5	9.4%
大峯奥駈道周辺	4	7.5%
川上地区	3	5.7%
大台ヶ原	3	5.7%
回答者計	53	100.0%



交通量等調査の結果 (7時から19時までの12時間交通量)

		11月14日(日)		11月21日(日)	
		洞川方面	下市方面	洞川方面	下市方面
川合総合案内所 国道309号	乗用車	1,095台	1,237台	1,037台	1,140台
	バス	33台	30台	16台	25台
	二輪車	33台	28台	76台	101台
	貨物車	152台	154台	156台	133台
	回送バス	4台	7台	5台	0台
	合計	1,317台	1,456台	1,290台	1,399台

	11月14日(日)		11月21日(日)	
	乗車人員	降車人員	乗車人員	降車人員
洞川温泉バス停	184人	19人	115人	22人

来訪者数の推計

道路交通量及び駅乗降客数の計測より、平成16年11月の天川・洞川温泉地区への来訪者数は下記のように推計される。

	14日(日)	21日(日)	休日平均	土曜日	平日	11月合計	H14動態調査
合計	4,700人	4,200人	4,450人	3,100人	900人	57,100人	66,000人
自動車利用	4,500人	4,100人	4,300人	3,100人	870人		
公共交通利用	200人	100人	150人	100人	30人		

土曜日は休日の70%、平日は休日の20%と想定

自動車交通量の乗車人員は、乗用車2.8人/台、バス29.9人/台と想定

天川・洞川温泉来訪者のアンケート調査より分析し算定

平成14年奈良県観光客動態調査における「大峯山北部」月別観光客数の傾向より、年間来訪者数は下記のように推計される。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	
11,200人	9,500人	14,700人	32,000人	110,700人	57,100人	
7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間合計
130,600人	180,800人	79,600人	62,300人	57,100人	13,800人	759,400人

アンケート調査によるその他の意見

みたらい渓谷や大峯山の自然、地元の人々の親切さを賞賛する意見が多かった。

一方で、天川までの道路の改善、駐車場の充実、公共交通の利便性向上、通行止めなどの道路情報わかりやすい表示などを求める意見も多かった。

また、世界遺産指定に伴う観光客増加により、自然や従来の雰囲気損なわれるのではないかと心配する意見もあった。

【自由意見一覧】

<地域の自然や風情に対する意見>

みたらい渓谷をハイキングし、洞川温泉に入って、弁天さんに寄ってきた。紅葉は落葉していたがすばらしかった。
吉野大峯、熊野はまだまだ行ってない所が多いので、これから回ってみたい。
紅葉と温泉をゆったり楽しめた。
みたらいの谷がきれいでした。又行きたいと思います。
紅葉の季節で去年来て良かったので今年も来た。
紅葉は少し落ちていて残念だったけど、渓谷はすごかった。
今回は天川神社に行くことが目的。
紅葉とお宮とウォーキング。台風で歩けない所があったがまた来たい。紅葉には少しおそかったが大変きれいだった。
初めて仲間とハイキング。渓谷、又山上川、峠の景観が大変素晴らしかった。もっと宣伝をすれば効果が出るのでは。
みたらい渓谷の紅葉はピークを過ぎていたが、美しい自然の姿に感動。ゴミを残さない環境をつくるべきと思う。
洞川を流れる川が非常に美しく、周辺住民の方々が、どれだけ大切にしているかが伺えた。
吉野大峯、熊野地域世界遺産をみんな見て回る事を楽しみにしている。
昔からオートバイで紀伊半島を回っている。日帰りが多く、堺から気軽に来れる。私たちのマナーが良くなれば、観光地域はおのずと良くなる。周囲の山をもっと管理し、自然保護と平行して、自然と人と観光のいい関係を続けて欲しい。
紅葉がきれいでした。
のんびり出来た。森林浴が気持ちよかった。
秋のみたらい渓谷、想像以上に良かった。
みたらいの川辺のハイキングすばらしかった。洞川温泉でつかれを取り、気持ちいい。
紅葉の時期のみたらい渓谷の景色は絶賛。
日帰りバスツアー“みたらい渓谷”を紅葉や景観を楽しみ乍らのウォーキング。
みたらい渓谷の水がきれいだった。
熊野、大峯の大自然に接して癒されています。
今年はあまり紅葉が見られませんが、滝の美しさには感動。
お天気に恵まれみたらい渓谷は非常に感動。沢山の人でびっくり。
紅葉はもうなくなっていたが、洞川の温泉は良かった。
景色・空気・人々・・・いつ来てもすごく良い場合です。
すごく、静かで大自然の景観に圧倒された。国道が未整備で細く長い山道が続いていたのにはびっくり。
温泉、自然がありすばらしかった。自然遊歩道の紅葉も素敵で癒された。
紅葉見物にみたらい渓谷と洞川温泉に行った。紅葉が丁度見頃で大変良かった。
森林浴ができてよかった。
みたらい渓谷に行ったが、紅葉の美しさとお水のきれいさにおどろいた。
みたらい渓谷を歩いてとても良かった。ダイナミックな自然な流れが感動的。自然景観が造り出す力はすごいと感じた。
天気も良く、みたらい渓谷は素晴らしい景観でした。自然がそのまま残っていて、いやされた1日を過ごせた。
紅葉がとてもきれい。
みたらい渓谷の滝、紅葉がすばらしかった。川の水の美しさで感激した。いつまでも汚さないで。
毎年、柿を買いに来ている。その後、天川村で風呂に入るパターンが多い。
歩こう会で、紅葉を楽しんで健康のため洞川よりみたらい渓谷を歩いた。
友人が何年来洞川の水をくみにいっています。水くみと、みたらい渓谷、洞川温泉に行った。
洞川、大峯は夏より秋がいい所だ。何回来てもいいと思う。
前回洞川温泉の紅葉がよかったので、今回はみたらい渓谷へ寄ったがすばらしい景観を堪能した。
天気はよかったので自然林の中で楽しい1日が過ごせて最高。
晴天で有意義な1日をおくれた。割引券が付いていたので利用した。
天川村周辺を観光し、面不動鍾乳洞やみたらい渓谷の素晴らしさに気持ちが和んだ。整備ができており安心して回れた。

みたらい溪谷はすばらしい景色で、道も整備されよかった。時間があれば鍾乳洞にも行きたい。自然いっぱいいい所。
みたらい溪谷、紅葉がとてもきれい。近くにこのような所があつてうれしい。ハイキングコースも整備されてよかった。
この地域はすごく空気もすんでいて良い所。良い所は大事にしたい。
みたらい溪谷の滝に心が洗われ、溪谷のほとりの紅葉があざやかだったことが印象的。久々の森林浴でリフレッシュ。
次回はぜひ「大峯奥駈道」をウォーキングしてみたい。
自然いっぱい、いつも気持ちいいツーリングしている。ゴミのない、モラルのある場所であって欲しい。
ゴロゴロ水に魅かれて洞川へ。自然いっぱい、紅葉、忘れていた大切なものを再発見した。世界に誇れる文化遺産。
前回は大峯結界まで行ったので、今回はみたらい溪谷を訪れた。
紅葉の終わりだったが、まだきれいだった。
お天気がとても良かったので道の駅の裏手で弁当を食べた。とても気持ちよかった。
川合からみたらい溪谷を歩いて洞川温泉まで行った。南北朝時代に追われてここまで来た人達の事が無理なく思い出され、そういう自然が残っている事に感銘を覚えた。
天川のハイキングをして水の色や滝がとてもすばらしかった。
滝と川の水の色がとてもきれいだった。
みたらい溪谷にハイキング。洞川温泉に入って帰る。とっても良かった(景色・温泉)
山歩きをして山から下の街がほとんど全部見えたのがよかったです。
溪谷の紅葉が残念ながらいまいち。インターネットを見ずに出かけたので、勉強不足だったのかもしれない。
歴史あるひなびた温泉街の風情がとても良かった。都会から、自然とくつろぎを得るために行くにはびったりで、人も少なく、水もきれいで、このまま観光地化されず、今の風情のままできてほしい。
洞川温泉の趣きのある街並みは、いつ見ても美しい。次は是非宿泊してみたい。
商売気のない観光地で心がいやされた。このまま町を保存してほしい。
洞川温泉も、街並、人情、温泉のどれも良かった。
天川村は裕福で明るく、ひらけた感じがした。循環バスもよいし、次回は利用したいと思った。
何回訪れても気持ちが休まる。人情・景色ゆったりとした気になり、癒し系の好きな場所。春・夏・秋と季節ごとに行く。
大峯山寺女人禁制、洞川の取り組み等を地元の案内人からお話を受けた。
以前より車のアクセスが良くなったので、時間が有効に使える様になった。開発と自然保全を両立させてほしい。
久しぶりにゆっくりできた。今のまま、昔の雰囲気を残して行って欲しい。
あまり開発せず、今のまま秘境の地であって欲しい。
洞川温泉に泊ったが、とても静かで心おだやかに過ごせた。地域住民の方々が交通整備を求めることは理解できるが、できれば、このままの静けさを保っていただければと思う。私たちはそこに感動したから。
自然が多く、美しい紅葉と、川、空気にかこまれて、長時間運転も全く苦にならなかった。とてもすてきな所だと思う。いつまでもこの美しさを保って欲しい。
世界遺産登録を機に県外から多くの観光客が訪れることにより環境の悪化が心配。この人間に踏み荒らされていない自然を大事にしていきたいと思う。
道路のアスファルト化が進んでいる。きれいなトンネルや道路はすばらしい自然に不都合。自然を大切にすべき。
何回訪れても美しい所であると思う。自然のままで人工物を造らないで欲しい。河川に落ちているゴミが気になる。
世界遺産になった事で人出が多くなり、ゆっくりと楽しめなくなったのは残念。今までの良さを失わない様に、これからの地域振興を考えて欲しい。
世界遺産は後世に残すべき人類の宝との認定である。人を集め、金を集め、俗化するというものではない。人の顔が異なり、好みが多様である様に、観光化と超俗化をよく検討すべき。(特に経済的支援、援助のバランスを)
世界遺産は喜ばしいが、今まで以上に自然を大切にしたい地域ということを守ってほしい。観光地化しすぎると困る。
女人結界をといてほしい。世界遺産にするなら、なおさら。
自然にふれ、気分リフレッシュできた。大変大勢の人々が来るのはよいが、ゴミや自然が失われないか心配。
久しぶりに落葉の山道を歩いてホッとした。地元の人達は世界遺産に関心がない様なので少しがっかり。数年前に天川に行った時は非常に感動したが、今回は少しがっかり。
世界遺産を意識してかあまりの変ぼうに平凡すぎてついていけない感じ。山道のコンクリート他、自然がなくなってしまうのは心配。交通量の多さ、観光客の多さ、古い所の良さ、不便さを大切に伝えてほしい。
< 道路整備に対する意見 >
昔と違って道路状況が格段に改善されたため、訪れやすくなった。
道路状況がすこしずつ改良されているのがうれしい。今一段の努力が欲しい。
バイクツアーで旅行した。道路が整備されていて快適でした。
道路が来るたびに広く良くなっているのがうれしい。今回は大型観光バスだったがスムーズに行動できた。
道路の改良工事が進み、日々便利になってゆく。
案外道路が空いていて、ゆったりとした旅でした。

熊取から遠かったが次々とトンネルが出来、道巾も広くなって行く度に喜んでいる。
側道が一部くずれているのが心配。工事中でしたがまだまだ早目に直す所がある様に思う。
もう少し道が広ければ・・・。
毎年みたらい溪谷、洞川温泉に行っているが、ところどころ道路が狭いので、車がすれ違いやすい様にして欲しい。
紅葉がきれい楽しめた。洞川温泉から高野山へ行く道中、道路の整備が悪く車酔いした。もう少し整備して欲しい。
道路情報等よりくわしく調べられる様にして欲しい。道路を広げる事も重要だと思う。
道路が林道のような感じ。
あまり便利になりすぎて俗化しすぎるのもどうか思う反面、国道で車のすれちがいに停車するのもどうかと思った。
国道309号が土砂くずりで通行止。早く道路整備して欲しい。目的は天川の紅葉見物だったが、情報が少なく、今回は残念ながら見る事が出来なかった。
国道から現地までの道路がせまい。バスの通行にたいへん支障がある。
道巾が狭い。川迫川～ダム、道悪い。早く修理してほしい。駐車場が少ない。
ハイキングによく出かけるが、今回も台風の影響で予定を変更せざるをえなかった。通行止箇所も早く復興してほしい。
道路の幅が狭いので対向車が来た時は前に進めなかった。道巾を広くしてほしい。
道路の狭い所が多く渋滞して困る。道を広く整備して欲しい。
道路整備が少し悪いと思う。自然がまだいっぱいあるので大変良かった。奈良県南部を中心に和歌山、三重県へのアクセスをよりよくして欲しい。
信川合トンネルに入ったとき、気のせいか、トンネルの中がイオウのおおいがした、
世界遺産になり訪れる人が多くなり地域の活性として大変喜ばしい事だが、309号などは下市町で一部大変狭く通行に不便を感じる。数年前迄は訪問者が少ないので余り苦にならなかったが、これだけ車が増えると大変と感じた。
道中が狭く、車で行くには大変だった。
自然そのままが嬉しいが、そこに至る迄の道の狭いこと、カーブのたびに、ドキドキ。
国道309号線で通行止や被害が多く場所で見られた。
道路が狭く、何度もストップ。怖い思いをした。
道の整備をして欲しい。道幅を広げるのは難しいかもしれないが、道の穴や砂利だらけの所は整備して欲しい。
道路整備が必要。
歩道の一部にこわれている所がある。少し歩きにくい。
道をもっとよくして、道を広げてほしい。
国道といっても道の狭い所が多く、整備が必要。
世界遺産に登録され、山道も広くなったが、訪れる人が増えた分だけ車の対向も増えてきたので、できるだけ自然を残しつつも道を広くして欲しい。初めて訪れる遠方の方もいるので、看板をもう少し増やしてもいいと思う。
道路穴ボコ。バイク専用駐車場がほしい。
時間がかかりすぎる。道路の整備をして下さい。高速道路を早く。
丹生川上神社近くの道が狭い上にトラックやバスとすれ違わなければならないので運転しにくい。国道からそれて横道に入ってしまったかと思った。
道が狭く車のすれ違いにすごく気がついた。道がもう少し広くなれば良い。
道路整備を急いで欲しい。下市～黒滝ルートは広橋からの抜け道が快適だが、正式な県道等に格上げできないのか。
道路整備、観光内容の明確化。
道路が工事中だったり、狭かったり、カーブが多かった。そこにバスが通っていたので帰り少し、渋滞した。
特に首都圏より送客を受けているが、大峯、洞川への関心も高くなり、ツアー客もマニアックな企画として人気が出つつある。川合～阪本間の道路整備が出来れば2泊コースとしての魅力が充分発揮できる。大型バス通行が問題。
天川村周辺の道路が狭く、退避所もなく、バスがすれ違いできずに何度もバックしたりして、大変時間がかかった。
洞川からR309へ抜ける道が狭いので拡幅して欲しい。トンネルが開通し快適にドライブができたが、トンネル内が暗いのでもう少し改善してほしい。
カーブミラーが見にくく少しあぶない事もある。見やすくしてほしい。トンネル内で追い越されてしまいあぶない。
南北に走る道路は整備されていくが、東西を結ぶ道路は山中で狭く危険。でも、多少の通行量はあるので力を入れて整備してほしい。車を使って世界遺産をめぐる事が一番多いので道路が一番大事だと思う。
世界遺産登録をキッカケに来た。道路の一部に不備があり少し時間がかかった。
丹生のあたりの道が狭くいつも困っている。広くして欲しい。自然は残して欲しい。少々不便でも。
道の狭さが印象に残っている。国道は比較的走りやすかったが、天川に続く道などは離合混雑の部分が多く、待避所が適切な場所になかったり、ミラーがなくて対向車がきているか分からなかったりと苦労した。
土砂くずりの影響で展望台に行けなくて残念。
ミズハの湯に行くのに、道路が台風のあとでもあり、あちこちいたんでいて景色も少し値うちが落ちたように思う。ミズハの湯は非常に快適だった。

みたらい溪谷の紅葉を楽しみに朝早くから出かけたが、土砂崩れで通行止めになっておりとても残念。
 みたらい溪谷の通行止区間が多くあったので楽しみが半減。
 みたらい溪谷遊歩道でいたる所が通行禁止になっていた。早急に復旧するか迂回路を設けて欲しい。
 みたらい溪谷遊歩道が利用できなかった。途中に表示が欲しかった。有料駐車場が高い。道路標識が少なく解りにくい。
 みたらい溪谷がすばらしかったが、遊歩道が通行出来なかったので残念。紅葉のすばらしい時期なのに！
 台風の後で一部、歩けなかった所があり、少し残念。
 みたらい溪谷はすばらしい景観。台風で一部歩道が通れなく、車道を行かなければいけなかったのが残念。でも通れた遊歩道はよく整備され安心して歩いてよかった。
 みたらい溪谷へ紅葉を見に来たが、台風のため木々がだめになり全く見る事ができなかった。
 みたらい峡谷遊歩道を歩いたが、台風被害で遊歩道がこわれているところを修理して欲しい。
 台風で通れなくなった遊歩道を修復してほしい。
 今回は大峯山に登る予定でしたが、行者環トンネルが通行止のため断念。1日も早い復旧を望む。

<地域内の交通規制や駐車場整備に対する意見>

長い参道への自動車進入は歩行者には迷惑。
 みたらい溪谷への道路、天川村からの出発点から、また中越から車は入れないよう規制すべき。
 人が多すぎて自然がこわれるので、車や観光バスやめて、人の足で歩く様にしたい。
 乗入制限して欲しい。観光客を呼ぶことも大事だが、保全も十分に考えて、いつまでも今のままで残したい。
 駐車場の表示、場所が少ない。交通手段が少ない。天川村は観光地として予想以上に良かった。土産屋は少ないが、山中での駐車場料金が高いのにおどろき。せっかく世界遺産となりこういった便宜的な行為はいかがかと疑問。
 駐車場の拡大。
 バスは不便なのでいつも自家用車で出かけるが、駐車場が少なく早朝に自宅を出ることにしている。
 駐車場が少ない。
 みたらい溪谷に駐車場がないのが残念。

<バスなどの公共交通に対する意見>

路線バスやタクシーなど気軽に利用できる交通がほしい。(本数が少ない)
 路線バスなど公共交通機関の情報がほしい。
 路線バスの旧式には疲れが出た。
 交通の便をもっと良くしてほしい。
 土・日・祝には路線バスの回数を増してほしい。
 交通が不便。移動に時間がかかる。
 この時期なので、日、祝のバスの本数をもう少し増やして欲しい。
 下市口からのバス時刻が9月から変わったとの事。高いタクシー代になりました。
 交通が不便。バスも少ないし待ち時間も長かった。
 又行きたいが、車がなければちょっと大変かと思った。
 バスの本数をもっと多いとありがたい。
 日曜日なので路線バスは1時間に1回ぐらい欲しい。
 バスの便数をもっと増やすべき。1ヶ所へ行く便数ではなく、各ポイントを移動し易い様な便数とすること。
 バスの時間が少ないのと、1時間以上乗らないといけないのが難点。
 マイカー以外の交通手段が大変不便。開発され過ぎも困るが、もう少し路線バスを整備してほしい。
 静かで良い旅ができた。移動は自家用車だった、交通手段が整備されたらそちらを利用したい。

<地域の人の対応に対する意見>

いつ行っても地域の人は親切。景色は勿論、温泉が良い。
 洞川温泉「にしぎ」に2泊したが、宿の人は親切で設備も食事もよく感動した。
 バス停の案内の人が心良くザック等を預かってくださり大変ありがたかった。
 素朴さが有りふるさとのようだ。面不動さんの茶店で休むと元気をもらえそうでうれしくなる。不動さんに行くとながめが良くて、お疲れ様、よう来てくれましたと話を聞いてくれて、一ぱいのコーヒーでホッとする。
 土地の方は皆あたたかく、いい思い出ができた。観光案内所でいただいたマップが役立った。
 洞川温泉の旅館では登山口まで車で送ってくれたり、下山後も温泉に入れて下さったり、ゴロゴロ水で入れたおいしいコーヒーの味と共に心に残る山旅となった。
 地域の方がとても良い人ばかりだった。
 観光案内所の方が詳しく親切に教えてくれた。とてもきれいでいいところ(洞川、みたらい溪谷)でした。
 泊った旅館がとても親切だったので、洞川温泉をはじめだったがとてもわかりやすかった。
 天の川温泉で「入浴しなくてもここに居る場合はお金要ります」と言われ納得いかなかった。入湯税込の券で入浴しないのに返金しないのはおかしい。こんな不愉快な温泉施設は初めてでとても腹が立った。

<p>ごろごろ水をくみに行った。1人容器5つと書いてあるが、業務用に使う程多くくんでいる人がたくさんおり、場所がなかなか開かず、とても気分が悪かった。駐車場代を取りに来るなら、注意する人をつけて欲しい。</p> <p><案内表示や地域の情報発信に対する意見></p> <p>天気もよく気持ちよかった。今度は温泉を利用してみたい。</p> <p>娘が今夏林間学校で一泊洞川にお世話になり、どうしてもまた行きたいと言うので来ました。秋晴れで森林浴をいっぱいして本当によかった。</p> <p>親切なパンフレットやポイントでの案内標識等が整備されており、一度も間違えることもなく安心して散策が出来た。</p> <p>みたらい渓谷はとてもすばらしかった。道路標示をもっとわかりやすく。「みたらい」の字をわかりやすく。</p> <p>みたらい渓谷遊歩道が台風でう回ししなければならないことを、その場所に行くまで何の情報もなかった。通行止になっている所を地図で示してくれているとよかった。あと何m地点であるかがわかる掲示板などがあればよい。</p> <p>309号線から洞川温泉に左折して入った後の道案内が分かりにくい。特に夜間は分かりにくく困った。</p> <p>道案内の看板が少ない。</p> <p>大きな岩の間を流れる川はすばらしい。遊歩道の案内板(道標)に方面まで(約何キロと)記録してほしい。</p> <p>国道、県道、林道等の通行止の標識、案内等をもう少しはっきりくわしく掲示してほしい。土砂崩れの現場に行くまで分からなかった。</p> <p>みたらい渓谷は気軽に良かったが車の中から入口ゲートが分りにくい。</p> <p>みたらい渓谷の遊歩道の岩で頭を打った。キケンと書いてある位置がもっと下か、道に書かないと階段なので下を見ていると上の岩にあたる。</p> <p>大自然の中に抱かれ身も心もリフレッシュした。みたらい渓谷遊歩道で1ヶ所あぶごえ橋のつり橋を渡る様書いてありました。もう少し看板があれば迷うことがなかったと思った。</p> <p>みたらい渓谷から洞川温泉までの遊歩道に表示板が少なかった。(洞川温泉まであと km とか)</p> <p>道のいたる所に案内板を立ててほしい。どっちの道を走ったら良いのかと迷いながら走った。熊野古道がどこからどこまでか分かりにくいので、地図を新聞の折込で配って欲しい。</p> <p>道路の案内板が見えにくい。案内板が少ない。</p> <p>全て二車線になればもっと多くの観光客が行くと思う。</p> <p>みたらい渓谷から洞川温泉へ行った。コースは、良く整備されていた。みやげもの店、旅館等がたくさんあったそうだがわかりにくい。渓谷の紅葉は少しおそかった様に思います。下市口駅のバス停でもパンフレット等を頂き親切だった。</p> <p>「3・3・SUN フリーきっぷ」(ワイド版)使用。「吉野大峯スタンプラリーGUIDEBOOK」の立ち寄り湯案内は役立った。</p> <p>熊野古道は和歌山県と知っていたが、奈良県も関わりがあるとは知りませんでした。とても質素で人間もやさしくて気に入った。地域の人達はその観光地のことよく知らないようで、いろいろ尋ねてやっと目的を果たした。</p> <p>紅葉はすでに終りかけていた。神社寺等の紅葉情報はよく見る、ハイキングコースや山の紅葉情報はあまり見聞しない。もっと情報が欲しい。</p> <p>名古屋だと熊野古道がクローズアップされ、奈良県側からのコースはあまり意識されていない。世界遺産のことはとくに意識せずに立ち寄った。名古屋からは時間がかかるが、新鮮でした。</p> <p>初めてだと思ったよりすごく良かったです。今回たまたま「じゃらん」からインターネットで調べたが、もっと宣伝したらいいと思う。洞川は今まで全く知らなかった。</p> <p>素晴らしい観光資源が奈良にあることを認識した。観光客誘致を望んではいけないかもしれないが、私はもっと多くの人に、この地に来てほしいと思う。PR活動にもっと力を入れたい。</p> <p>無理なくゆったり訪れようとするれば、常にルートを調べられるような資料がほしい。</p> <p>周遊券やクーポン券などをもっと充実させてほしい。</p> <p>紅葉と温泉が目的。道の駅などにわかりやすい地図を置いて欲しい。</p> <p><トイレに対する意見></p> <p>みたらい渓谷に期待して初めて来た。洞川温泉にも立寄ったが、駐車場、トイレが完備していて印象的。</p> <p>トイレがどこへ行っても綺麗で感心。</p> <p>良くなった点といえば、トイレを多く作ってくれたというところ。</p> <p>トイレなどの施設が立派なのにおどろき、とてもうれしい。</p> <p>トイレの不衛生。(使う側に問題があると思いますが)</p> <p>トイレの増設を希望します。</p> <p>トイレが少ない。特に女性用。ハイキングを楽しむ私達には車が気になる。</p> <p>トイレの数が非常に少ない。天川川合のバス停や観音峰バス停等、シーズン中に団体でバスで来る人も多く、長蛇の列。</p> <p>トイレも少ない。</p> <p>みたらい渓谷の遊歩道修理をお願いします。滝近くの公衆トイレもきれいにしたい。</p>
--

< 商店・飲食・みやげ物等に対する意見 >

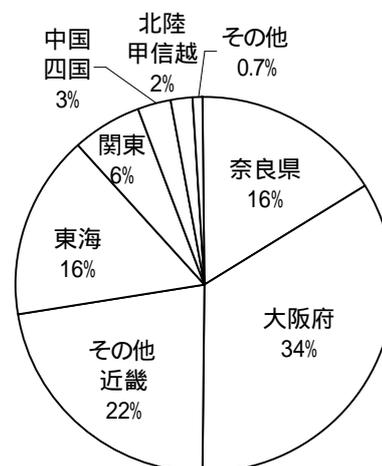
食べものもおいしくていい。こんにゃくやアイスクリーム、ゴマ豆腐など。
洞川温泉の食堂のソバがおいしかった。豆腐もおいしかった。
村の人達の素朴なお土産はとても良かった。
こんにゃくはおいしかった。
良くなった点といえば、客が少なかった当時は土産物が少なかったり期限切れの物を売っていた店が、商品管理をきちりしたというところ。
土産を買いたいと思ったのだが、魅力のあるものがなかった。
木材の産地と聞いが、高価な品ばかり。コンニャクは手頃でとてもおいしく頂いた。ぜんざいもおいしかった。
洞川温泉で昼食にしたが、お店が少ないせいか 13:30 過ぎでもすごい混雑で困った。
洞川地区にもう少し食事の出来る所があれば。
帰りに柿の葉ずしとごま豆腐を買おうと思ったが、お店が開いていなかった。観光客が簡単に買えるようにしてほしい。自然が美しく、施設も清潔な感じがした。
洞川温泉ももう少し店があればいいと思う。
洞川温泉は何か特色ある土産物（陀羅尼助もいいけどそれ以外）を売り出せばよいと思う。何か買いたかったけど、買うものがなかった。
高野山と違い静かに少し遅い紅葉を楽しめた。店も早く閉まり食事にも困ったが、こういう不便さも新鮮で良かった。土産物の店がほとんどなく買えなかった。
下市口では休日のため商店街が休みで昼食がとれなかった。洞川温泉は、とてもひなびた温泉でした。
< その他の意見 >
天の川温泉も聞き伝えで行ってみました。質の良いお湯でした。浴室をもう少し改善してほしいです。
洞川温泉では各旅館が内風呂を開放（安い料金で）しているのが良い。
天川村の薬湯がよかった。みずはの湯もよかった。
洞川温泉をせめて、土、日、休日位は、早目に営業してほしい。
温泉が大好きで良く来るが、洞川温泉の待合室にはにがっかり。せっかく温泉に入ったのに出てくるとタバコのケムリ。2階が禁煙だが、けむりは上にあがる。その上、おじさんがビール飲んで子供達にからんでくるし最悪。
温泉代もう少し安く。レストランが少ない。
洞川温泉 みたらい渓谷へ、紅葉、水、滝がきれいで感動。きれいな自然にも、お弁当の空のゴミがあり大ショック。世界遺産になってから人が多くて困る。
世界遺産登録されたとたん大勢の人が列を作って歩き、花や木など自然の中を歩いて楽しむと言う心があまりない様に思い、静かな自然がなくなりそう。
宿泊施設が高く、少ない為 1泊2日が多い。数日泊れる様な公共施設（安全、衛生、安価）を設けて家族旅行などで、子供、孫などに吉野全体の自然を伝えて行きたい。
登山中に携帯電話が通信できたら良いと思います。登山入口に駐車場と温泉があると良い。食堂もあると良い。

十津川訪問者（十津川温泉、湯泉地温泉、谷瀬吊橋など）

来訪者の居住地

奈良県内 17%、大阪府 34%をはじめとして、近畿地方からの来訪は 72% を占めている。東海地方からは 16% であり、奈良県内のほかの観光地に比べると若干高くなっている。

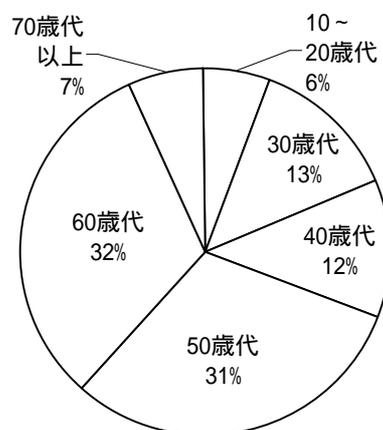
居住地	人数	割合
大阪府	137	33.7%
奈良県	67	16.5%
和歌山県	32	7.9%
兵庫県	32	7.9%
三重県	25	6.1%
京都府	21	5.2%
愛知県	20	4.9%
静岡県	19	4.7%
神奈川県	9	2.2%
東京都	5	1.2%
千葉県	5	1.2%
滋賀県	5	1.2%
その他	30	7.4%
香川県4 石川県4 岡山県3 埼玉県3 岐阜県2 福井県2 富山県2 広島県2 山口県2 長崎県2 他		
回答者計	407	100.0%



来訪者の年齢・性別

年齢については、50歳代 31%、60歳代 32%とこれらの年代が大半となっている。性別については、男性、女性ともに半数ずつとなっている。

年齢	人数	割合
10歳代	0	0.0%
20歳代	24	5.9%
30歳代	53	13.1%
40歳代	48	11.9%
50歳代	124	30.6%
60歳代	129	31.9%
70歳代	27	6.7%
80歳代	0	0.0%
回答者計	405	100.0%

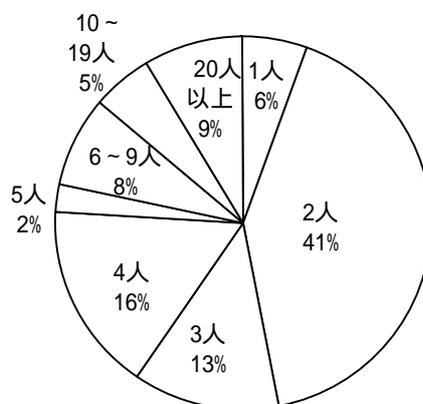


性別	人数	割合
男	201	50.0%
女	201	50.0%
回答者計	402	100.0%

グループの人数・種類

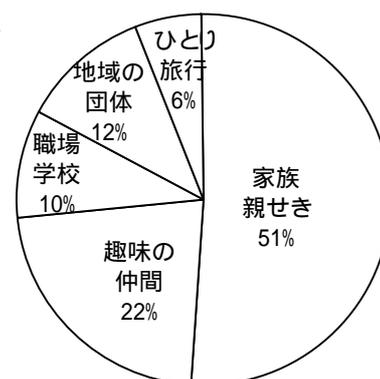
グループの人数は、2人が41%を占めて最も多く、次いで4人が16%、3人が13%となっており、少人数での来訪が多くなっている。

グループの人数	人数	割合
1人	23	5.7%
2人	168	41.3%
3人	51	12.5%
4人	67	16.5%
5人	10	2.5%
6～9人	31	7.6%
10～19人	22	5.4%
20～29人	14	3.4%
30～39人	8	2.0%
40～49人	12	2.9%
50人以上	1	0.2%
回答者計	407	100.0%



グループの種類は、家族・親せきが51%と過半数を占め、次いで趣味の仲間のグループが23%、地域の仲間や団体が12%となっている。十津川温泉についても、少人数の家族による来訪が多くなっている。

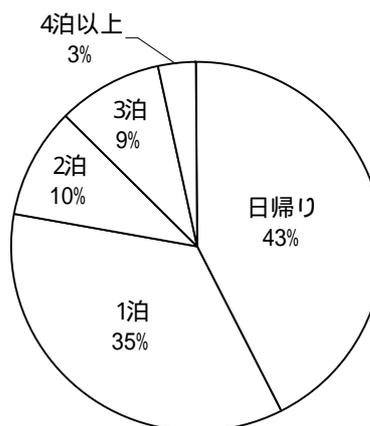
種類	人数	割合
家族 親せき	203	50.6%
趣味の仲間のグループ	90	22.4%
職場や学校のグループ	38	9.5%
地域の仲間や団体	46	11.5%
ひとりの旅行	23	5.7%
その他	1	0.2%
回答者計	401	100.0%



旅行期間

日帰りが43%、1泊が35%となっており、他の観光地とは異なり、宿泊する来訪者が日帰りより多くなっている。

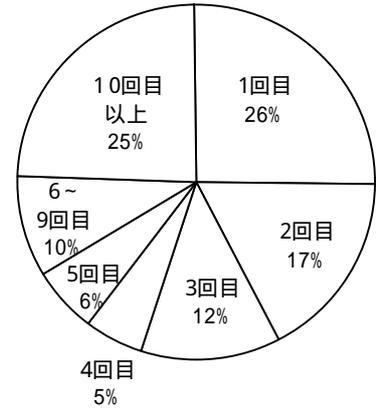
宿泊数	人数	割合
日帰り	173	42.5%
1泊	144	35.4%
2泊	39	9.6%
3泊	37	9.1%
4泊	8	2.0%
5泊以上	6	1.5%
回答者計	407	100.0%



吉野大峯・熊野地域への何回目の旅行か

1 回目が 26%、2 回目が 17%と多いものの、10 回目以上も 25%と、常連・リピーターも多くなっている。

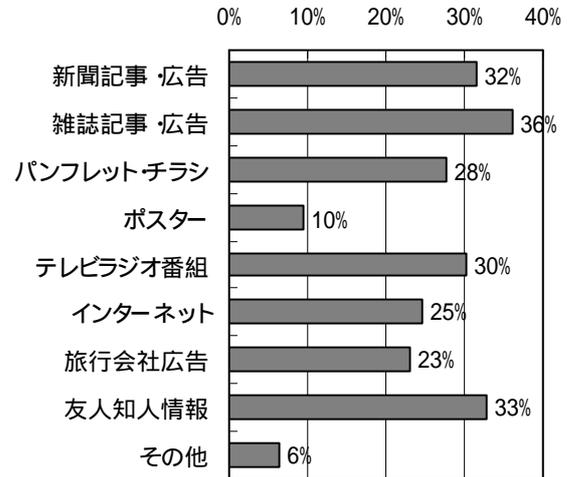
回数	人数	割合
1回目	102	25.2%
2回目	69	17.1%
3回目	50	12.4%
4回目	21	5.2%
5回目	25	6.2%
6～9回目	37	9.2%
10～19回目	57	14.1%
20回以上	43	10.6%
回答者計	404	100.0%



地域の情報の入手先

雑誌の記事や広告が 36%と最も多く、次いで友人や知人からの情報が 33%、新聞の記事や広告が 32%、テレビ・ラジオ番組が 30%となっており、マスコミからの情報の多いことが特色となっている。

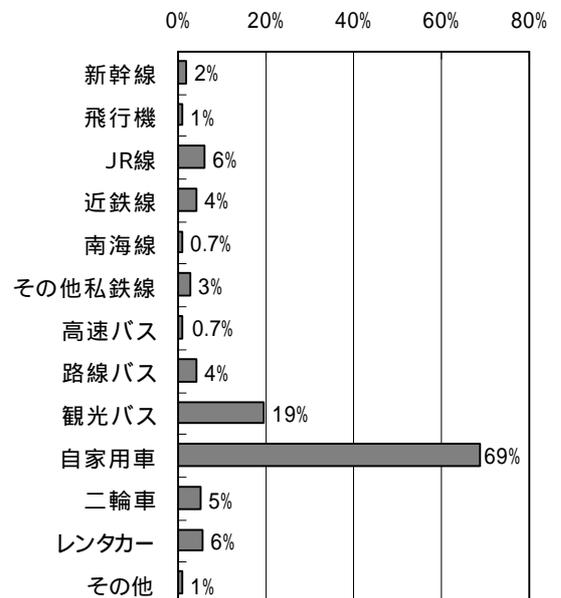
入手先	人数	割合
新聞の記事や広告	113	31.7%
雑誌の記事や広告	129	36.1%
パンフレットやチラシ	99	27.7%
ポスター	34	9.5%
テレビやラジオの番組	108	30.3%
インターネット	88	24.6%
旅行会社の広告・案内	82	23.0%
友人や知人からの情報	117	32.8%
その他	23	6.4%
ガイドブック・地図16 役場・商工会等3		
回答者計	357	100.0%



利用した交通手段

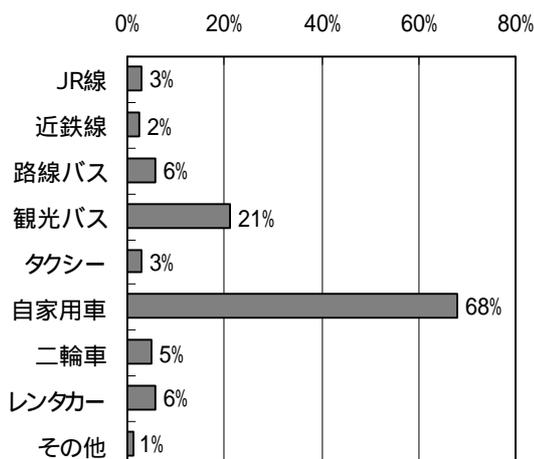
出発地から地域に入るまでに利用した交通手段は、自家用車が 69%と過半数を占めており、次いで観光バスが 19%となっており、公共交通利用は非常に少なくなっている。

交通手段	人数	割合
新幹線	7	1.7%
飛行機	4	1.0%
JR線	25	6.2%
近鉄線	17	4.2%
南海線	3	0.7%
その他の私鉄線	11	2.7%
高速バス	3	0.7%
路線バス	16	4.0%
観光バス	78	19.4%
自家用車	277	68.9%
二輪車	21	5.2%
レンタカー	23	5.7%
その他	4	1.0%
フェリー-3 送迎バス1		
回答者計	402	100.0%



地域内における移動手段としては、自家用車が68%と大半を占め、次いで観光バスが21%となっている。

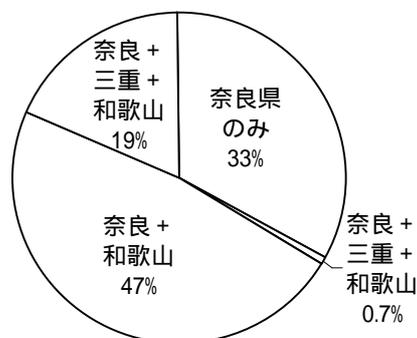
交通手段	人数	割合
JR線	12	3.1%
近鉄線	9	2.3%
路線バス	23	5.9%
観光バス	83	21.2%
タクシー	12	3.1%
自家用車	267	68.1%
二輪車	19	4.8%
レンタカー	23	5.9%
その他	5	1.3%
送迎バス ³ 自転車 ²		
回答者計	392	100.0%



その他に訪れた場所・宿泊場所

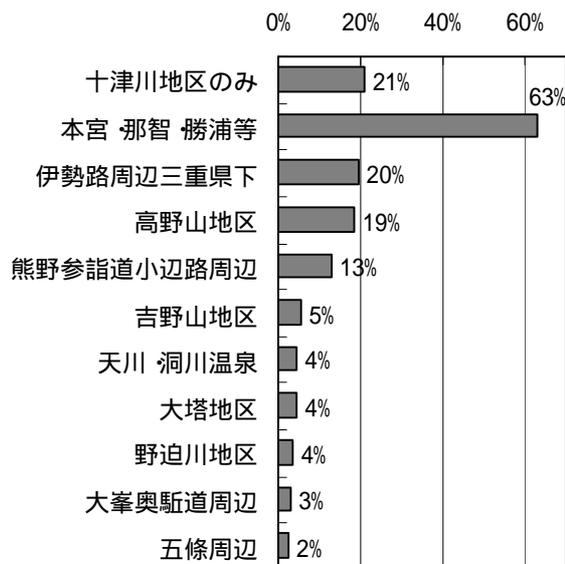
来訪した県は、奈良県のみが33%であるのに対し、和歌山県にも行った人は66%であり、多くの人は和歌山県下と合わせて十津川に来訪している。

訪問県	人数	割合
奈良県のみ	133	33.2%
奈良+三重	3	0.7%
奈良+和歌山	190	47.4%
奈良+三重+和歌山	75	18.7%
回答者計	401	100.0%



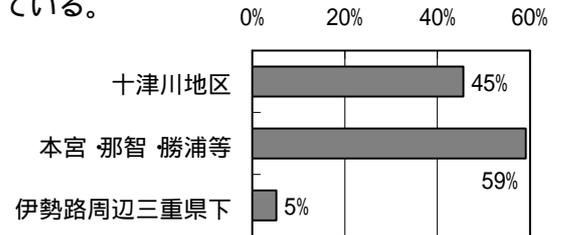
さらに詳細な地域でみると、十津川のみを訪れた人が21%に留まり、本宮・那智・勝浦等も訪れた人が63%、三重県下の熊野古道伊勢路も訪れた人が20%、高野山も訪れた人が19%となっている。

訪問地	人数	割合
十津川地区のみ	84	20.9%
本宮 那智 勝浦等	252	62.8%
熊野古道伊勢路周辺三重県下	79	19.7%
高野山地区	75	18.7%
熊野参詣道小辺路周辺	52	13.0%
吉野山地区	22	5.5%
天川 洞川温泉地区	18	4.5%
大塔地区	18	4.5%
野迫川地区	15	3.7%
大峯奥駈道周辺	12	3.0%
五條周辺	10	2.5%
回答者計	401	100.0%



宿泊来訪者の宿泊場所としては、十津川地区が 46%に対し本宮・那智・勝浦地区が 59%と高くなっており、来訪者の多くは和歌山県下に宿泊している。

宿泊地	人数	割合
十津川地区	80	45.5%
本宮・那智・勝浦等	104	59.1%
熊野古道伊勢路周辺三重県下	9	5.1%
回答者計	176	100.0%



交通量等調査の結果 (7時から19時までの12時間交通量)

		11月14日(日)		11月21日(日)		11月23日(祝)	
		新宮方面	五條方面	新宮方面	五條方面	新宮方面	五條方面
十津川村 上野地 国道168号	乗用車	634台	883台	468台	692台	391台	567台
	バス	14台	19台	0台	7台	1台	0台
	二輪車	57台	91台	51台	50台	82台	74台
	貨物車	51台	48台	57台	89台	124台	157台
	回送バス	4台	3台	0台	0台	0台	0台
	合計	760台	1,044台	576台	838台	598台	798台
十津川村 上野地旧道	乗用車					274台	345台
	バス					11台	14台
	二輪車					51台	52台
	貨物車					46台	54台
	回送バス					0台	0台
	合計					382台	465台
十津川村 道の駅 十津川郷 国道168号	乗用車	562台	764台	725台	853台		
	バス	29台	33台	26台	25台		
	二輪車	41台	91台	79台	81台		
	貨物車	116台	126台	163台	178台		
	回送バス	0台	1台	0台	0台		
	合計	748台	1,015台	993台	1,137台		
十津川村 十津川温泉 バス停 国道168号	乗用車	713台	854台	889台	964台		
	バス	30台	36台	29台	27台		
	二輪車	65台	105台	75台	91台		
	貨物車	234台	219台	275台	268台		
	回送バス	1台	0台	0台	0台		
	合計	1,043台	1,214台	1,268台	1,350台		

	11月14日(日)		11月21日(日)	
	乗車人員	降車人員	乗車人員	降車人員
十津川温泉バス停	22人	16人	23人	30人

来訪者数の推計

道路交通量及び駅乗降客数の計測より、平成 16 年 11 月の天川・洞川温泉地区への来訪者数は下記のように推計される。

	14 日(日)	21 日(日)	休日平均	土曜日	平日	11 月合計	H14 動態調査
合 計	3,400 人	3,400 人	3,400 人	2,400 人	700 人	44,000 人	42,000 人
自動車利用	3,350 人	3,350 人	3,350 人	2,370 人	690 人		
公共交通利用	50 人	50 人	50 人	30 人	10 人		

土曜日は休日の 70%、平日は休日の 20%と想定
 自動車交通量の乗車人員は、乗用車 2.8 人/台、バス 29.9 人/台と想定
 十津川来訪者のアンケート調査より分析し算定

平成 14 年奈良県観光客動態調査における「大峯山北部」の月別観光客数の傾向より、年間来訪者数は下記のように推計される。

1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	
17,800 人	14,700 人	25,100 人	29,300 人	39,800 人	27,200 人	
7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	年間合計
31,400 人	57,600 人	31,400 人	36,700 人	44,000 人	13,600 人	368,600 人

アンケート調査によるその他の意見

自然、温泉、地元の人のもてなしを賞賛する意見が多かった。

道路に関しては、幅員の狭さやカーブの多さの改善を望む意見、道路案内、迂回や工事規制等の適切な情報提供を求める意見も多かった。また徒歩の旅行者にとって、バス停の位置や古道・観光地の方向などがわかりやすい案内を求める意見もあった。また、トイレやゴミ箱に関する意見も多くあった。

【自由意見一覧】

< 地域の自然や風情に対する意見 >

自然の渓谷美がとても雄大ですばらしかった。
紅葉が美しく楽しい一日。大塔村がけくずれで自然の怖さ、そそり立つ木々を見ると山々を大切にしなければと思う。
近いので、又何回か巡ってみたいです。
十津川村教育委員会の世界遺産登録記念登山に参加。
今回も親切な方達に逢えて幸せ。往復共夜行バスの旅行でしたが、中身の濃い旅。熊野の山深い水の美しい所が大好き。
紀伊半島は大きく広い。海、山、川、で彩られた景色を見るだけで充分。
前より大好きで年に数回は訪れている。これからも自然を守り、古寺を大切に保存し、世界遺産の名に恥じないように。
天気が良くて本当によかったです。
景観が良くて、道の駅での足湯でほっこりとあたたまり楽しいドライブができた。
何回訪れても、山と谷が美しい。
紅葉や春は山桜、冬は雪景色を見て回る事を楽しみにしている。
2～3泊して訪ねたい。
いつも日帰りなので一度は一泊してゆっくりしたい。
好きなコース。年間10回くらい来る。
楽しかった。
道の駅の地図で笹の滝を知り見に行った。途中道が狭くて恐かったが、なかなか荘厳な雰囲気、行った甲斐があった。
熊野の山の深さと美しい山波に感動。十津川温泉のお湯も良かった。これからも大自然と温泉を大事に守って欲しい。
高速道路などを使わずに行けるし、渋滞も少なく、四季ごとに山やハイキングを楽しんでいる。
熊野の大自然にふれ世界遺産になって良かった。守られるべき物は全てであったと思う。紅葉を期待したが残念。

素晴らしい渓谷美と十津川温泉の泉質の良さ、かけ流し温泉の女将さん達の暖かいおもてなしで大満足。又、玉置神社のふすま絵も見事で歴史の重さを感じた。十二滝も印象に残り、身近に美しい場所があることを嬉しく思う。
天気も良く、紅葉の季節にも恵まれとても素晴らしい景観だった。この景観をずっと維持していく努力をして欲しい。
川の水のきれいだったこと。泊った宿が心地よかったこと。
天気も良く大満足の旅でした。
日本の原点に触れた様で大変良かった。当時の人々の苦勞もわかった様な気がする。現在も維持、管理に従事する方々の苦勞も大変だろうと思う。
急な上り下りで歩くのはとても大変でした。昔の人はこのような道を歩いていて大変だったと思った。とてもよかった。
素晴らしさに感動。違うルートも行ってみたい。
3泊4日の日程もお天気に恵まれ大変良かったです。コースもウォーキングを中心に語り部の方と歩きましたがとても分かりやすく石畳も登りやすく整備されていました。とても良い旅行が出来ました。
五條から本宮大社まで紅葉を期待してきたが、人工林が多く期待はずれ。台風被害がひどく工事箇所が多かった。
ほとんどの木が杉の為に小鳥の声、花などが無い。元来そのようなものが少しさみしく感じた。
谷瀬の吊橋から見下ろした川が整地されすぎている。もう少し、自然の景観を残してほしい。
観光地化されないところが魅力なので、今後も人工的なものは最小限にしてほしい。昔に比べて道がよくなったので行きやすくなった。食事も手の込んだものより、食材の味を楽しむものを売り物にしたなら、温泉と共に大きな魅力になる。
笹の滝は道が狭いゆえに団体客もこず、静かで美しい穴場。さわがしくなるのはイヤだが、温泉と共に観光資源になるのでは。途中の道のビューポイントをもう少し整備すると、カメラファンが押し寄せるのではないかな。
世界遺産になり、観光開発がすすみ、古道のよさが消えてしまわないようにしてほしい。
人工の手を加えずに、自然のままにほしい。補修の為に募金箱を道の途中に置いてほしい。
十津川まではよく旅行するが、生活道路の通行が多いので気を使う。世界遺産のおかげで人が多くなり、俗化が心配。開発を抑制し、今の自然を残してほしい。
紅葉の十津川路は大変よかった。
毎回二輪で走っている。大阪から近く、海あり山あり大自然を満喫できる紀伊半島は大のお気に入り。道路改修もいいが、周りの自然を損なわない様配慮願います。個人的には新しい道よりも自然を尊重してもらいたい。
雄大な川、山に心奮われ、十津川での岩魚やきのこ、ぼたん鍋に舌づつみで大満足。交通はレンタカーがあれば快適。あまり便利になると環境に悪影響が出るので今のままで十分。自然と歴史ある熊野三山を末長く守っていききたい。
利便さでなく、このまま自然を残してほしい。
車なしでは行けない地域も多くあるが、今後とも車なしで観光できる環境を維持してほしい。
秋の紅葉には少し遅かったが、静かでとても心が安らいだ。天気は良く、寒くもなく、きれいな吊橋、景色だった。
湯泉地温泉に泊ったが、とても静かで心おだやかに過せた。地域住民の方々が交通整備を求めることは理解できる、できれば、この静けさを保っていただければと思う。私たちはそこに感動したからです。
開発の波にあらされない事を望みます。
熊野古道が良く整備されていた。余り手を加えて自然の良さが壊れない様に注意する必要がある。全てに観光の為に人手が余り加えられないことを望む。
世界遺産登録により、早速大型駐車場開発の方向に進んでいるようだが、短絡的で愚かな開発主義には大反対。行きにくい所だから神秘性があると思う。大型バスで石道へ大ぜいの人を送りこむのはどうか。
人々の生活が自然と調和できており素晴らしかった。十津川村にできる大きい道路は地域の景観を損ねていた。観光地ではなく独自の文化を大切にす地域が、よい文化圏になり、旅行者にとって魅力的な地域になる。
大変大勢の人々が来るのはよいことだが、ゴミや自然が失われないか心配です。
初めての旅行だったので山深い十津川の風景に感動。道が整備されて良かったが、その分車が多く、俗化されていると感じた。日本に秘境は無くなるのではと心配。
< 道路整備に対する意見 >
自然の中に身を置きリフレッシュできた。R425のカーブミラーが汚れと角度不適、少ないので大股や三田谷橋への道より気を使った。
スムーズにドライブ出来る様道路の整備・拡幅をお願いする。特にR425(龍神~十津川)、R169(R168分岐~下北山)が拡幅されると世界遺産・観光地へ行き易くなると思う。
道がせまくて車のすれ違いが大変だった。山が荒れていた。台風の為だろうけれど。痛々しい風景が連なっていた。
とても楽しい旅でした。道がもう少しカーブが少なくなって欲しい。
道路が少し不安。早く工事が進めば良いと思う。
自然にめぐまれ、温泉もよく非常に楽しい1日を過ごした。交通混雑が欠点。熊野へ行くのにも時間がかかる。
国道崩落のまわり道で時間が多くかかった。
道路が狭い。
本宮から吊橋まで遠かった。
笹の滝に感激。対向車にひやひや。上湯温泉に泊。土地の料理が出たのはうれしかった。奈良市から遠いのが残念。

国道 168 号の新宮までの道路は大変に曲がりくねり、車は走りにくい。
道が悪い。
通りたい道がたびたび通行止になっているのが残念。
月に一度は十津川温泉郷へ通っている。早期 168 号線の新しい道路の開道を待っている。
家族で紅葉を見にドライブとお弁当を作って日帰りで行った。もう少し、高速道路があって行きやすければいい。
道が悪いのが残念。
災害からの復旧（特に道路）急いで下さい。
168 号の道路がせまい。危険すぎる。古道を歩く観光客が、車道を歩いていて危ない。
道広く、R168。
小辺路の参詣道の一部を歩いた。昔の人々の健脚を思いしらされた。道路の整備が早く完成すればと感じました。
観光地へ入るまでの道路渋滞の為、予定していた観光コースを変更した。
国道の道路拡幅及び観光バスどうしが楽に対面通行が出来るようになれば自然に観光客が増加すると思う。
自家用車で行くので、もう少し道路事情を良くして欲しい。大型観光バスが楽に通行できる道路拡幅を検討して欲しい。
カーブが多くて、車酔いでとてもしんどかった。
次は一泊でゆっくり時間を取って行きたい。今回は思いつきで来たが、車の山道が大変だったのでやめて帰ってきた。
道巾が狭くて車のすれちがいが恐かった。しかし開発されても自然がこわれるので今のままの方が良いかも。
湯泉地温泉や十津川温泉等、秘境に素晴らしい温泉が湧いていることに驚き感動。もう少し、道が整備されていれば気軽に行けると思ったが、クネクネ道に行くからこそ、感動があるのかもしれない。
道がせまいので観光バスとあった時は悪戦苦闘。道幅をもっと広く。
費用が安く済んだ事、短時間で帰れたので良かった。帰りの道は急カーブが多くて危なかった。
早く 168 号線を復旧させてほしい。
道路がけわしく、狭い。
十津川温泉へ三交バスが募集したので行っただが、場所としても良い所でしたが、遠いのにびっくり。もう少し道がよくて近ければもう一度行きたいと思います。
以前に比べ 168 号も整備されているが、まだ細く対向するところが困難なところまだ多く、早急に整備する必要がある。
紀伊半島は陸の孤島という感じ。とつても景色の良い所なのに道路面が悪い。他県にくらべて遅れているので残念。
玉置神社から十津川温泉迄トレッキング予定だったが、道が荒れて通行止で取り止めになったのが残念。
昴の郷から龍神に抜ける道路が悪かった。
まだまだ道路が整備をされてなくて車で移動には時間を要します。
台風がケ崩れで道路や橋が通れなく、迂回道路も狭くこわい思いをした。道路を広くし、バスが通りやすくして欲しい。
静かで大自然の景観に圧倒された。国道が未整備で細く長い山道が続いていたのにびっくり。
景観は素晴らしいけど、道路がせまく改善が必要。
曲がりくねった道が多く子供が車酔いになったので、早く大きな道路が完成してほしい。
大塔付近の土砂崩れは早期修復を祈る。
産業・観光の輸送手段として道路を広くする。温泉を活用し、野菜、果物、小動物等の早期栽培などの仕事をつくる。
1 泊目の十津川荘はとてもよかった。お風呂も料理も最高。部屋もゆっくりくつろげてのんびりできた。2 泊目の神湯荘もよかったけど、道がこわい。もう少し道巾があるといい。
168 号の水もれしている古いトンネルは天井が落ちてこないかと心配。トンネル幅も狭く照明灯も少なく暗いので、運転がこわい。トンネルの出入口にすぐ急カーブのあるトンネルが多いので対向車を認識し易いように工夫して欲しい。
国道 168 号の災害による通行止は、この地域に車で行くのに不便。なるべく早い復旧を望む。
龍神温泉から 425 号を通過して十津川に行っただが、日本一の酷道だ。道巾狭く断崖の上を延々と曲がりくねった道をバイク 2 台で走っただが、生きた心地はしなかった。入口の掲示も不親切。バスが通れないことしか書いてない。
道路は穴ボコ。専用駐車場がほしい。
道路巾がせまく対向が不便。
十津川荘は昔の温泉旅館の趣きを残すよい旅館だった。168 号は昔ながらの道が多く、運転に慣れていない人には大変。そこが山路の良さと思うが。二泊目の上湯温泉もとてもよかったが、国道からの道が狭く見通しが悪く運転が大変。
台風の影響の山くずれ等、道路が寸断され、本当に気の毒な状態でした。途中、細い道が続く所があって少し怖い思いをしました。一日も早い快復をお祈りします。
十津川温泉まで高速道路があればもっと手軽に行ける。山道が長すぎてしんどかった。でも、とてもいいお湯でした。
龍神～十津川へ抜ける山道の約 60 km はキツかった。もっと広くて近い道が出来ればいい。
道路事情が悪すぎる。素晴らしい観光資源が乱れない様に厳しいルールを定めて将来に渡り守って欲しい。
道路事情が悪く（狭い、落石等がある）ヒヤリとした運転を体験しました。
国道 168 号線の道路標識が少ないので安心して走れない。
迂回路だったので道がせまく運転しづらかった。今後の交通網の発展を期待する。

五條新宮間の道路整備の早期実現を望む。
山道多し。
いいところですが自転車はきつかった。でもまた来たい。
とても遠方なのでもう少し道路に力を入れて、早く行けるように欲しい。そしたら観光客も増えること間違いなし。
国道 168 号、169 号では危険な目に会うことが度々ある。中央線がある道に整備して欲しい。
龍神から十津川に行く国道 425 号がせまく、落石注意、道路がくずれかけて恐かった。もっと整備して欲しい。
早く道路の整備を望みます。
地域に合った道路づくりをお願いします。
早期の高速道路建設をお願いしたい。あまりにも時間が掛りすぎる。
十津川～大塔にかけての道路が狭くバスの通行が大変そうだった。
大型観光バスで五條より新宮へ抜けるルートで旅行したが、道路幅が狭いので対向車があるたびにヒヤヒヤドキドキ。自然が多く残された地域なので、昔からの自然・文化を保ちながら、ところを少しでも整備していただければよい。
とにかく、道路が狭い。工事で 20 分間待たされた箇所もあった。
世界遺産登録をキッカケに来た。道路の一部に不備があり少し時間がかかった。
老人、障害者等の観光には自家用車が不可欠です。高速道は快適だが一般道での渋滞にはうんざり。高野山では下り道路の一方通行が試されていたが非常に効果があると思った。
トンネル整備が必要と思う。十津川方面で 2ヶ所位非常に暗い中央線が無いトンネルなど年輩者には危険。もっと明るく通行しやすいトンネルに整備して欲しい。
道路が工事中で走りにくかった。十津川温泉に入ってから行きたい旅館がわかりにくく、探すのに苦労した。
道路がけわしく走行に非常に神経がつかれた。
十津川から龍神までの国道がもうすこし広いと良い。
台風で道路が遮断され回り道をしたので遠回りとなり、時間がかかった。多くの方々に熊野の良さを知って欲しいです。
道路の巾がせまい所があるので、ダンプカーに会うと困る。
あまりよく下調べをしなかったのが、山道を走ることの大変さがこたえた。大阪からバスでの観光で山越えをして海へ行くというルートはきつい。でもとても良い所。
下北山の R425 を通ったら 40 kmの道で緊張しっぱなしで疲れた。
<バスなどの公共交通に対する意見>
観光バスの小旅行。道の駅からウォーキングとてもキツかった。若ければ古道をボランティアで歩きよように掃除したいです。電車、路線バス等利用して日帰り出来る様にしてほしい。
訪れるに値する場所が沢山あるが、自家用車でしか行けず、もう少し公共交通網が便利であればなお良い。(例えばバスの頻度、タクシー網など)
小辺路を歩いてみようと思うが、交通手段が車だけになり、駐車等の問題が懸念され決断しにくい。
目的地までの交通の便が悪い。(路線バスの便が少ない)
熊野古道をもっと歩きたいが、マイカーだと置いた場所へ戻るのが不便に思うので、各地で自由に乗れるバスの運転をしてほしい。マイカーの無料駐車場も確保して欲しい。
静かで良い旅ができた。移動は自家用車だったが、交通手段が整備されたらそちらを利用したい。
大型バスの走行は R168 の山間部の現状ではいろんな意味で不適だと思う。山間部でも川巾は広いままで雄大な川が多いが、土砂くずれ、増水の心配もあまりなく、岩場が多いので、間伐材を燃料とすることを考えてはどうか。
<案内表示や情報提供に対する意見>
道路標示等は交差点でよくわかるようにして欲しい。
バイクでマップを見ながらの旅。しかし、道路標識案内に、国道、県道のルート が少ない気がした。
道路もきれいになり道の駅も増え、トイレも多くなり良くなった。土砂くずれの迂回ではもっと手前が表示がいる。その場に行かないとわからない。車で行く人にとっては不親切。
観光案内の看板や道路案内が少な過ぎてわかりにくい。道の駅をもっと充実させて欲しい。
標識は他府県の人にわかりやすく書いて欲しい。
個人で歩く旅人には配慮が足りない。バスの乗りつぎが上手く行かないことはともかく、その表示、宣伝、対応がまずい。古道にたどりつくまでが難しいので、徒歩のひとたちにもわかりやすいようにして欲しい。
大塔 野迫川村のルートは通りにくい。道が分かりにくく案内表示が少ない。
道路標示が少なく不安であった。
木々が多く、マイナスイオンをたくさん受けた。食事もおいしく頂けた。
「道の駅」がぼつぼつとあり、休憩をかねて楽しい。今回も行先で目についたパンフレットを入手した。
熊野古道のパンフレット(各コース案内)が道の駅に備えてあれば良い。
もう少し観光情報の入手手段があるとうれしい。

“熊野古道”と呼ばれる場所がたくさんあって、どの道がどういう雰囲気なのか情報を知りたい。公共交通機関を使った行き方など、もっと気軽に行けるよう、やはり情報不足か。車で行く場合の道路が早く整備されるとよい。
足湯があるなどをもっとアピールすべきと思う。
足浴が長旅のドライブには気持ちよかった。朝市をしていたおばさんもやさしかった。ガイドブックをみて観光したが、何冊もかりて調べたので、1冊のおすすめ本が欲しい。
無理なくゆったり訪れようとすれば、常にルートを調べられるような資料がほしい。
168号線は平日時間通行止で約10kmバックさせられた。一本道で次々と後続車が来ていて引返していたが、何故もっと前に標示しないのか、非常に不愉快だった。
カーナビ(旭ダム等)に入れる時、観光地の住所が解らない。
熊野地域のくわしい地図がほしい。
ドライブマップに適切なものが見つからず、コース設定に苦労した。玉置神社の神木は素晴らしい。高齢者は歩行に苦労されていた。
熊野古道を少しでも歩いてみたいと車でいったが、やはり車では移動できない。熊野古道という本も買って出かけたがどこをどう歩いていいかわからない。個人では無理かと思った。
熊野古道を歩く場合の詳しいパンフレットを各地に備えてほしい。

<地域の人の対応に対する意見>

地域の人達の暖かみのある接し方に感動。
地域の人達が近所の人とおしゃべりしている様で違和感がなく接しられて、疲れ知らずでした。
出会う人、お店の人皆優しく暖かかった。
道の駅での足湯が最高。車のトラブルで、警察に行った際、親切に助けていただき、人情味を感じた。
ブームの観光地だけあり、地元の方はとても親切で優しくかった。谷瀬の吊橋は自然が一杯で、心ゆく迄楽しめた。
毎年、秋の紅葉を楽しみに昔の姿を思い出します。茶店の人達の言葉になつかしさを感じます。
地域の人が非常に親切で印象がよかった。
谷瀬の吊橋の駐車場の人は人なつこく、親切に感じました。
観光地化されてなく、地元の方も親切で空気もきれいで、とても満足。
大塔を過ぎてからの168号は、道も狭く少々きつかったが、大勢の観光客がいないのでゆったりできた。“泉湯”の受付のおじさんは感じの良い方でした。内湯は少し温度が高かったが、露天風呂も清潔な感じでゆったりできた。
十津川温泉の料理屋は冷凍ものばかり。観光客呼ぶには、地域全体で一工夫必要。さびれた温泉に本当になりますよ。

<谷瀬の吊橋に対する意見>

十津川峡の景観がよかった。吊橋はスリルがあった。静かな所で景色も良く癒された。
橋が揺れすぎていて、恐ろしくて足がすくんだ。けどまた行きたい。
吊橋がこわくて渡れなかったのが残念。
吊橋は小さい子供がとても危なかった。
“20名以上で渡ると危険”と看板に記されているのに、両方からどんどん渡っていた。すれ違う際にとても恐かった。小さな子供が走っていて危なかった。橋の上で立ち止まって写真をとっている観光客もいて、腹立たしかった。
谷瀬の吊橋、最初は渡るのは無理と思ったが、渡り終えて。途中の大塔のガケ崩れ、早く復旧を願う。
吊橋の板の補強をもっとよくして欲しい。
谷瀬の吊橋はこわく半分も渡れなかった。
谷瀬の吊橋を渡りたかったが、沢山の人が渡って左右にゆれてこわくて途中で引返した。
各観光のポイントの駐車料金を無料にして欲しい。谷瀬の吊橋 ¥500 ちょっと高すぎ。世界遺産に登録されたのだから、公共の無料Pを整備して欲しい。

<温泉に対する意見>

かけ流しの湯で気持ち良く、いいお湯でした。
上湯温泉の泉質が大変よかった。道の駅も興味深かった。
たくさんの温泉に入れてよかった。良質な温泉でした。
温泉がたくさんありよかった。
十津川の足湯がすごくきもち良かった。
たいへんゆっくりと温泉につかり楽しかった。
上湯温泉のお湯はすばらしかった。

<地域の飲食店やみやげ等に対する意見>

柿や小芋がとてもおいしいので買って来ます。お店の人も親切で1年に1回紅葉の時期、楽しく行っている。
十津川村の道の駅で食べたコンニャクがとてもおいしかったから、おみやげに買いました。
もう少しみやげ品に工夫してほしい。
食事をする場所(レストラン、食堂などのお店)が少なかったので困った。

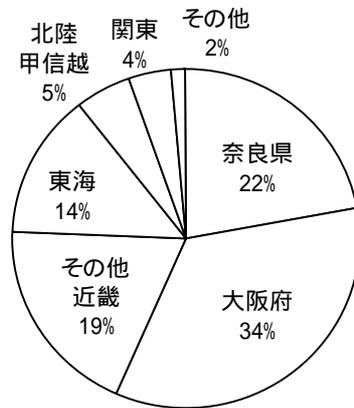
コンビニ増やして欲しい。
168号線の途中が崩れて迂回したが、特に問題なかった。早めの復旧を期待している。十津川の温泉はすばらしい。ただ、土地のみやげを充実した販売店があると良い。
十津川郷道の駅で温かいおそばが早くできると店員さんに言われ、皆でキノコきのこそば頼んだ。味のない生温かなスープ、駅の立ち食いソバの方がおいしい。そんなソバで850円もとられ皆で半分も食べずに帰りました。がっかり。
<トイレやごみに対する意見>
R425等に設置されている十津川村内の公衆トイレは非常に有効であり、きれいに清掃され気持ちよく利用した。
大阪から遠かったが、吊橋や足湯など体験できて楽しかった。お手洗いが道のあちこちにあったので助かった。
こんなに歩くとは大変でしたが、今は良かったと思う。トイレや食堂が少ないのが困った。
宿泊先のトイレが少なかった。
紅葉がとてもきれい。温泉代はもう少し安く。レストランが少ない。トイレも少ない。
女性用トイレの増設。
川、道路にごみが無いのに感心いたしました。
玉置神社の森は圧倒されてすばらしかった。ゴミ、紙くずが熊野路・古道に落ちていなくて良い。
名所にはゴミ箱が少なかったので増して欲しい。灰皿もお願いします。
道も良くなり大阪からの時間短縮もなったが、同時にマナーの悪い人も多くなったのが少し悲しい。誰もいない河原でのキャンプが好きでしたが、今はゴミが多すぎ。
ゴミ捨て場所がなかったので困った。
<その他の意見>
各地共観光客でにぎわっており、快適な旅でした。
昔のことを思えば道が大分良くなっている。これ以上まだまだ良くなる事を期待しています。
各道の駅でその土地の産物等の販売等で活性化をはかっては、元気がないような気がする。
熊野古道は一つの世界遺産と考えているが、各県、村、町の連けいが出来てなく、困った。
十津川温泉へ行きましたが、旧態依然としたままで余り再度行く気にはなれない。
山も人が多かった。小さな村に狭い道をバスを乗り入れて、集まってきている。
温泉につかって柿を買って帰ってきた。以前より車も多く、人も多かった。
家族・少人数旅行者に対応した観光施策をお願いしたい。例えば温泉地の公共湯は団体客で混む。市街地の銭湯と変わらない状態、ゆったり気分にはなれない。団体客に対応出来ない施設の少人数観光者に開放する対応をして欲しい。
人の多いのに少しビックリ。
各地の道の駅を利用している。道の駅はいいと思います。
平地の少ない所だとは思うが、十津川郷道の駅は駐車スペースが無く困った。
お風呂の排水（洗い流しの石けん水）や洗面台の装備、備品がおそまつでした。
各地に土砂くずれの箇所が沢山あった。今回初めて野猿公園の体験は定員一名、ロープ（人力）で対岸に行き感動できた。知られていない様子、子供たちがすごく喜んでた。
車で移動したので、次回は歩いて行ってみたい。
携帯のつながらない所が良くもあり、悪くもあり。自然がとてもキレイだった。
この地域にはペットと同伴で宿泊できる施設が少ない。歴史を大切にす体制は感じたが、現代の人間の気持ち変化（ペットとの生活）も受け止めて欲しい。
十津川は全くの田舎と考えていたが、伺ってみれば案外そうでなかった。物価も高かった。
山間部でも家が多く、生活排水はどうしているのか気になった。川床にサイクリングロードを。
世界遺産に指定されて便乗値上げをしている所があると聞くのでやめてほしい。
災害により観光客が少なくなったと地元の人が言っていた。1日も早く復旧してほしい。
年に1度、秋に必ず十津川の姿を見て来たが今年の姿は少々かなしい。工事中の姿、速く美しい山々に。
台風による山崩れは自然のこわさを思った。でも川にうつた紅葉、青い空、雲、みごな光景だ。
テレビで山の斜面の土砂くずれを目のあたりに見てショック。一刻も早く元の景色にもどる様願う。
地崩を見て大変心が痛んだ。

大台ヶ原訪問者

来訪者の居住地

奈良県内 22%、大阪府 34%をはじめとして、近畿地方からの来訪が 75%を占め、近隣からの来訪が多くなっている。次いで東海地方（三重・愛知・岐阜・静岡）が 14%となっている。

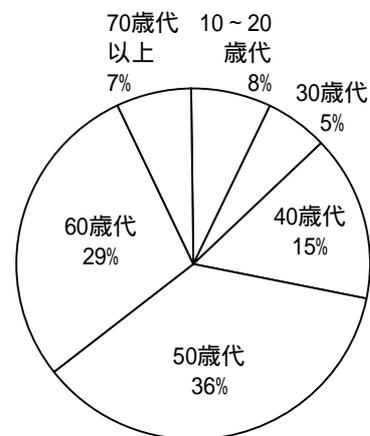
居住地	人数	割合
大阪府	45	34.4%
奈良県	29	22.1%
三重県	10	7.6%
兵庫県	9	6.9%
京都府	8	6.1%
愛知県	7	5.3%
滋賀県	5	3.8%
新潟県	5	3.8%
和歌山県	3	2.3%
埼玉県	2	1.5%
その他	8	6.1%
静岡県1 神奈川県1 石川県1 富山県1 栃木県1 群馬県1 宮城県1 山口県1		
回答者計	131	100.0%



来訪者の年齢・性別

年齢については、50歳代 36%、60歳代 29%、40歳代 15%と中高年の来訪が多くなっている。性別については、男性 61%、女性 39%と男性がやや多くなっている。

年齢	人数	割合
10歳代	0	0.0%
20歳代	10	7.6%
30歳代	7	5.3%
40歳代	20	15.3%
50歳代	47	35.9%
60歳代	38	29.0%
70歳代	8	6.1%
80歳代	1	0.8%
回答者計	131	100.0%

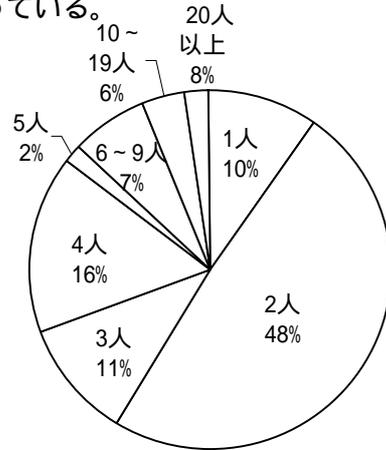


性別	人数	割合
男	79	61.2%
女	50	38.8%
回答者計	129	100.0%

グループの人数・種類

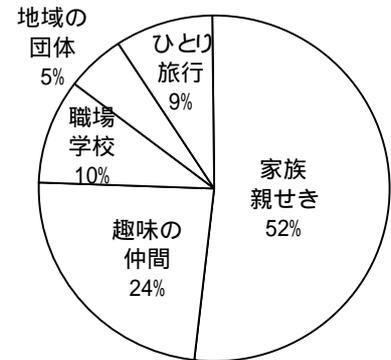
グループの人数は、2人が48%を占めて最も多く、次いで4人が16%、3人が11%、1人が10%となっており、少人数での来訪が比較的多くなっている。

グループの人数	人数	割合
1人	13	10.0%
2人	63	48.5%
3人	14	10.8%
4人	21	16.2%
5人	2	1.5%
6~9人	9	6.9%
10~19人	5	3.8%
20~29人	1	0.8%
30~39人	1	0.8%
40~49人	0	0.0%
50人以上	1	0.8%
回答者計	130	100.0%



グループの種類は、家族・親せきが52%と過半数を占め、次いで趣味の仲間のグループが24%となっている。大台ヶ腹についても、少人数の家族による来訪が多くなっている。

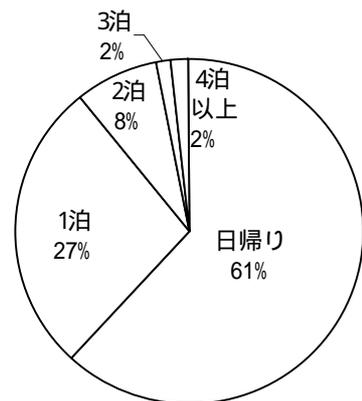
種類	人数	割合
家族 親せき	67	51.5%
趣味の仲間のグループ	31	23.8%
職場や学校のグループ	13	10.0%
地域の仲間や団体	7	5.4%
ひとりの旅行	12	9.2%
その他	0	0.0%
回答者計	130	100.0%



旅行期間

日帰りが62%と最も多いが、1泊も28%と比較的多くなっている。

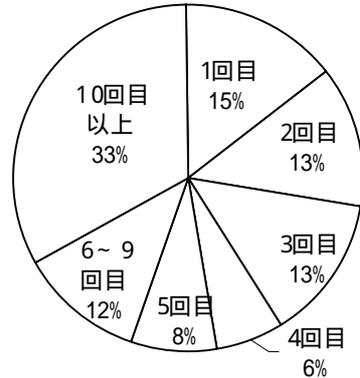
宿泊数	人数	割合
日帰り	80	61.5%
1泊	36	27.7%
2泊	10	7.7%
3泊	2	1.5%
4泊	0	0.0%
5泊以上	2	1.5%
回答者計	130	100.0%



吉野大峯・熊野地域への何回目の旅行か

10 回目以上は 33% であり、多く訪れているリピーターが多くなっている。

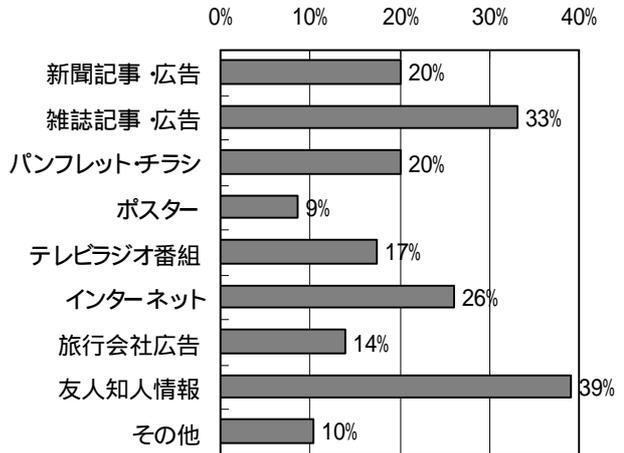
回数	人数	割合
1回目	19	14.7%
2回目	17	13.2%
3回目	17	13.2%
4回目	8	6.2%
5回目	10	7.8%
6～9回目	15	11.6%
10～19回目	21	16.3%
20回以上	22	17.1%
回答者計	129	100.0%



地域の情報の入手先

友人や知人からの情報が 39% と最も多く、次いで雑誌の記事や広告が 33%、インターネットが 26% となっており、インターネットからの情報入手が他地域に比べて多くなっている。

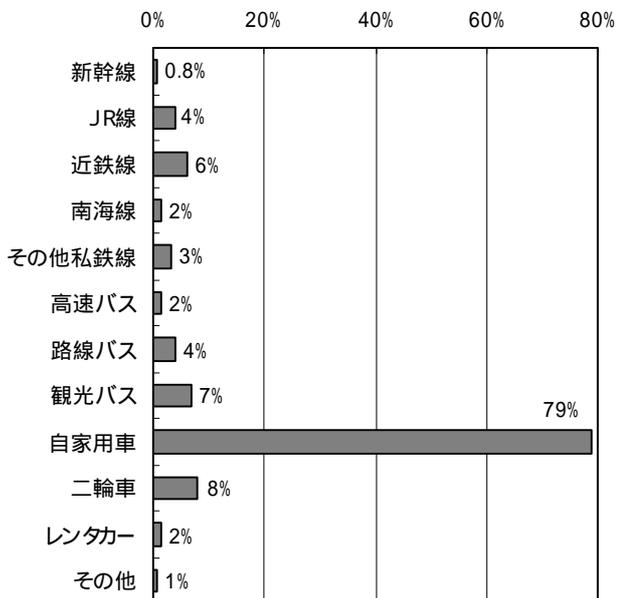
入手先	人数	割合
新聞の記事や広告	23	20.0%
雑誌の記事や広告	38	33.0%
パンフレットやチラシ	23	20.0%
ポスター	10	8.7%
テレビやラジオの番組	20	17.4%
インターネット	30	26.1%
旅行会社の広告・案内	16	13.9%
友人や知人からの情報	45	39.1%
その他	12	10.4%
ガイドブック・地図		
回答者計	115	100.0%



利用した交通手段

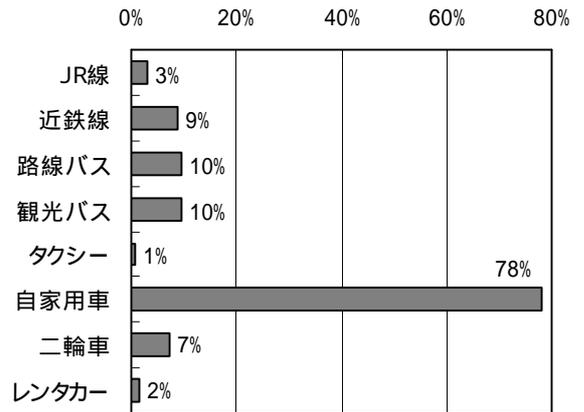
出発地から地域に入るまでに利用した交通手段は、自家用車が 79% と大半を占めており、次いで観光バスが 7% となっている。公共交通機関は非常に少なくなっている。

地域までの交通手段	人数	割合
新幹線	1	0.8%
飛行機	0	0.0%
JR線	5	3.9%
近鉄線	8	6.3%
南海線	2	1.6%
その他の私鉄線	4	3.1%
高速バス	2	1.6%
路線バス	5	3.9%
観光バス	9	7.0%
自家用車	101	78.9%
二輪車	10	7.8%
レンタカー	2	1.6%
その他	1	0.8%
フェリー		
回答者計	128	100.0%



地域内における移動手段としては、自家用車が78%と大半を占めており、次いで観光バス、路線バスがともに10%となっている。

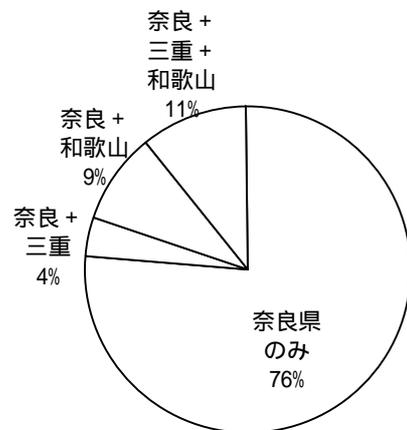
地域内での交通手段	人数	割合
JR線	4	3.2%
近鉄線	11	8.9%
路線バス	12	9.7%
観光バス	12	9.7%
タクシー	1	0.8%
自家用車	97	78.2%
二輪車	9	7.3%
レンタカー	2	1.6%
その他	0	0.0%
回答者計	124	100.0%



その他に訪れた場所・宿泊場所

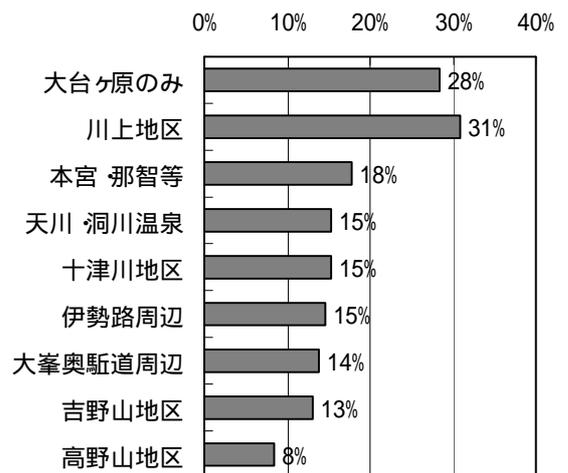
訪れた県は、奈良県のみが76%と多く、和歌山県まで出かけた人は20%、三重県まで出かけた人は14%となっている。

来訪した県	人数	割合
奈良県のみ	99	76.2%
奈良+三重	5	3.8%
奈良+和歌山	12	9.2%
奈良+三重+和歌山	14	10.8%
回答者計	130	100.0%



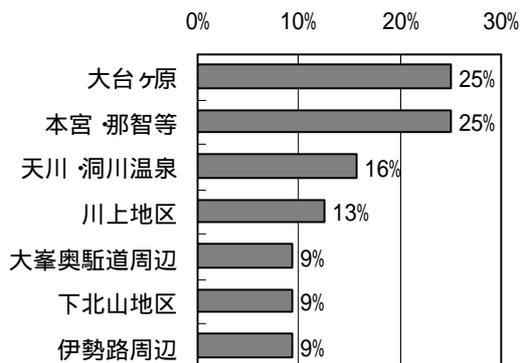
さらに詳細な地域で見ると、大台ヶ原のみは28%であり、川上地区の31%は大台ヶ原への行き帰りの途中で立ち寄る人が大半である。他に訪れた場所としては、本宮・那智等が18%、天川・洞川温泉、十津川、熊野古道伊勢路、大峯奥駈道、吉野山がそれぞれ13~15%となっている。

来訪した場所	人数	割合
大台ヶ原のみ	37	28.5%
川上地区	40	30.8%
本宮・那智・勝浦等	23	17.7%
天川・洞川温泉地区	20	15.4%
十津川地区	20	15.4%
熊野古道伊勢路周辺三重県下	19	14.6%
大峯奥駈道周辺	18	13.8%
吉野山地区	17	13.1%
高野山地区	11	8.5%
回答者計	130	100.0%



宿泊来訪者の宿泊場所としては、大台ヶ原は 25%であるが、本宮・那智等 25%、天川・洞川温泉 16%、川上地区 13%とその他の地区も多くなっている。

宿泊地	人数	割合
大台ヶ原	8	25.0%
本宮・那智・勝浦等	8	25.0%
天川・洞川温泉地区	5	15.6%
川上地区	4	12.5%
大峯奥駈道周辺	3	9.4%
下北山地区	3	9.4%
熊野古道伊勢路周辺三重県下	3	9.4%
回答者計	32	100.0%



交通量等調査の結果 (7時から19時までの12時間交通量)

		11月14日(日)		11月21日(日)	
		駐車場入場	駐車場出場	駐車場入場	駐車場出場
大台ヶ原駐車場 県道大台ヶ原公園川上線	乗用車	248台	224台	304台	277台
	バス	8台	8台	4台	3台
	二輪車	21台	21台	39台	39台
	貨物車	2台	2台	4台	5台
	回送バス	0台	1台	0台	0台
	合計	279台	256台	351台	324台

	11月14日(日)		11月21日(日)	
	乗車人員	降車人員	乗車人員	降車人員
大台ヶ原バス停	26人	12人	21人	19人

来訪者数の推計

道路交通量及び駅乗降客数の計測より、平成16年11月の大台ヶ原地区への来訪者数は下記のように推計される。

	14日(日)	21日(日)	休日平均	土曜日	平日	11月合計	H14 動態調査
合計	900人	1,000人	950人	650人	200人	12,500人	50,800人
自動車利用	870人	980人	930人	635人	195人		
公共交通利用	30人	20人	20人	15人	5人		

土曜日は休日の70%、平日は休日の20%と想定
 自動車交通量の乗車人員は、乗用車2.7人/台、バス22.0人/台と想定
 大台ヶ原来訪者のアンケート調査より分析し算定

平成14年奈良県観光客動態調査における「大台ヶ原」の月別観光客数の傾向より、年間来訪者数は下記のように推計される。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	年間合計
100人	0人	300人	2,900人	16,000人	5,000人	
7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間合計
7,600人	11,200人	6,600人	23,800人	12,500人	200人	

アンケート調査によるその他の意見

大台ヶ原の自然や景色に感動する意見が多く、また樹木の立枯を心配する声も多くあった。
また、大台ヶ原までの道路の改善を求める意見がある一方で、自然保護のための自動車乗り入れ規制を求める声もあった。

【自由意見一覧】

<地域の自然や風景に対する意見>

大台ヶ原の自然を見たくて訪れた。パンフレットやTVなどのイメージと同じだったので感動した。
身近な所でありながら自然が残され大変貴重な所だ。是非保護して欲しい。
大台ヶ原の景色はとても良かった。
紅葉や春は山桜、冬は雪景色を見て回る事を楽しみにしている。
大台ヶ原の自然にふれに来た。天候にも恵まれ最高でした。
とても遠かった。大台ヶ原は裸の樹々のモニュメントを見る様でとても楽しい。朝日の登るのも美しい。
自然が多く、次回は単車でツーリングしたい。私だけでも自然保護に努力して行きます。
天気もよく、空気も美味しく最高。途中、上多辺りの紅葉は最高。
自然が多く、うまく管理されている様に思います。
近畿にこんな雄大な眺めがあるのかと大台ヶ原の絶景におどろいた。上北山温泉も山奥の温泉らしさがあり気持ちよかった。大台ドライブウェイと小処温泉を繋ぐ道が通行止で小処温泉に行けず残念。
風景と道路が良かった。
歩くのが好きだから良かった。楽しかった。又行きたい。
大台ヶ原には初めて行った。天気もよく最高の景色を見る事ができた。もう一度行ってみたい。
11/12 新潟発で 11/13 弥山八経ヶ岳登山、大台荘泊り。11/15 日出ヶ岳・・・正木ヶ原・・・大蛇山・・・シオカラ谷・・・大台荘、新潟へ。忙しい旅でしたが楽しい山登りになった。
初めて大台ヶ原に来たが、立ち枯れした木がたくさん目につき驚いた。既に大台の自然ではなくなっている様に感じた。便利にするのも良いが、多くの人を誘致する為でなく、保護の面にも力を入れて欲しい。
景色が良い。
大台ヶ原の頂上まで行く道は眺めがとてもよく感動。大蛇嵩は先端まで行けると思わず楽しかった。
大台ヶ原というので大きな野原かなと思って行ったら山々ばかりだったがすがすがしい気分だった。
大台ヶ原、正木ヶ原の立枯れがたくさんあるのに驚いた。回復する事を願っている。
大台ヶ原の樹林が枯れているのが心配。
以前来た時より遊歩道が美しくなったがこれにより自然をこわしているのではとも思い考えさせられた。
大台ヶ原へは12年ほど前に来たが、枯木、倒木が多く驚いた。若木が育っていないので墓場のよう。
シーズン OFF に近いので木々の緑や紅葉がなく少し淋しい。
山林等の荒廃が目立った。

<自然保護や規制等に対する意見>

大台ヶ原は近畿ではいいところであり、今後も自然を残してほしい。
大台ヶ原の自然の存続の為、入山料を徴収してもいいのでは。
マイカー規制で大台ヶ原に行けなくなるのが残念。名目は環境らしいが本音は違う様で。規制になれば行けない。残念。
世界遺産に登録されたからといって下手な開発、整備はしないで欲しい。この地域の持ち味は手つかずの自然だと思う。そのためなら、大台ヶ原のマイカー制限などのような不便もいとわない。
大台ヶ原でエリアを決めてコンロで湯を沸かす程度は許可してほしい。大杉谷へのコースが早く復旧出来るようお願いとお祈りしています。大台ヶ原好きです。

<道路整備に対する意見>

自然が多く四季を楽しむにはいい所。道路もトンネルなどが出来良くなっている。
169号入之波ダムから伯母峰トンネルの間が非常に良くなった。
風景写真撮影が好きで、10年位前から四季を通じ訪れている。最近は道路状況もよくなり満足している。
歩道の整備が良く10数年前より楽しく歩けた。初めての人を連れて来たので安心して歩く事が出来た。
バイクツアーで旅行した。道路が整備されていて快適でした。
カメラ仲間と撮影に出かけた。紅葉シーズンで途中車が多く、目的地(観光者はあまり行かない場所)に近づくのに大変な時間がかかった。道がもう少し良ければもっと早く着けると思った。
道路情報等をよりくわしく調べられる様にして欲しい。道路を広げる事も重要。
一泊したので東大台をゆっくり踏破できた。土道が多いと思たが、石段・木道で整備されてしまい残念。車道の点検、安全に充分、補強工事をお願いします。

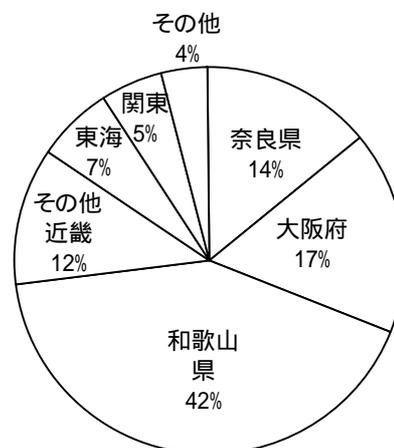
大台ヶ原への道路に何ヶ所か欠落があり怖かった。以前より道路が良くなり近くなった。小処温泉もきれいになり紅葉も見られ良かった。
大台ヶ原下のトンネルの中が暗い。
道がせまいので観光バスとあった時は悪戦苦闘。道幅をもっと広く！
以前に比べ道も良くなり車で走りやすくなったがまだすれ違いに困るところがある。女性ドライバーが安心して 169 号線を走れるともっと出掛けやすくなると思う。
小処温泉に通じる道路を二車線道路にしてほしい。
大台ヶ原周辺の道路に街灯をつけて、道路を少し明るくしてほしい。
大峯山に登る予定でしたが、行者環トンネルが通行止のため断念。1 日も早い復旧を望む。
小処温泉に行きたかったが道路事情が悪く残念。
<案内表示や情報提供に対する意見>
駐車場にコースの大きな案内がほしい。
道路標識は帰りは分かり易い(針 I.C.) が、往きは分りにくい。大台なんてごく近くになってやっと出てくる。山の中はすぐ暗くなるし心細い。道の駅がふえたのはうれしい限りです。
世界遺産は三重県と和歌山県の熊野古道だけと思っていた。今回大台ヶ原にきて、奈良県側もそうだと初めて知った。県をこえた協力が足りない様に思う。三重 和歌山 奈良とまわったが案内がバラバラ。自分の県の事しか書いてない。
国道 169 号から天川村へ行こうとしたが、行者還トンネルの先で通行止。その様な表示は 169 号にもどこにもなかった。近くに吉野大峯熊野地域があるので強行なスケジュールでも廻れるが、常にルートを調べられるような資料がほしい。
大台ヶ原のハイキングコースをまわったが、現地でもう少し情報が手に入ればと思う。
<その他の意見>
道路も山も清掃され、気持ちよかった。
ゴミを捨てないで欲しい。
大峯山と大台ヶ原山トレッキング。ガイドの説明が上手で、親切だった。
あたたかい場所に座れる場所が少ないです。
上北山温泉、小処温泉、大台ヶ原へと行ったが、食事に特長がない。各施設の設備は良く案内板も見やすかった。

熊野参詣道小辺路訪問者（水ガ峯、伯母子岳、三浦峠、果無峠など）

来訪者の居住地

和歌山県が42%と最も多く、次いで大阪府17%、奈良県14%となっており、近畿地方からの来訪が84%を占めている。東海地方や関東地方他からの来訪は少なくなっている。

居住地	人数	割合
和歌山県	32	41.6%
大阪府	13	16.9%
奈良県	11	14.3%
兵庫県	5	6.5%
京都府	4	5.2%
三重県	3	3.9%
静岡県	2	2.6%
東京都	2	2.6%
香川県	1	1.3%
徳島県	1	1.3%
長崎県	1	1.3%
神奈川県	1	1.3%
群馬県	1	1.3%
回答者計	77	100.0%

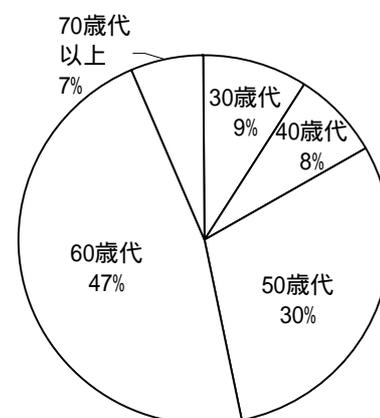


来訪者の年齢・性別

年齢については、60歳代が47%と最も多く、次いで50歳代30%となっており、中高年齢層の来訪が多くなっている。

性別については、男性60%に対し、女性40%と、男性の来訪が多くなっている。

年齢	人数	割合
10歳代	0	0.0%
20歳代	0	0.0%
30歳代	7	9.1%
40歳代	6	7.8%
50歳代	23	29.9%
60歳代	36	46.8%
70歳代	5	6.5%
80歳代	0	0.0%
回答者計	77	100.0%

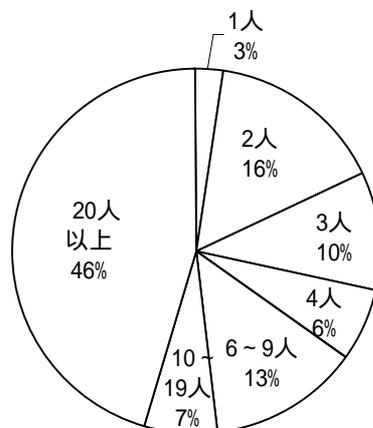


性別	人数	割合
男	46	59.7%
女	31	40.3%
回答者計	77	100.0%

グループの人数・種類

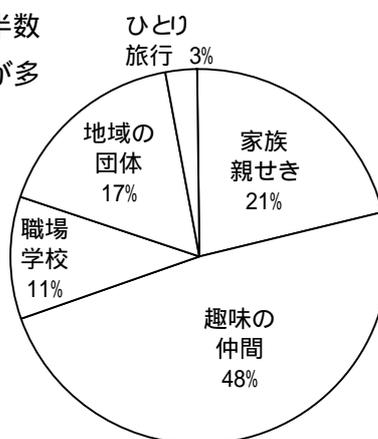
グループの人数は、2人が16%となっている一方で、20人以上のグループも46%と多くっており、多人数グループでの来訪が多くなっている。

グループの人数	人数	割合
1人	2	2.6%
2人	12	15.6%
3人	8	10.4%
4人	5	6.5%
5人	0	0.0%
6～9人	10	13.0%
10～19人	5	6.5%
20～29人	13	16.9%
30～39人	14	18.2%
40～49人	7	9.1%
50人以上	1	1.3%
回答者計	77	100.0%



グループの種類は、趣味の仲間のグループが48%と約半数を占めており、登山やウォーキンググループ等による来訪が多いと考えられる。

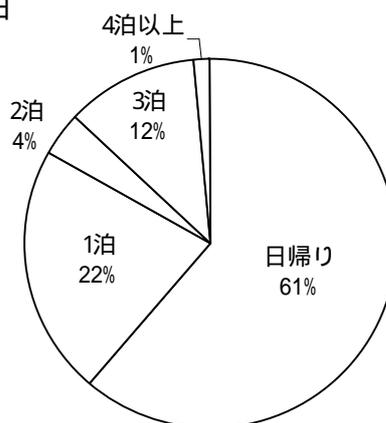
種類	人数	割合
家族 親せき	16	21.3%
趣味の仲間のグループ	36	48.0%
職場や学校のグループ	8	10.7%
地域の仲間や団体	13	17.3%
ひとりの旅行	2	2.7%
その他	0	0.0%
回答者計	75	100.0%



旅行期間

日帰りが61%、1泊が22%となっており、過半数は日帰りの来訪となっている。

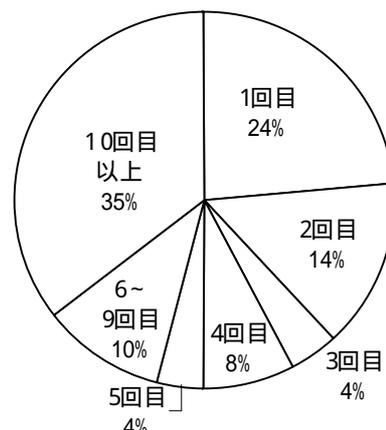
宿泊数	人数	割合
日帰り	47	61.0%
1泊	17	22.1%
2泊	3	3.9%
3泊	9	11.7%
4泊	1	1.3%
5泊以上	0	0.0%
回答者計	77	100.0%



吉野大峯・熊野地域への何回目の旅行か

1回目が24%、2回目が15%と多いものの、10回目以上も35%と、常連・リピーターも多くなっている。

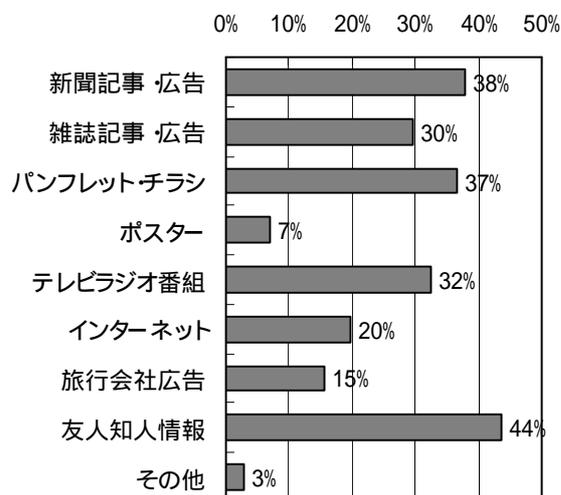
回数	人数	割合
1回目	18	23.7%
2回目	11	14.5%
3回目	3	3.9%
4回目	6	7.9%
5回目	3	3.9%
6～9回目	8	10.5%
10～19回目	14	18.4%
20回以上	13	17.1%
回答者計	76	100.0%



地域の情報の入手先

友人や知人からの情報は44%と最も多く、次いで新聞記事・広告38%、パンフレット・チラシ37%、テレビ・ラジオ番組32%、雑誌記事・広告が30%となっている。

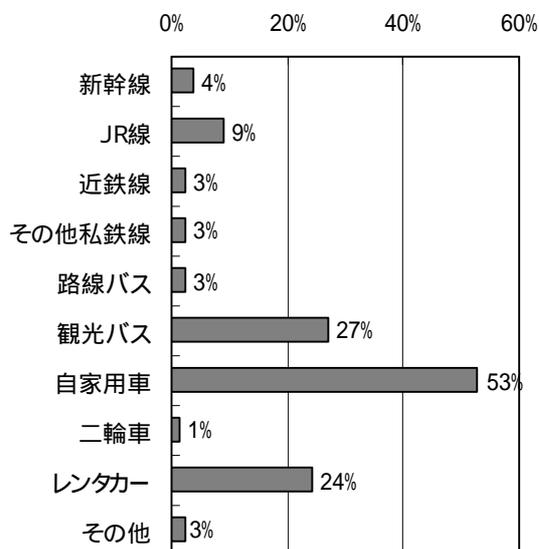
入手先	人数	割合
新聞の記事や広告	27	38.0%
雑誌の記事や広告	21	29.6%
パンフレットやチラシ	26	36.6%
ポスター	5	7.0%
テレビやラジオの番組	23	32.4%
インターネット	14	19.7%
旅行会社の広告・案内	11	15.5%
友人や知人からの情報	31	43.7%
その他	2	2.8%
ガイドブック 地図1 役場・商工会等1		
回答者計	71	100.0%



利用した交通手段

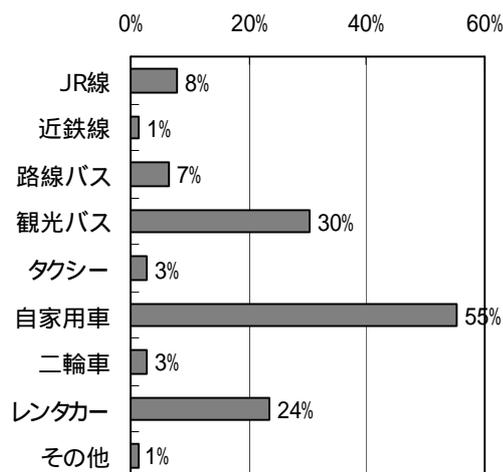
出発地から地域に入るまでに利用した交通手段は、自家用車が53%と過半数を占めており、次いで観光バスが27%となっており、公共交通利用は非常に少なくなっている。

交通手段	人数	割合
新幹線	3	3.8%
飛行機	0	0.0%
JR線	7	9.0%
近鉄線	2	2.6%
南海線	0	0.0%
その他の私鉄線	2	2.6%
高速バス	0	0.0%
路線バス	2	2.6%
観光バス	21	26.9%
自家用車	41	52.6%
二輪車	1	1.3%
レンタカー	19	24.4%
その他	2	2.6%
フェリー1 送迎バス1		
回答者計	78	100.0%



地域内における移動手段としては、自家用車が 55%と多くを占め、次いで観光バスも 30%と多くなっている。

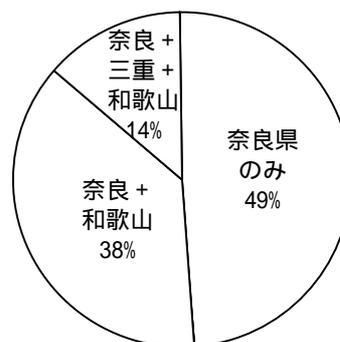
交通手段	人数	割合
JR線	6	7.9%
近鉄線	1	1.3%
路線バス	5	6.6%
観光バス	23	30.3%
タクシー	2	2.6%
自家用車	42	55.3%
二輪車	2	2.6%
レンタカー	18	23.7%
その他	1	1.3%
送迎バス		
回答者計	76	100.0%



その他に訪れた場所・宿泊場所

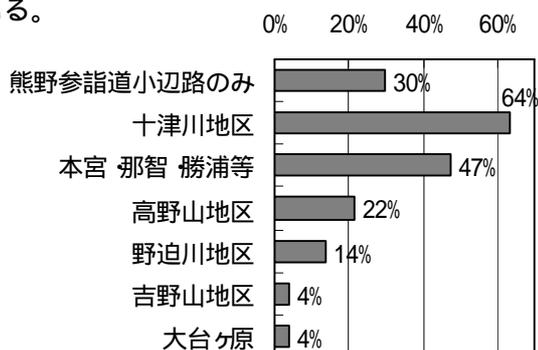
来訪した県は、奈良県のみが 49%であるのに対し、和歌山県にも行った人は 51%であり、多くの人は和歌山県下と合わせて熊野参詣道小辺路を訪れる人も多くなっている。

訪問県	人数	割合
奈良県のみ	36	48.6%
奈良 + 三重	0	0.0%
奈良 + 和歌山	28	37.8%
奈良 + 三重 + 和歌山	10	13.5%
回答者計	74	100.0%



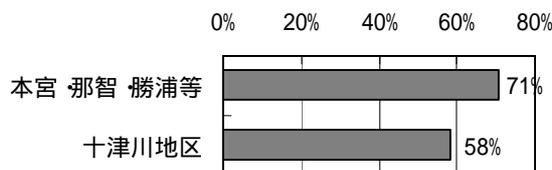
さらに詳細な地域でみると、十津川地区も訪れた人が 64%、本宮・那智・勝浦等も訪れた人が 47%、高野山にも訪れた人は 22%と多くなっている。

訪問地	人数	割合
熊野参詣道小辺路のみ	22	29.7%
十津川地区	47	63.5%
本宮 那智 勝浦等	35	47.3%
高野山地区	16	21.6%
野迫川地区	10	13.5%
吉野山地区	3	4.1%
大台ヶ原	3	4.1%
回答者計	74	100.0%



宿泊来訪者の宿泊場所としては、本宮・那智・勝浦地区が 71%と最も多く、十津川地区も 58%と多くなっている。

宿泊地	人数	割合
本宮 那智 勝浦等	17	70.8%
十津川地区	14	58.3%
回答者計	24	100.0%



交通量等調査の結果（7時から19時までの12時間交通量）

		11月14日(日)	
		登り方面	下り方面
野迫川村水ガ峯 スカイライン口	歩行者	0人	0人
十津川村伯母子岳 大股橋口	歩行者	2人	3人
十津川村三浦峠 三浦口	歩行者	61人	0人
十津川村果無峠 果無集落口	歩行者	162人	0人

アンケート調査によるその他の意見

自然のすばらしさを賞賛する意見が多かった一方で、古道の整備や落ち葉等の清掃は歩きにくくなるので不要とする意見も多かった。

また、案内標識の充実、登山口までのシャトルバスの運行を望む意見もあった。

【自由意見一覧】

< 古道の歩道整備に対する意見 >

自然のままにしている方が踏みしめた時のクッションが良く、又シャラシャラと落ち葉のなる音が心地良い。
五百瀬から三浦峠を通ったが、道を綺麗にしてくれていたのにはびっくり
歩きやすい所でした。すさみの長井坂の様に手をかけないでね。
道は歩きやすく手入れされていた。
歩きにも落葉のクッションあり、足にやさしい所でした。
古道はよく整備され歩きやすかった。歩きやすいことが良いことではない。山の趣きを味わいたいと思う者にとっては期待はずれ。お金をかけた石の道標よりも地元の木の道標の方が雰囲気がある。
古道がほうきできれいにされていたが違和感がある。
三浦峠入口付近は登山道がそうじしすぎ。
整備もいきとどいていたが、古道の落葉は、そのままおいといて欲しかった。
自然が残っていて良かった。道が整備されていないのでそのまま残して欲しい。
古道を歩きやすくしたと非難せず、長い目で見てほしい。
道の落ち葉等や腐葉土がきれいに整備されていたが、土の上を歩くよりふわふわして気持ちがいいのですが。
伯母子峠の大股側のようにブルで削り林道のように広く整備するのも困るが、三浦峠からの下り（西中側）は約500mにわたって道が細く谷側が切れ落ち、足を突っ込むと崩れ落ちそうな所もある。至急整備して下さい。
小辺路の魅力は自然の腐葉土落葉を踏んで歩くことだと思う。広く整備した箇所や落葉等を掃き取った所が見受けられ残念。整備手入れなどにはもっと気を使ってほしい。落葉を掃く事により雨で土は流れかえって荒れるのではないかな。

< 案内表示等に対する意見 >

案内板がたてられてよくわかった。
3年前より案内板が良くなった。
地元のおじさんが親切に教えてくれたし、五百瀬小学校手作りの標識に心あたためられた。
道案内板の不足、複数の古道体験コースの設定と案内指導、案内人の常駐。
熊野古道の詳しいパンフレットを各地で備えて欲しい。

< 地域の自然に対する意見 >

熊野地方の山の深さと美しい山波に感動。
観光地化されてなく、地元の方も親切で空気もきれいで、とても満足。
小辺路について十津川村の将来にわたる熱意を感じました。昴の郷 果無峠 八木尾を歩いたが、自然村があって、紅葉も見られたのでよかった。杉、檜は今後間伐をもっとして欲しい。
出来るだけ現状のままで。トイレや宿泊所は必要と思うが、あまり便利にしすぎない様に。道路も、大型バスなどを入れない方がよい。山道も最小限歩ければよい。あまり開発しないよう望む。

緑濃い山々、険しい山路、石畳、茶屋跡、石仏など先人の残した古道を今の姿のままでは是非残してほしい。名が広まりすぎて俗化する事がない様に語り辺の協力を得て雰囲気をごわす事なく守って欲しい。

人工の手を加えず、自然のままにして欲しい。適当な補修のみでよい。

<道路整備・バス等の公共交通に対する意見>

自然の中に身を置きリフレッシュできました。R425のカーブミラーが汚れと角度不適及び少ないので大股や三田谷橋への道より気を使いました。 R169 R425 西中 (車にて走行時)

景観はすばらしいが、道路がせまく改善が必要と思われる。

道路、標識など手入れが行届き気持ちよく歩くことが出来た。中辺路、小辺路、奥駈道などへのアクセス用にシャトルバスを是非走らせて欲しい。1日6便(3往復)程度。

小辺路を歩くのに、交通手段が非常に不便。

熊野古道をもっと歩きたいが、マイカーだと置いた場所へ戻るのが不便なので、自由に乘れるバスの運転をしてほしい。又、マイカーの無料駐車場の確保をお願いしたい。

小辺路は大好きだが交通を考えれば二度とこれない。送迎車があれば何回でも来たい。特に矢倉観音様は大好き。

<トイレに対する意見>

女性のトイレの数が少ない。

熊野古道の各拠点のトイレの数、特に女性用の増設を。

女性用トイレの増設

<その他の意見>

熊野地域のくわしい地図がほしい。

十津川村教育委員会の世界遺産登録記念登山に参加。

小辺路の参詣道の一部を歩いた。昔の人々の健脚を思いしらされた。

山のぼり会で高野山から小辺路を2ヶ月に1回のぼっています。今回で4回目。次回は1月に三浦峠のつづきをのぼる。

熊野古道への知識がなかったためとパンフレットからのイメージとかなり違いがあった。

熊野古道は登り口の階段がとても急で大変。途中で少し楽になったが、もう少し紅葉が進んでいたら本当にすばらしい景色がながめられたでしょうね。

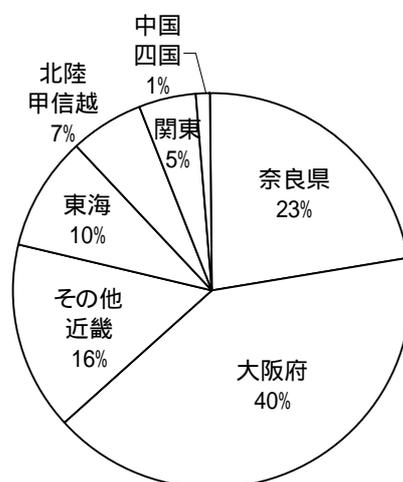
地域の人が非常に親切で印象がよかった。

大峯奥駈道周辺訪問者

来訪者の居住地

大阪府が41%と最も多く、次いで奈良県23%となっており、近畿地方からの来訪は79%を占めている。東海地方や関東地方からの来訪は少なくなっている。

居住地	人数	割合
大阪府	34	40.5%
奈良県	19	22.6%
兵庫県	7	8.3%
愛知県	5	6.0%
新潟県	5	6.0%
和歌山県	4	4.8%
三重県	2	2.4%
京都府	1	1.2%
滋賀県	1	1.2%
岡山県	1	1.2%
静岡県	1	1.2%
神奈川県	1	1.2%
茨城県	1	1.2%
栃木県	1	1.2%
群馬県	1	1.2%
回答者計	84	100.0%

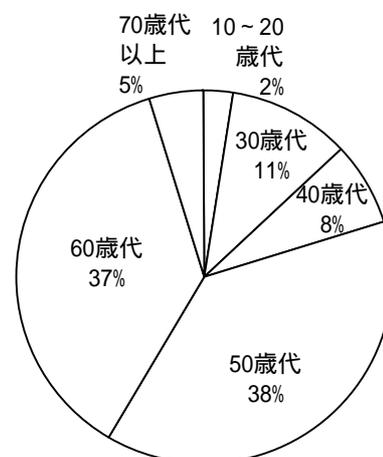


来訪者の年齢・性別

年齢については、50歳代38%、60歳代37%とこれらの中高齢層が大半となっている。性別については、男性68%に対し、女性32%と男性が多くなっている。

年齢	人数	割合
10歳代	0	0.0%
20歳代	2	2.4%
30歳代	9	10.7%
40歳代	6	7.1%
50歳代	32	38.1%
60歳代	31	36.9%
70歳代	3	3.6%
80歳代	1	1.2%
回答者計	84	100.0%

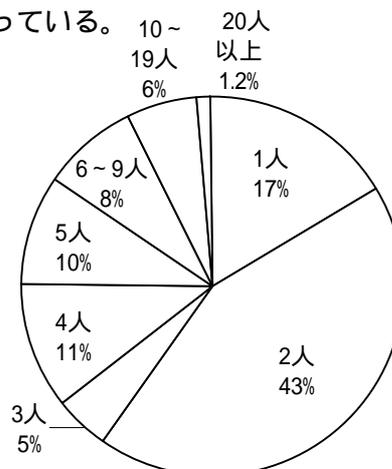
性別	人数	割合
男	57	67.9%
女	27	32.1%
回答者計	84	100.0%



グループの人数・種類

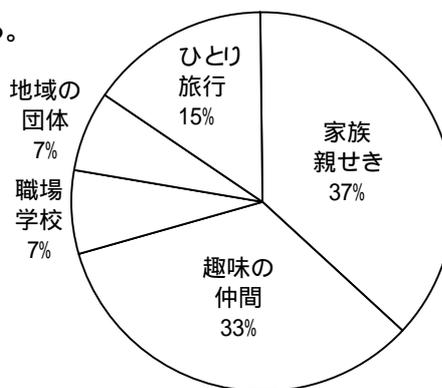
グループの人数は、2人が43%と最も多く、次いで1人の17%となっており、熊野参詣道小辺路や熊野古道伊勢路とは異なり、少人数の来訪が多くなっている。

グループの人数	人数	割合
1人	14	16.7%
2人	36	42.9%
3人	4	4.8%
4人	9	10.7%
5人	8	9.5%
6～9人	7	8.3%
10～19人	5	6.0%
20～29人	0	0.0%
30～39人	0	0.0%
40～49人	0	0.0%
50人以上	1	1.2%
回答者計	84	100.0%



グループの種類は、家族・戦績が37%、趣味の仲間のグループが33%となっており、これらが中心となっている。

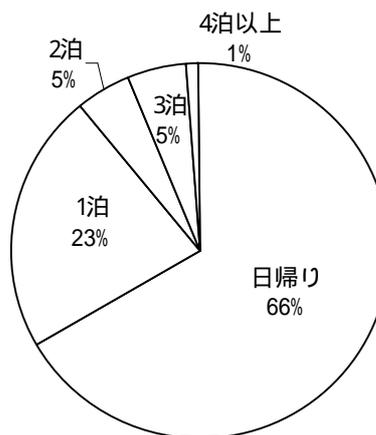
種類	人数	割合
家族 親せき	31	36.9%
趣味の仲間のグループ	28	33.3%
職場や学校のグループ	6	7.1%
地域の仲間や団体	6	7.1%
ひとりの旅行	13	15.5%
その他	0	0.0%
回答者計	84	100.0%



旅行期間

日帰りが66%、1泊が23%となっており、過半数は日帰りの来訪となっている。

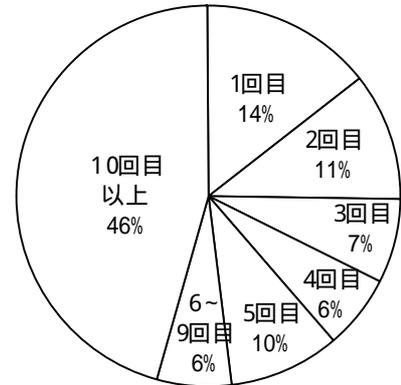
宿泊数	人数	割合
日帰り	55	66.3%
1泊	19	22.9%
2泊	4	4.8%
3泊	4	4.8%
4泊	0	0.0%
5泊以上	1	1.2%
回答者計	83	100.0%



吉野大峯・熊野地域への何回目の旅行か

1回目が14%である一方で、10回目以上は46%と、定期的に来訪する常連・リピーターの多いことが伺える。

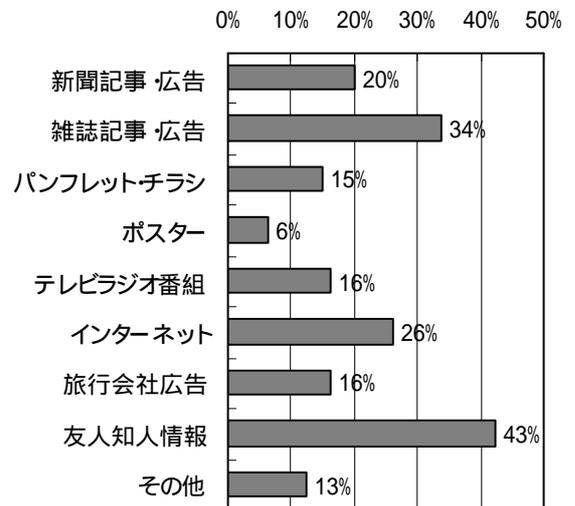
回数	人数	割合
1回目	12	14.5%
2回目	9	10.8%
3回目	6	7.2%
4回目	5	6.0%
5回目	8	9.6%
6～9回目	5	6.0%
10～19回目	20	24.1%
20回以上	18	21.7%
回答者計	83	100.0%



地域の情報の入手先

友人や知人からの情報が43%と最も多く、次いで雑誌記事・広告34%となっており、インターネットも26%と比較的が多くなっている。

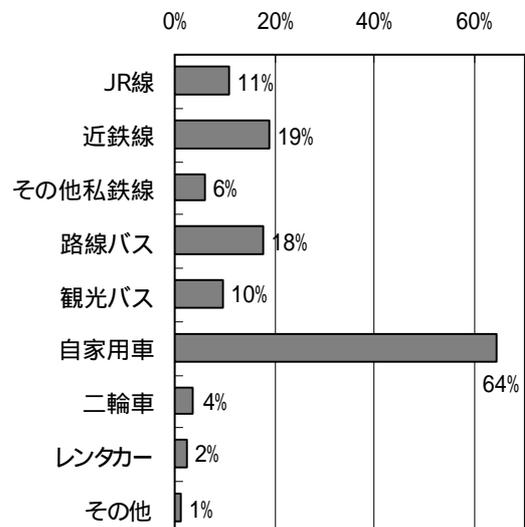
入手先	人数	割合
新聞の記事や広告	16	20.0%
雑誌の記事や広告	27	33.8%
パンフレットやチラシ	12	15.0%
ポスター	5	6.3%
テレビやラジオの番組	13	16.3%
インターネット	21	26.3%
旅行会社の広告・案内	13	16.3%
友人や知人からの情報	34	42.5%
その他	10	12.5%
ガイドブック・地図		
回答者計	80	100.0%



利用した交通手段

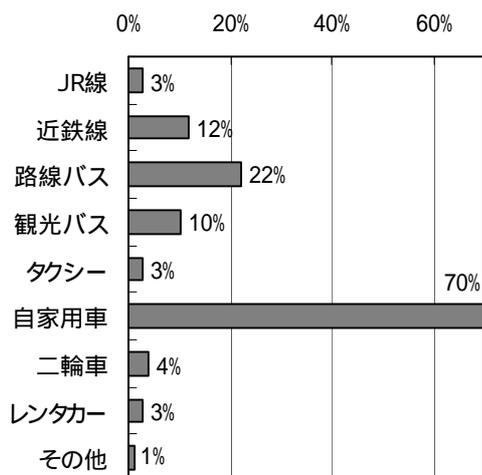
出発地から地域に入るまでに利用した交通手段は、自家用車が64%と過半数を占めており、次いで近鉄及び路線バスがそれぞれ18～19%で、公共交通利用は2割程度となっている。

交通手段	人数	割合
新幹線	0	0.0%
飛行機	0	0.0%
JR線	9	10.7%
近鉄線	16	19.0%
南海線	0	0.0%
その他の私鉄線	5	6.0%
高速バス	0	0.0%
路線バス	15	17.9%
観光バス	8	9.5%
自家用車	54	64.3%
二輪車	3	3.6%
レンタカー	2	2.4%
その他	1	1.2%
タクシー		
回答者計	84	100.0%



地域内における移動手段としては、自家用車が70%と多くを占め、次いで路線バス22%、近鉄線12%となっている。

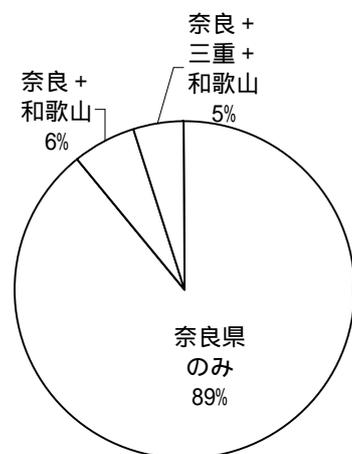
交通手段	人数	割合
JR線	2	2.6%
近鉄線	9	11.7%
路線バス	17	22.1%
観光バス	8	10.4%
タクシー	2	2.6%
自家用車	54	70.1%
二輪車	3	3.9%
レンタカー	2	2.6%
その他	1	1.3%
ケーブル		
回答者計	77	100.0%



その他に訪れた場所・宿泊場所

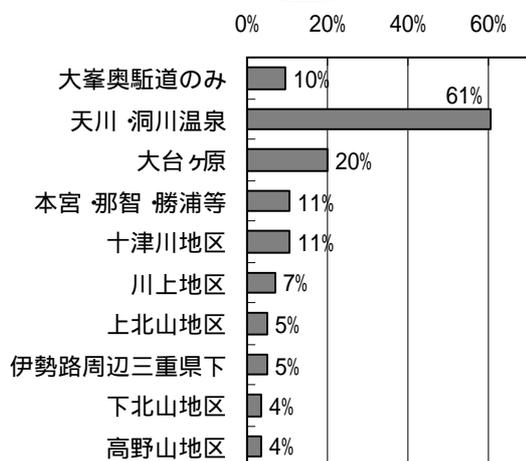
訪れた県は、奈良県のみが89%とほとんどである。

訪問県	人数	割合
奈良県のみ	75	89.3%
奈良+三重	0	0.0%
奈良+和歌山	5	6.0%
奈良+三重+和歌山	4	4.8%
回答者計	84	100.0%



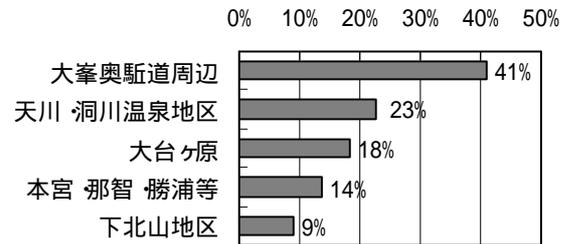
さらに詳細な地域でみると、天川・洞川温泉が61%と過半数の人が訪れている。その他、大台ヶ原20%、本宮・那智・勝浦等、十津川地区がそれぞれ11%となっている。

訪問地	人数	割合
大峯奥駈道のみ	8	9.5%
天川・洞川温泉地区	51	60.7%
大台ヶ原	17	20.2%
本宮・那智・勝浦等	9	10.7%
十津川地区	9	10.7%
川上地区	6	7.1%
上北山地区	4	4.8%
熊野古道伊勢路周辺三重県下	4	4.8%
下北山地区	3	3.6%
高野山地区	3	3.6%
回答者計	84	100.0%



宿泊来訪者の宿泊場所としては、大峯奥駈道付近の山小屋や宿坊が41%と最も多く、次いで天川・洞川温泉23%、大台ヶ原18%、本宮・那智・勝浦地区14%となっている。

宿泊地	人数	割合
大峯奥駈道周辺	9	40.9%
天川・洞川温泉地区	5	22.7%
大台ヶ原	4	18.2%
本宮・那智・勝浦等	3	13.6%
下北山地区	2	9.1%
回答者計	22	100.0%



アンケート調査によるその他の意見

自然や景観のすばらしさを賞賛する意見が多かったが、樹木の立ち枯れ等の自然破壊を心配する意見も多かった。

また、登山口までのアクセスの利便性の向上や大峯山の女性解放を求める意見もあった。

【自由意見一覧】

<地域の自然に対する意見・感想>

山上川、峠の景観、大変素晴らしかった。
朝日の登るのも美しく、ただ、80才では二度と登れないと思った。
残り紅葉を楽しみながら登った稲村ヶ岳はすっかり冬枯れで温度計は0。ハガクレツリフネソウに出会えた。
今回は山登りに来た。今度は熊野古道もゆっくりと歩いてみたいし、いろいろな山にも訪れたい。魅力の絶えない地域。
大峯の山々は良い。自然があって、信仰があって。
八経ヶ岳、日出ヶ岳のトレッキング。牛石ヶ原の鹿がいなくなったと聞かされショック。大蛇嵩の絶景、すばらしい。
観音峰展望台より八経ヶ岳や弥山などの山々、山々のもみじが印象的でした。久々の森林浴でリフレッシュした。
歴史深く、山深い幽玄的な大峯や台高の雰囲気がいいです。機会があったら大峯奥駈道、熊野古道を歩いてみたいです。あまり観光地化せず、静かな大峯であってほしいです。
大峯はすばらしい自然遺産だが、このところ山が荒れている。弥山八経周辺の立ち枯れ、奥駈道の台風による倒木など。

<登山道の整備に対する意見>

道路が良くなっており、楽しい登山ができた。
歩道の整備が良く10数年前より楽しく歩けた。初めての人を連れて来たので安心して歩く事が出来た。
奥駈道に平行して林道が走っていて、少し幻滅した。

<バスやアクセスに対する意見>

登山なので早朝から動きたいが、アクセスが悪く苦労している。
観光にもマイカーなどは規制して公共交通を気軽に利用できるようにするとよいのではないですか。
登山道・標識がよく整備されていて助かりました。バス(和佐又 大和上市)を増便してほしい。

<案内表示に対する意見>

登山道、大峯奥駈道の“案内板”は整備されていた。
古道の表示はとても良く整備されていました。

<トイレ・ごみに対する意見>

行者環トンネル西口の駐車場にトイレ設置を希望します。
登山口にトイレを希望。
登山道の整備はあまりしないほしい。トイレは作ってほしい。
観音峰では道端のゴミを捨てる人がいた。各所にゴミ箱がなく、持ち込んだ人が持ち帰るシステムは大賛成。
弥山山頂などの霧氷がきれい。シカ、キジにも出会えた。でもタバコの吸いガラやペットボトルなどゴミも目立った。

<その他の意見>

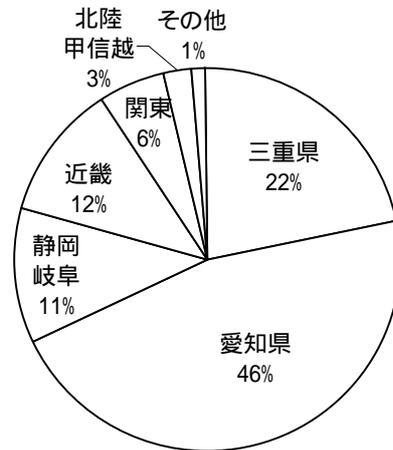
世界遺産になったのだから女性への開放も真剣に考えて欲しい。
大峯山登山が目的だが近い大阪からでも日帰りは無理のようだ。今度は一泊で行きたい。
前鬼の小仲坊の宿坊を1300年守り続けている方に公の援助して下さい。
大峯山と大台ヶ原山トレッキング。幸運でした。ガイドお二人共、説明が上手で親切だったので、よい思い出になった。

熊野古道伊勢路訪問者（ツツラト峠、一石峠、始神峠、馬越峠、松本峠、通り峠など）

来訪者の居住地

三重県が 46%と最も多く、次いで愛知県 22%となっており、静岡県・岐阜県も含めた東海地方からの来訪が 79%を占めている。近畿地方は 12%、関東地方は 6%となっている。

居住地	人数	割合
三重県	124	45.6%
愛知県	60	22.1%
静岡県	20	7.4%
大阪府	13	4.8%
奈良県	12	4.4%
岐阜県	11	4.0%
神奈川県	8	2.9%
和歌山県	5	1.8%
石川県	3	1.1%
岡山県	2	0.7%
長野県	2	0.7%
埼玉県	2	0.7%
群馬県	2	0.7%
その他	8	2.9%
京都府1 滋賀県1 福井県1 富山県1 東京都1 千葉県1 栃木県1 佐賀県1		
合計	272	100.0%



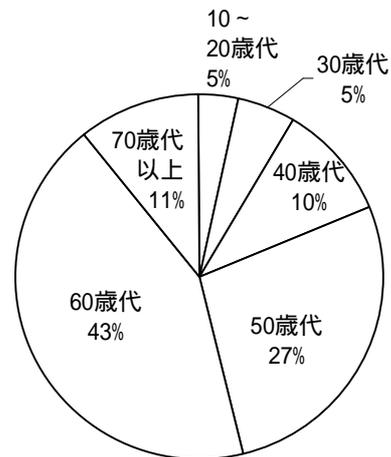
来訪者の年齢・性別

年齢については、60歳代が 43%と最も多く、次いで 50歳代 27%となっており、概ねが 40歳以上の中高年齢層の来訪となっている。

性別については、男性 49%に対し、女性 51%となっている。

年齢	人数	割合
10歳代	0	0.0%
20歳代	10	3.7%
30歳代	13	4.8%
40歳代	28	10.3%
50歳代	74	27.3%
60歳代	117	43.2%
70歳代	27	10.0%
80歳代	2	0.7%
回答者計	271	100.0%

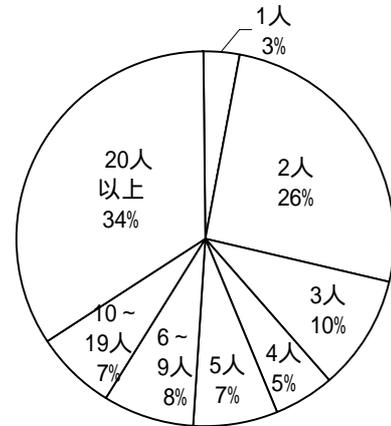
性別	人数	割合
男	131	48.7%
女	138	51.3%
回答者計	269	100.0%



グループの人数・種類

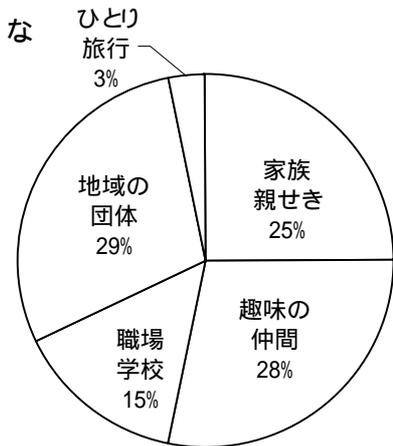
グループの人数は、2人が26%となっている一方で、20人以上のグループも34%と多くなっており、多人数グループでの来訪が多くなっている。

グループの人数	人数	割合
1人	8	3.0%
2人	70	25.8%
3人	27	10.0%
4人	13	4.8%
5人	20	7.4%
6～9人	21	7.7%
10～19人	19	7.0%
20～29人	24	8.9%
30～39人	15	5.5%
40～49人	12	4.4%
50人以上	42	15.5%
回答者計	271	100.0%



グループの種類は、地域の仲間や団体が29%、趣味の仲間のグループが28%、家族・親せきが25%とそれぞれ多くなっており、様々なグループの来訪が伺える。

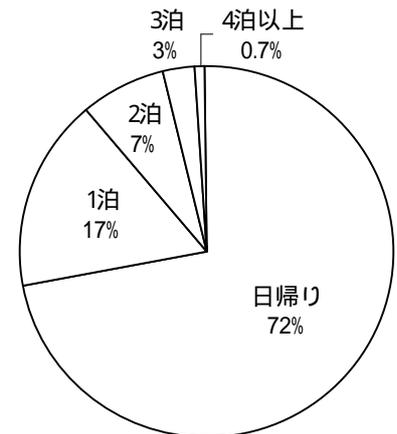
種類	人数	割合
家族 親せき	68	25.1%
趣味の仲間のグループ	76	28.0%
職場や学校のグループ	40	14.8%
地域の仲間や団体	79	29.2%
ひとりの旅行	8	3.0%
その他	0	0.0%
回答者計	271	100.0%



旅行期間

日帰りが72%と非常に多くを占めており、1泊は17%になっている。

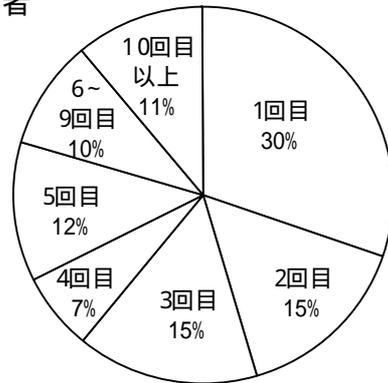
宿泊数	人数	割合
日帰り	194	71.9%
1泊	46	17.0%
2泊	20	7.4%
3泊	8	3.0%
4泊	2	0.7%
5泊以上	0	0.0%
回答者計	270	100.0%



吉野大峯・熊野地域への何回目の旅行か

1 回目が 30%と最も多く、次いで 3 回目 16%、2 回目 15% となっており、世界遺産登録をきっかけとした初めての来訪者の多いことが伺える。

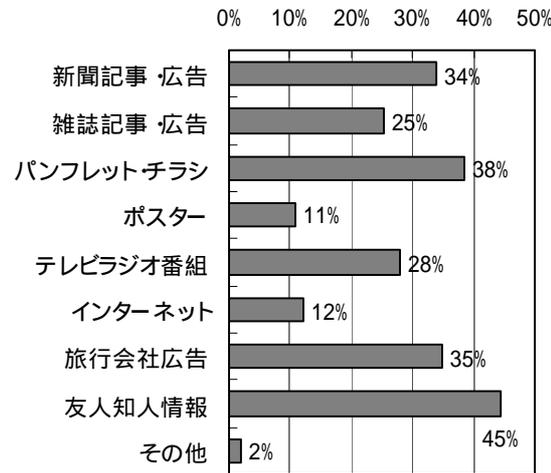
回数	人数	割合
1回目	82	30.3%
2回目	41	15.1%
3回目	42	15.5%
4回目	18	6.6%
5回目	32	11.8%
6～9回目	26	9.6%
10～19回目	22	8.1%
20回以上	8	3.0%
回答者計	271	100.0%



地域の情報の入手先

友人や知人からの情報は 44%と最も多く、次いでパンフレット・チラシ 39%、旅行会社の広告 35%、新聞記事や広告が 34%となっており、パンフレットや旅行会社を通じた情報の多いことが特徴となっている。

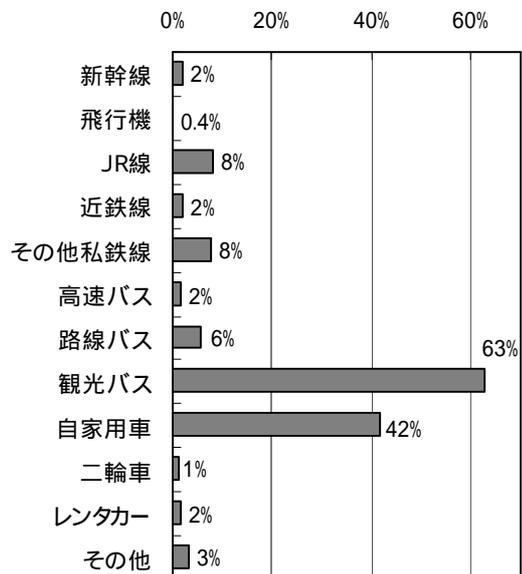
入手先	人数	割合
新聞の記事や広告	90	34.0%
雑誌の記事や広告	67	25.3%
パンフレットやチラシ	102	38.5%
ポスター	29	10.9%
テレビやラジオの番組	74	27.9%
インターネット	32	12.1%
旅行会社の広告 案内	92	34.7%
友人や知人からの情報	118	44.5%
その他	5	1.9%
ガイドブック 地図2 役場 商工会等2		
回答者計	265	100.0%



利用した交通手段

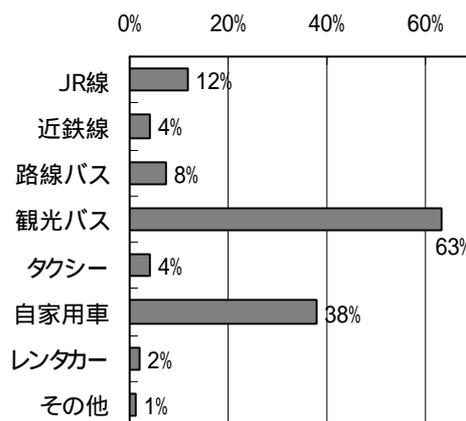
出発地から地域に入るまでに利用した交通手段は、観光バスが 63%と過半数を占めており、次いで自家用車が 42%と多くなっている。観光バスには、団体貸切、旅行会社ツアー、シャトルバスが含まれていると想定される。

交通手段	人数	割合
新幹線	5	1.9%
飛行機	1	0.4%
JR線	22	8.1%
近鉄線	5	1.9%
南海線	0	0.0%
その他の私鉄線	21	7.8%
高速バス	4	1.5%
路線バス	15	5.6%
観光バス	169	62.6%
自家用車	113	41.9%
二輪車	3	1.1%
レンタカー	4	1.5%
その他	9	3.3%
フェリー8 送迎バス1		
回答者計	270	100.0%



地域内における移動手段としても、観光バスが63%、自家用車が38%と多くなっている。

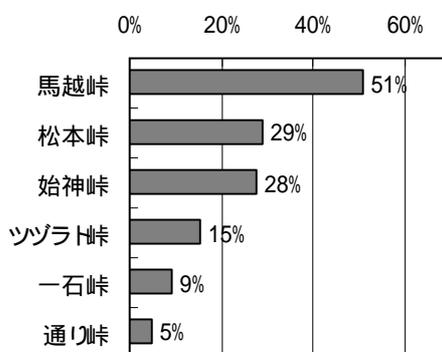
交通手段	人数	割合
JR線	30	11.9%
近鉄線	10	4.0%
路線バス	19	7.5%
観光バス	160	63.2%
タクシー	10	4.0%
自家用車	96	37.9%
二輪車	0	0.0%
レンタカー	5	2.0%
その他	3	1.2%
送迎バス ² 自転車 ¹		
回答者計	253	100.0%



来訪した峠とその箇所数

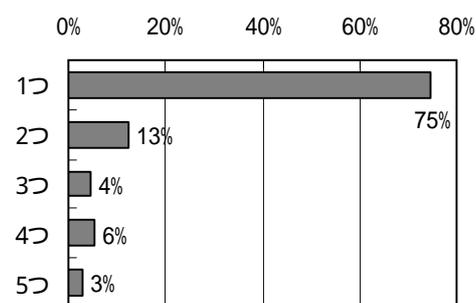
来訪した峠は、馬越峠が51%と最も多く、次いで松本峠29%、始神峠28%となっている。

訪問した峠	人数	割合
馬越峠	138	50.7%
松本峠	79	29.0%
始神峠	75	27.6%
ツゾラト峠	42	15.4%
一石峠	25	9.2%
通り峠	13	4.8%
回答者計	272	100.0%



訪問した峠の箇所数としては、75%が1つのみであり、2箇所の峠を訪問した人は13%に留まっている。

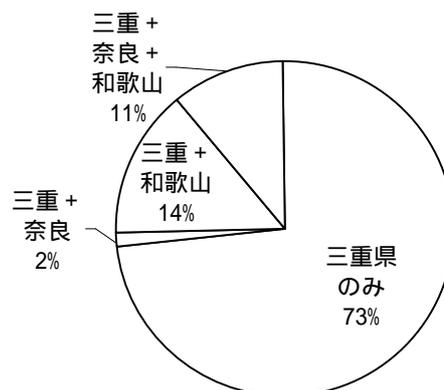
訪問した峠	人数	割合
1つ	203	74.6%
2つ	34	12.5%
3つ	12	4.4%
4つ	15	5.5%
5つ	8	2.9%
回答者計	272	100.0%



その他に来訪した場所・宿泊場所

来訪した県は、三重県のみへの来訪が73%と非常に多いのに対し、和歌山県にも行った人は26%となっている。奈良県にも行った人は13%となっている。

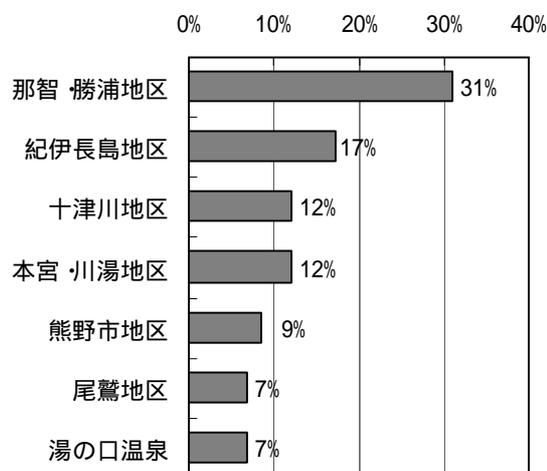
訪問県	人数	割合
三重県のみ	197	73.0%
三重+奈良	4	1.5%
三重+和歌山	39	14.4%
三重+奈良+和歌山	30	11.1%
回答者計	270	100.0%



来訪者の宿泊場所

宿泊来訪者の宿泊場所としては、那智・勝浦地区が31%と最も多く、次いで紀伊長島地区17%、十津川地区及び本宮・川湯地区がそれぞれ12%となっており、和歌山県に宿泊する人が多くなっている。

宿泊地	人数	割合
那智・勝浦地区	18	31.0%
紀伊長島地区	10	17.2%
十津川地区	7	12.1%
本宮・川湯地区	7	12.1%
熊野市地区	5	8.6%
尾鷲地区	4	6.9%
湯の口温泉	4	6.9%
回答者計	58	100.0%



交通量等調査の結果（7時から19時までの12時間交通量）

		11月14日(日)	
		登り方面	下り方面
紀伊長島町ツヅラト峠 志子口	歩行者	19人	139人
紀伊長島町一石峠 平方峠林道口	歩行者	0人	7人
紀伊長島町始神峠 紀伊長島三浦口	歩行者	133人	13人
海山町馬越峠 海山鷲毛口	歩行者	461人	65人
熊野市松本峠 熊野市木本口	歩行者	14人	200人
紀和町通り峠 千枚田バス停口	歩行者	0人	4人

アンケート調査によるその他の意見

自然とともに、ウォーキングとしての歩きやすさ、快適性を評価する意見が多かった。また、地域の方のガイドを評価する意見も多く、他の峠も是非登りたいという意見も多かった。奈良県や和歌山県の他の古道や世界遺産の情報を知りたいという意見も見られた。

【自由意見一覧】

<地域の自然に対する意見>

お店も売店もなく不便と言えば不便だが、それが世界遺産を守っているとも言える。自動販売機もないことがうれしかった。不便を覚悟して自然を楽しむべきだと思う。
昔の人を偲びながら石畳を一步一步踏みしめて登り、久しぶりに心地良い汗を流し、楽しい一日を過ごした。ごみはまったく落ちてないので気持ちよく、訪れる方々の心に触れた気がした。いつまでも自然を大切にしなければと思った。
海浜及び海水、島々が美しい。
永い年月の歴史の道、これからもずっと美しい山々であってほしい。
松の森の美しい事、手入れが行き届いていてびっくりした。せっかく案内をしていただいたのに登るに一生懸命でじっくり説明を聞けず残念。
素晴らしい体験、思い出に残るハイキングでした。先人の旅への思い、信仰への思いが道に残っていると思うと感激。是非もう一度行きたい。私でも歩ける割と平らな所教えてください。
千枚田は稲作の原点。いつまでも大切に保存して欲しい。
自然が、昔のまま残っていて良かった。
七里御浜、山からの景色がとても良く、又、来たいと思った。
熊野の自然にふれ、心身のリフレッシュができた。又、訪れたい。
山、海、川、滝も多く見られてすごく自然豊かであった。他ではあまり見られない景色だと思う。
馬越峠はウォーキングというよりも山登りといった感じだったが、いい汗かいて、とても気持ちがよかった。
術後でも登れることが出来、嬉しかった。いのししの掘り起こし跡とか、ヘビが2回も出たり、熊を心配したり、少し不安もあったが、頂上の景色がとても美しく感動的だった。
期待していた以上に自然道と風景が良く、充分にリフレッシュ出来た。運動量としても私には合っていた。
馬越峠の頂上の岩山迄登った。最高の気分。杉の並木がすばらしかった。
今回は親せきの葬儀で来たが空き時間の20分位を熊野古道の始神峠を散策した。歴史のある古道・景勝地を自然や古い景観を損なうことなく手入れしてありとても良かった。また、家族で行きたい。
大変森林が良かった。
ゴミが全く落ちてなく、景色もきれいだった。落書きもなく、気持ちよかった。整備がいき届き、すばらしい。今後もずっと、美しくあって欲しい。
馬越峠はすごい石畳で、命の洗濯が出来た。先般は始神峠で、11月末には、熊野山へ泊で出かける。とても楽しみ。心が洗われた。
美しい自然にふれることができてよかった。
あまり年を取らないうちに少しずつまわってみようと馬越峠に始めて参加。石畳もよくとても気持ちよい山行だった。
はじめて山登りをしたが、私に合ったコースで天気もよく頂上で食べた弁当がとてもおいしかった。驚いたことに肌色のヘビを2回も見た。楽しい1日を過ごした。
八鬼山道の反対の方はひどすぎる。生木を削ってペンキで字を書いている。
いつまでも、今の状態が続く事を祈りたい。
自然がいっぱいの楽しい旅だった。観光地化せず、日常のくらしのままで旅人を受け入れてくれる姿のままで居てほしい。道路の乱開発はさけてほしい。
今回歩いた所は人の手が入っていないくて本当の熊野古道だと思ったが、中辺路や大辺路などはあまりに人の手が入ってしまってがっかり。これ以上人の手を入れないでいにしへの道を守りぬいてほしいと願う。
数ヶ所のルートがあるが、1つ1つ自分の足にあった時間で、古道を歩きたいと考えている。他府県の友人も関心があるので、一緒に歩きたいと思う。自然はやはりこれからも残して行きたいと考えさせられた。
すばらしい所だった。人もゴミゴミとせず、気持ち良く過ごすことができた。ゴミ対策など、ずっとそのままキレイな所であって欲しい。
先人の苦勞がしのばれる。維持することは大変だが、美しいまま後世に託して欲しい。
どの場所も素晴らしく感動の連続でした。自家用車での旅行でしたが、駐車場に困ることもなく良かった。しかし、これから増加する観光客にどう対応するかは大切だと思う。当然ゴミのこと、道の整備など自然と共存するための仕組みを考えてゆくべき。始めからゴミが無い場所には人間、捨てづらいうはすなので、今が大切な時期だと思う。
<また訪問したいという意見>
2時間半強の歩きだった。足元ばかりに気を取られ、周りの景色を見る余裕はなかった。森林浴という気持ちよい心持ちはあった。かく汗も気持ちよいものだった。又、違うコースに参加するつもり。
全コース歩きたい気持ち。
今度の旅行は一部しか巡り得なかったが、もう少し大きな目標等をもったらいいと思う。
はじめて行った。大変だったけど又行きたい。今度は泊まりで行きたい。
すばらしい旅。いろいろなコースがあったので、少しずついろいろな場所を訪ねたい。杖があったので助かった。
ツヅラト峠、馬越峠と今回の松本峠で3度目。いつも楽しく散策している。早く全峠を廻りたい。
全ての峠を訪れたい。

初参加で登りは大変だった、大した疲労感もなく楽しかった。又、チャレンジしたい。
日帰りだったので、今度は1泊でゆっくりとまわりたい。
とっても楽しい一日をすごして来た。又、機会があったら来てみたいです。
熊野古道初体験で松本峠 熊野鬼ヶ城ルートを歩いた。次回はどのルートを歩こうか考え中。
熊野古道ハイキングは、コースを変え、何回でも行きたい。
ハイキングコースはとても良かった。1泊だけでは物足りないので数泊し、他のコースも歩きたい。
今回は団体として参加したが、次回は宿泊してゆっくりと熊野の良さを見て歩きたい。
これから他のコースも歩いてみたい。前回来た時に立ち寄った尾鷲ドライブインが閉鎖されており残念。
今回は馬越峠コース。再度歩きたいコース。
又、他のコースも行ってみたいと思う。
地域サークルで熊野古道散歩に初めて参加。とても景色が良くて楽しめた。また来たいと思った。
今回日帰りで熊野古道を短い距離しか歩くことができなかったが、またの機会に長距離を歩いてみたい。
とても素晴らしいウォーキングだった。15峠のうち3峠を歩いた。パンフレットの表示が不明な点があったが満足しました。ぜひとも今後も全峠を歩きたい。1泊2日で11時間歩いた。

< 古道の整備に対する意見 >

散策路もよく整備されていて、楽しく散策出来た。
今までは松本峠や馬越峠といった石畳が多かったが、一石畳みたいな人の手加わっていない峠もよかった。
紀伊長島から海山までの古道ウォーキング。古道は整備され歩き易く、ごみ散乱等も見受けられず快適にウォーキング出来た。海山町側の42号線まで出る町道は狭く車が通る毎に避けなくてはならず時間がかった。歩道確保が必要。
熊野古道がよく整備されていて有難く、お世話して下さった方々に感謝。パンフレットを百貨店の物産展(三重県)で頂き、一通り勉強が出来た。
熊野古道はよく整備されていて良かった。
幸いにして風や雨もなく最高の日だった。道も整備されていて良かった。地元の方々の御苦労に感謝。
登りはせまい道だったが、帰りは良い道だった。
今回は始神峠。道路もよく整備されて歩きやすく2時間程で三浦から馬瀬まで完歩出来楽しい、心休まる旅行だった。
台風で石がくずれた場所もあったが、きちんと歩けるようになっていた。少し丸太の木が傷んでいた場所もあった。でも、楽しく過ごさせてもらった。
世界遺産に登録されるまでも熊野古道を歩いたが、登録されてから道等が整備され歩きやすくなった。地域の熱意は感じられるが、インパクトが今一つ不足している様に思う。
随分整備されていると思った。熊野古道を全部歩いてみたいと思っている。
道は色々手入れされていた。
今回は少し曇っていたが雨にも降られず途中の道も整備されて歩きやすく一日が楽しかった。
古道はよく整備され道路標示もよくされていた。
歩道は整備されていた。
古道ルートがよく整備されていた。
山深い熊野地域を我々が歩けるように道の整備や標識がよく整備されていて感謝。
松本峠を登り降りしたが、急坂にくいを打って階段状にしてのぼり易くしてあった。去年三瀬谷坂に行ったが、松本峠の整備に頭が下がった。
古い石畳は磨耗して歩き易いが殆どは比較的新しく、色々な向きに埋まっていた歩き難かった。特に下りは足許に注意を払うのに精一杯で、歩く為に歩いている感で、全々楽しめなかった。却って上の尾根筋の土と根の剥き出しになっている部分がホッとした。整備しすぎの感があった。二度行きたいとは思いません。
石だたみが長く、最初もどりたくもなりました。どの位の距離(石だたみの)かわからなく、心臓バクバクでした。土の道になった時はホッとした。
出発地点が公園風で分りやすくなっていた。道が歩きやすくなるのは良いが、ほどほどにして自然の山道の景観をこわさない様にして欲しい。
階段のきつい所は手すりほしい。
天狗倉山山頂へ行ったが、道がもう少し歩きやすい方が良かった。雨が降った後でも安心して歩けるようにして欲しい。そうしたら何回でも行きたくなると思う。

< 案内表示等に対する意見 >

登り口まで、自動車で行っても峠を下った所の交通が不便なので、同じ峠を往復することになり非常に不便。
道の標識、案内文、地図等がやや不足か。
コースの道案内の看板が少ない。そのコースの見所案内も。
始神峠までは案内板が何枚もあったが、馬越に行く道標が少なく迷った。もう少し道標を増やして欲しい。
峠により細かく矢印のしてある所もあるが、この道で大丈夫かと迷う所もあり。距離が入っていると便利。

シャトルバスで行き地図を見ながらだった為、熊谷道登り口がわからず、案内板の設置が必要と思った。
案内板や指導標の不備が目立った。
<地域の人の対応に対する意見>
地域の人達の暖かみのある接し方に感動。
地域の人達が近所の人とおしゃべりしている様で違和感がなく接しられて、疲れ知らずだった。
好天に恵まれそよ風がとても気持ち良かった。ガイドさんの話を伺いながら、しいのみ、めばり等もいただいた。おへんろさんのように終着点ではコーヒーの接待もうけた。地元の人々に感謝。
ボランティアガイドの気持(この地に来ていただいて有難う)が行動や表情に出ていて、好感が持てた。聞いてほしい、知ってほしいという方法(声の大きさ、早さ、タイミング)が大変素晴らしかった。
熊野古道をメインに一帯がけんめいに町おこしをしようと努力され、訪れるものを親切に迎えてくれ好感が持てた。さびれていく町村が豊かになって欲しいと思う。
民宿を始め地元の人々がとても親切であり、感動した。
商店街を歩いたが土産物店が少なかった。ハイキングのあとはいつも入浴している。地元の方は、いつも声をかけてくれるので楽しかった。
観光案内所、地元の商店の人達、大変好意的でしたが、お金を落とす店がなく申し訳なかった。馬越峠はゴミ一つ落ちてなく管理する人達のお世話を感じた。もう少し地元で利益還元の方法があるといいと思った。
熊野が世界遺産となったのは、そこに暮らす人々が本当に大切なもの、尊いものの価値を見失うことなく今までこの地を守ってこられた努力であると確信する。案内ボランティアとの連携が人のぬくもりの似合うこの地にはふさわしい。出合った人も挨拶をかわして感じの良いことが多かった。
天候に恵まれ気持ち良く歩く事ができた。初めてなので心配していたが、思ったよりも疲れなく自信が付いた。案内人の方が親切にしてくださるとも良かった。別のコースを歩いてみようと思う。
すばらしい天気と観光案内所や住民の皆様のおかげで楽しい一日。又、別のコースに出掛けたいと思う。
語り部さんの案内をしていただいた。とってもよかったが、団体のため時間におわれ、ゆっくり歩む事が出来ず、木々の木立の中を満喫出来ず残念。
道の駅が多くあり、地元産物に興味がかかれた。道の駅はきれいに整備されており、今後も維持をお願いしたい。地元の方も暖かみがあり、再度訪れたいと考えている。
語り部さんが女性で親切で心遣いがこまやかでとても感じの良い方だった。また行きたい。ゴミも全くなく地域の方達の苦勞がしのばれた。気持ち良い旅行(けがもなく)で感謝している。
現地案内ガイドさんの親身な案内と姿勢に頭が下がった。
とても楽しく充実した。時々出会う地域の方からも暖かい言葉をいただいた。これからも古道を歩いてみたい。
尾鷲駅近くの地元の方々がとても親切で心が暖かくなった。一人でも多くの方に訪れて頂きたい場所だ。
語り部さんをお願いして行ったので道に迷うこともなく、お話を聞きながらとても意義のある古道歩きだった。
現地・観光地の駐車場での係員の対応が非常に不親切。
昔に比べて山が荒れていた。道路は整備されてきている。熊野古道がクローズアップされているが、旅をしている時に感じるの、地元の方と話をしたいという事。話しかける旅人がいたら邪魔と思わず会話してやって下さい。
民宿に泊ったが値段の割に不満。もっとも梅ヶ谷まで送り迎え、翌日尾鷲まで送ってくれた事が含まれているかも。宿がチョット不満。世界遺産で賑やかになるのを計算しているのではないか。
民宿は料理があまり良くなかった。
<トイレ・ごみに対する意見>
一ヶ所のみでなんとも言えないが、各所にトイレの設置を考えて欲しい。行きかう人は実年から高齢者が多い。それを除けばよく整備され思ったより歩き易い。
トイレの数が少ない。
旅をすると、トイレがどこにあるか気になる。特に古道には。体力を試すよい機会になる。
馬越峠のトイレの整備・確保も必要ではないが(自然を崩さない程度で)。
熊野古道歩きを毎年2~3カ所計画しているが、女性のトイレ問題。
トイレが少ない。男は良いが、女の人は困る。
トイレは女子が不足で長蛇の列なので増やしてほしい。長い行列の場合は途中で設置していただくとうり。
今回のコースは整備が完成していないようだが、コースに要する時間が2~3時間必要ならWCがあったほうがよい。
今回、馬越峠を歩いたが、トイレの設置が少ない。山頂にてゆっくりしたかったが、トイレがない為下山。
一つだけ困った事は、馬越峠の頂上で手洗いが無い事。
熊野古道各コースにトイレを整備する必要あり。女性のための着替え場所があればもっと良い。(汗をかいたため下山後の着替え)(又は雨のときなどにも必要な着替え)
道中のトイレの数が少ない。男女多く並ぶ。
峠の途中で簡易トイレの設置をしてほしい。
要所要所にもっと公衆トイレが欲しい。

馬越峠、石畳の荒れた箇所の手入れを。途中でトイレ設置を。
始神峠は整備されていてよかったが、途中タイヤ、ゴミがありがっかりした。
美しい、山、海の眺めは心が和みます。道路沿いに“ゴミ棄反対”の看板が見掛けられるが、世界遺産に相応しい人の心のマナー向上を望みたい。
時に、ゴミが山道にあるのが見受けられた。皆の観光地なので、気をつけて、棄てないようにしてもらいたい。せつかくの良い気分が悪くなる。
場所によってはゴミがたくさんあった。
ところどころゴミが落ちていたのが気になった。旅行者が世界遺産の意義をしっかりと認識し、マナー向上を強く望む。
< 道路整備等に対する意見 >
熊野地域へ行くのは国道 42 号線しかなく大変不便。1 日も早く高速道路が出来ると望む。
425 号線の通行止（馬越峠）
目的地に行くまでの山道がしんどい。はやく高速道路が完成してほしい。
11 月下旬の連休を利用したが、世界遺産登録のニュースの割には観光客も少なく静かだった。地理的条件によるものか。交通網の未整備のゆえか。思いの外移動に手間取った。必要な地域に交通道路の整備はやはり必要なことと思う。
< バスや公共交通のアクセスに対する意見 >
今回の行程で路線バスを使用した。便が少なかった。
今回は観光バスで行ったが、電車を利用していても良いのではないかと思った。
交通手段が不便な所が今まで熊野古道が自然に残されていたと思うので、入り込み時間、退出時間に合わせた公共交通機関（JR、路線バス）の接続が必要と思う。交通が便利になると、熊野古道の良さが失われる心配がある。
自家用車の場合、下り口から駐車場所までの交通手段が欲しい。
< その他の意見 >
ポイントの古道だけでなく、全部の道を知りたい。田丸から熊野までの道。
熊野地域のくわしい地図がほしい。
前日から雨の心配をしていたが曇空ながら、快適なハイキングを楽しんだ。ステッキを用意せずに行ったが、登り口に用意してあったので利用させて頂いた。
登り易い山路だった。登り口に杖が有り助かった。美しい眺め、さすが世界遺産、大切にしたい場所だ。
熊野古道の入口に木の枝でも良いから杖に出来る様なものがおいてあればありがたい。
馬越峠に杖が無くて残念だった。
馬越峠コースはやや健脚向きだった。熊野古道はいろいろなコースがあるが、初心者コースからの難易度を書いておかれたらいかと思う。（例えば、5 段階表示とか）
静かで趣きのあるところで良かった。思ったより急なところが多く疲れた。少し甘く見ていた。
大学の講義の一環で訪問。天気もよく、馬越峠の道も気持ちよく歩けた。意外に急な道だったので驚いた。
初めての熊野古道歩きをすすめられ、初心者向きのコースでは？と団体から誘われ参加でしたが「松本峠」越えて大泊より熊野駅まで 3 年生の孫を連れウォーキング。短いコースで団体全員（80 才の人）も元気で歩いた。良かった。
松本峠までが大変だったが、後は楽だった。でも、反対側から来た方が大変だったかも。これまで歩いた古道の中では、比較的楽な方。歩きやすかった。
熊野古道には 4 回行った。もう 65 歳になり、上までは登るのは無理。2 回大きな石に登り、おにぎりを口にした。思い出は一生忘れない。とても楽しい思い出。
御浜町の知人宅でのミカン狩りが主目的。湯の口温泉のヒナびた感じが良かった。
企画、天候共に恵まれた。桜井市の姉妹都市熊野市の案内で熊野の良さを再発見した。
世界遺産に登録された熊野古道へ訪れて良かった。（馬越峠はきびしかった）
馬越峠は頂上迄がほとんど登りだったが思っていたより登りも下りも足場がとても良く、あのきつい山に登り切った達成感がとてもこころよかった。
自然が多く、天気が良かったので大変楽しく観光できた。「道の駅」では特産品など独特の商品が多く、楽しい買い物もできた。「熊野古道」は大変歴史があり険しい道だったが満喫。「熊野古道」の由来などを詳しく知りたい。
バスに乗っている時間は長かったが峠を歩く距離はとても短くてあっけない感じがした。
三重県は和歌山に比べ公共設備等がとても充実していると思った。これからも世界遺産の観光に対し差別化をしていけると期待する。数年後には差がついていくと思う。
熊野古道は一つの世界遺産と考えているが、行く所、県、村、町の連携が出来てなく、困った。